

# 事務事業評価シート

事務事業コード	021300	重点施策	該当なし	平成30年度 第10次鳥取市総合計画
事務事業名	過疎・中山間地域振興推進員設置事業(地域振興監)		所属名	市民生活部 地域振興課

## 1. 基本情報

総合計画の位置づけ	体系区分	コード	名称		事業区分名称	区分
	まちづくりの目標	30	地域に活気があるまち		事業期間	平成24年度 ~ 令和2年度
	政策	02	交流の拠点となるまちづくり		根拠法令、根拠計画等	
	施策	3202	魅力ある中山間地域の振興			
施策の目標	目標の種別		平成28年度	令和2年度	事業分類区分	ソフト(任意)
	買い物に不便を感じている無店舗地区の解消数		3地区	5地区	運営方法	直営
	まちとむらの住民による交流の件数		6件	30件	会計区分	一般会計
	地域課題の解決に取り組むリーダーの認定者数		192人	270人	予算事業コード	01-02-01-07-32-04
予算	予算事業名	過疎・中山間地域振興推進員設置事業費			予算事業コード	01-02-01-07-32-04

※「施策の目標」はその施策の主要な事業の評価指標を設定しています。

## 2. 事業目的【PLAN】

対象 (何を、誰を)	中山間地域に暮らす人又はその地域
意図 (どのような状態にするために)	このままずっと住み続けたいと思える安全・安心で活気のある山里、そして、都会に暮らす人たちが、移り住んでみたいと思える魅力ある中山間地域を形成していくことをめざすため。
手段 (どうするのか)	中山間地域振興推進員を配置し、とくに小規模高齢化集落などに対し、きめ細かな地域活動支援に取り組む。

## 3. 事業の年度別計画・実績【PLAN・DO】

※年度別の取り組みを簡潔に記入

内容	年度別計画	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和2年度	
		①見守り活動(7集落) ②地域活性化事業の実施支援、まちむら交流の促進支援 ③中山間地域の状況把握、課題解決・振興等 ④集落実態調査分析 ⑤元気塾サポート	①見守り活動(7集落) ②地域活性化事業の実施支援、まちむら交流の促進支援 ③中山間地域の状況把握、課題解決・振興等 ④集落実態調査分析 ⑤元気塾サポート	①見守り活動(7集落) ②地域活性化事業の実施支援、まちむら交流の促進支援(3団体) ③山間地域の状況把握、課題解決・振興等 ④集落実態調査分析 ⑤元気塾サポート(地域5回、テーマ20回)	①見守り活動(7集落) ②地域活性化事業の実施支援、まちむら交流の促進支援(4団体) ③中山間地域の状況把握、課題解決・振興等 ④集落実態調査分析 ⑤元気塾サポート(地域5回、テーマ20回)	①見守り活動(7集落) ②地域活性化事業の実施支援、まちむら交流の促進支援(3団体) ③山間地域の状況把握、課題解決・振興等 ④集落実態調査分析 ⑤元気塾サポート(地域5回、テーマ22回)	①見守り活動 ②地域活性化事業の実施支援、まちむら交流の促進支援 ③中山間地域(特に小規模高齢化集落)の状況把握、課題解決・振興等 ④元気塾サポート
事業費	区分	決算額(千円)	決算額(千円)	決算額(千円)	予算額(千円)	計画額(千円)	
	事業費(A+B)	11,489	7,640	6,939	3,830	0	
	直接経費 A	5,489	3,676	3,542	3,830	0	
	直接経費の財源内訳	国・県	1,060	0	0	0	0
		地方債	0	0	0	0	0
		その他	0	0	0	0	0
一般財源	4,429	3,676	3,542	3,830	0		
人件費 B	6,000	3,964	3,397	0	0		
職員数の内訳	正規職員	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	
	嘱託職員	3.00	2.00	2.00	0.00	0.00	
	臨時職員	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	

※人件費は鳥取市職員の給与平均額を基にした概算です。

## 4. 資源を投入することで実施した活動の大きさを表す指標【PLAN・DO】

活動指標	指標名	単位	区分	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和2年度
				1	活性化事業支援数	件	目標	15
			実績	17	10	10	0	0
	(指標の説明)							
2			目標	0	0	0	0	0
			実績	0	0	0	0	0
	(指標の説明)							
3			目標	0	0	0	0	0
			実績	0	0	0	0	0
	(指標の説明)							

5. 平成30年度の事務事業実施概要【DO】

※前年度の取り組みを具体的に記入(予算事務事業の事業概要と連動)

事務事業の実施概要	<p>【問合せ先】 振興係 0857-30-8172</p> <p>【10次総の施策体系】 3202</p> <p>【予算計上の経過】 予算事業別概要目次：当初予算・P39（地002）</p> <p>【事業の概要】 中山間地域の安全安心な暮らしを確保するとともに、賑わいづくりを推進するため、集落支援員制度を活用して、中山間地域振興推進員2名を配置し、小規模高齢化集落の見守り活動や、地域活性化計画の作成支援と事業実施の支援、まちむら交流の促進支援など、取り組む住民団体等の活動を支援する。</p> <p>【事業の成果】 1. 過疎地域振興事業（「とっとりふるさと元気塾」）の支援 平成28年度 10講座支援 平成29年度 6講座支援 平成30年度 6講座支援 2. 山間集落等における地域活動地域づくり活動支援(活性化補助事業等) 平成28年度 7団体支援 平成29年度 4団体支援 平成30年度 4団体支援</p> <p>【今後の課題・方向性】 小規模・高齢化集落の実態調査に基づき、新たな支援策を実施するとともに、引き続き、集落に出向き、実態やニーズ等を把握するとともに、集落座談会等の開催を推進するなどを行うとともに、補助金を活用した地域活性化事業実施を支援する。</p>
-----------	--

6. 活動指標の達成率【CHECK】

		指標名	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和2年度
指標達成率	1	活性化事業支援数	113%	83%	83%		
	2						
	3						

※達成率は指標の目標値と実績値により算出します。目標値が0の年度は表示されません。

7. 評価【CHECK】

評価項目と評価の視点	評価内容	評価理由(評価の視点を踏まえて記入)
年度計画の進捗度  <small>3. 事業の年度別計画・実績【PLAN・DO】より当該年度で予定した事業が9月末時点でどのような進捗状況となったか。</small>	<input type="checkbox"/> 1. 計画を上回る <input checked="" type="checkbox"/> 2. 計画どおり <input type="checkbox"/> 3. 事業未完了 <input type="checkbox"/>	
事業の成果  <small>6. 活動指標の達成率【CHECK】より「150%以上：大幅に上回る」、「101%～150%未満：上回る」、「80%～100%以下：目標どおり」、「50%～80%未満：下回る」、「50%未満：大幅に下回る」※最も達成度の低い指標で評価</small>	<input type="checkbox"/> 1. 目標を大幅に上回る <input type="checkbox"/> 2. 目標を上回る <input checked="" type="checkbox"/> 3. 概ね目標どおり <input type="checkbox"/> 4. 目標を下回る <input type="checkbox"/> 5. 目標を大幅に下回る	

8. 事業の成果を踏まえた今後の方向性【ACTION】

今後の方向性	<input checked="" type="checkbox"/> 1. 拡充 <input type="checkbox"/> 2. 改善継続 <input type="checkbox"/> 3. 現状維持 <input type="checkbox"/> 4. 縮小 <input type="checkbox"/> 5. 休止、廃止、終了	<input checked="" type="checkbox"/> 1-1 意図的に拡充 <input type="checkbox"/> 1-2 制度的に自然増加 <input type="checkbox"/> 2-1 手段等の改善 <input type="checkbox"/> 2-2 効率化、簡素化 <input type="checkbox"/> 2-3 他事業との統合	<input type="checkbox"/> 4-1 意図的に縮小 <input type="checkbox"/> 4-2 制度的に自然減少 <input type="checkbox"/> 5-1 臨年実施等、意図的に休止 <input type="checkbox"/> 5-2 意図的に廃止 <input type="checkbox"/> 5-3 制度的に終了
	担当課長の評価コメント <small>(「今後の方向性」を判断した理由がわかるよう、数値等を用いた具体的な成果と、今後の改善プランを記載)</small>	<small>小規模・高齢化集落の実態調査に基づき、新たな支援策を実施するとともに、引き続き、集落に出向き、実態やニーズ等を把握するとともに、ふるさと元気塾の事業に対しても関与度合いを高めていっくほか、集落座談会等の開催を推進するなどを行うとともに、補助金を活用した地域活性化事業実施を支援する。</small>	

# 事務事業評価シート

事務事業コード	021400	重点施策	該当なし	平成30年度 第10次鳥取市総合計画
事務事業名	輝く中山間地域創出事業		所属名	市民生活部 地域振興課

## 1. 基本情報

位置づけ の 体系区分	コード	名称		事業区分名称	区分
	まちづくりの目標	30	地域に活気があるまち	事業期間	平成22年度 ~ 全期
	政策	02	交流の拠点となるまちづくり	根拠法令、 根拠計画等	鳥取市中山間地域対策強化方針、鳥取県みんなで取り組む中山間地域振興条例
	施策	3202	魅力ある中山間地域の振興		
目標の 種別	目標の種別	平成28年度	令和2年度	事業分類区分	ソフト(任意)
	買い物に不便を感じている無店舗地区の解消数	3地区	5地区	運営方法	補助金交付
	まちとむらの住民による交流の件数	6件	30件	会計区分	一般会計
	地域課題の解決に取り組むリーダーの認定者数	192人	270人	予算事業コード	01-02-01-07-32-13
予算	予算事業名	輝く中山間地域創出事業費			

※「施策の目標」はその施策の主要な事業の評価指標を設定しています。

## 2. 事業目的【PLAN】

対象 (何を、誰を)	本市の中山間地域
意図 (どのような状態にするために)	集落等の維持活性化及び地域活力の再生・創出を図る
手段 (どうするのか)	鳥取市内の各種団体（集落・各地域任意団体・NPO法人等）が行う中山間地域活性化のための計画策定、ソフト事業および里山交流事業実施に補助金を交付し支援する

## 3. 事業の年度別計画・実績【PLAN・DO】

※年度別の取り組みを簡潔に記入

内容		平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和2年度	
		年度別計画	①事業実施10団体	①事業実施10団体	①事業実施10団体	①事業実施10団体	①事業実施10団体
年度別実績	①事業実施17団体 ・計画策定 1団体 ・ソフト事業 16団体	①事業実施11団体 ・計画策定 2団体 ・ソフト事業 9団体	①事業実施11団体 ・計画策定 2団体 ・ソフト事業 8団体 ・里山交流 1交流				
事業費	区分	決算額(千円)	決算額(千円)	決算額(千円)	予算額(千円)	計画額(千円)	
	事業費(A+B)	11,987	8,217	6,613	0	0	
	直接経費 A	8,543	4,771	3,118	0	0	
	直接経費の財源内訳	国・県	1,992	902	638	0	0
		地方債	1,500	2,100	1,100	0	0
		その他	3,059	867	706	0	0
		一般財源	1,992	902	674	0	0
人件費 B	3,444	3,446	3,495	0	0		
職員数の内訳	正規職員	0.20	0.20	0.20	0.00	0.00	
	嘱託職員	1.00	1.00	1.00	0.00	0.00	
	臨時職員	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	

※人件費は鳥取市職員の給与平均額を基にした概算です。

## 4. 資源を投入することで実施した活動の大きさを表す指標【PLAN・DO】

活動指標	指標名	単位	区分	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和2年度
				1	取組を実施した団体数	団体	目標	10
			実績	17	11	11	0	0
	(指標の説明) 補助金を活用して地域活性化に取り組んだ団体数							
2			目標	0	0	0	0	0
			実績	0	0	0	0	0
	(指標の説明)							
3			目標	0	0	0	0	0
			実績	0	0	0	0	0
	(指標の説明)							

5. 平成30年度の事務事業実施概要【DO】

※前年度の取り組みを具体的に記入(予算事務事業の事業概要と連動)

事務事業の実施概要	<p>【問合せ先】 振興係 0857-30-8172 【10次総の施策体系】 3202</p> <p>【予算計上の経過】 予算事業別概要目次：当初予算・P40（地003）</p> <p>【事業の概要】 住民等自ら行う活性化計画策定及び計画に基づいたソフト事業を支援し、中山間地域の活性化を図るとともに、中山間地域の資源を活用して行うむらとまち又はむら同士の交流を支援し、双方の地域活性化を図る。 &lt;補助金交付&gt; ・活性化計画策定分：補助率10/10、補助金上限 100千円 ・ソフト事業実施分：補助率 8/10、補助金上限2,000千円 (複数年次でソフト事業実施の場合、最大3年間で累計2,000千円上限) ・里山交流実施分： 補助率10/10、補助金上限 100千円（最大3年間）</p> <p>【事業の成果】</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th></th> <th>平成28年度</th> <th>平成29年度</th> <th>平成30年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>・計画策定</td> <td>1団体</td> <td>2団体</td> <td>2団体</td> </tr> <tr> <td>・ソフト事業</td> <td>16団体</td> <td>9団体</td> <td>8団体</td> </tr> <tr> <td>・里山交流</td> <td>1交流2団体</td> <td>1交流2団体</td> <td>1交流2団体</td> </tr> <tr> <td>・事業費計</td> <td>8,605千円</td> <td>4,771千円</td> <td>3,118千円</td> </tr> </tbody> </table> <p>※平成29年度から輝く中山間地域創出モデル事業と里山交流促進モデル事業を統合。</p> <p>【今後の課題・方向性】 将来を見据えた活性化計画策定、効果的なソフト事業及びむらとまちの交流実施のため各総合支所や中山間地域振興推進員と連携を強化しながら継続支援を図る。 ※その他財源の繰入金は、ふるさと納税基金繰入金。</p>		平成28年度	平成29年度	平成30年度	・計画策定	1団体	2団体	2団体	・ソフト事業	16団体	9団体	8団体	・里山交流	1交流2団体	1交流2団体	1交流2団体	・事業費計	8,605千円	4,771千円	3,118千円
		平成28年度	平成29年度	平成30年度																	
・計画策定	1団体	2団体	2団体																		
・ソフト事業	16団体	9団体	8団体																		
・里山交流	1交流2団体	1交流2団体	1交流2団体																		
・事業費計	8,605千円	4,771千円	3,118千円																		

6. 活動指標の達成率【CHECK】

		指標名	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和2年度
指標達成率	1	取組を実施した団体数	170%	110%	110%		
	2						
	3						

※達成率は指標の目標値と実績値により算出します。目標値が0の年度は表示されません。

7. 評価【CHECK】

評価項目と評価の視点	評価内容	評価理由(評価の視点を踏まえて記入)
<p>年度計画の進捗度</p> <p>3. 事業の年度別計画・実績【PLAN・DO】より当該年度で予定した事業が9月末時点でどのような進捗状況となったか。</p>	<input type="checkbox"/> 1. 計画を上回る <input checked="" type="checkbox"/> 2. 計画どおり <input type="checkbox"/> 3. 事業未完了 <input type="checkbox"/>	<p>地域住民自らが意識を持って地域課題の解決や地域活性化に向けて取組を行うことで、コミュニティの連携強化や住環境改善が図られている。</p>
<p>事業の成果</p> <p>6. 活動指標の達成率【CHECK】より「150%以上：大幅に上回る」、「101%～150%未満：上回る」、「80%～100%以下：目標どおり」、「50%～80%未満：下回る」、「50%未満：大幅に下回る」※最も達成度の低い指標で評価</p>	<input type="checkbox"/> 1. 目標を大幅に上回る <input checked="" type="checkbox"/> 2. 目標を上回る <input type="checkbox"/> 3. 概ね目標どおり <input type="checkbox"/> 4. 目標を下回る <input type="checkbox"/> 5. 目標を大幅に下回る	<p>取組件数は目標値を上回っているが、補助終了後の取組継続や、継続事業についてはより効果的な事業展開が実施されるよう助言及び支援を行う必要がある。</p>

8. 事業の成果を踏まえた今後の方向性【ACTION】

今後の方向性	<input type="checkbox"/> 1. 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2. 改善継続 <input type="checkbox"/> 3. 現状維持 <input type="checkbox"/> 4. 縮小 <input type="checkbox"/> 5. 休止、廃止、終了		<input type="checkbox"/> 1-1 意図的に拡充 <input type="checkbox"/> 1-2 制度的に自然増加 <input checked="" type="checkbox"/> 2-1 手段等の改善 <input type="checkbox"/> 2-2 効率化、簡素化 <input type="checkbox"/> 2-3 他事業との統合		<input type="checkbox"/> 4-1 意図的に縮小 <input type="checkbox"/> 4-2 制度的に自然減少 <input type="checkbox"/> 5-1 臨年実施等、意図的に休止 <input type="checkbox"/> 5-2 意図的に廃止 <input type="checkbox"/> 5-3 制度的に終了	
	<p>担当課長の評価コメント (「今後の方向性」を判断した理由がわかるよう、数値等を用いた具体的な成果と、今後の改善プランを記載)</p>	<p>中山間地域の活性化は本市の一体的な発展と活力創造に必要である。住民自らが主体となり、課題を認識し地域資源を活用した活性化事業に取り組むことで新たな魅力創造や地域づくりが推進されている。より効果的な事業展開を図るとともに、地域づくり活動の定着と継続発展を図る。</p>				

# 事務事業評価シート

事務事業コード	021500	重点施策	まちづくり	平成30年度 第10次鳥取市総合計画
事務事業名	過疎地域振興事業		所属名	市民生活部 地域振興課

## 1. 基本情報

位置づけ の 目標	体系区分	コード	名称		事業区分名称	区分
	まちづくりの目標	30	地域に活気があるまち		事業期間	平成23年度～平成31年度
	政策	02	交流の拠点となるまちづくり		根拠法令、 根拠計画等	鳥取市中山間地域対策強化方針、 過疎自立支援法、鳥取県みんなで取り組む中山間地域振興条例
	施策	3202	魅力ある中山間地域の振興			
目標の 達成の 手段	目標の種別		平成28年度	令和2年度	事業分類区分	ソフト(任意)
	買い物に不便を感じている無店舗地区の解消数		3地区	5地区	運営方法	外部委託
	まちとむらの住民による交流の件数		6件	30件	会計区分	一般会計
	地域課題の解決に取り組むリーダーの認定者数		192人	270人	予算事業コード	01-02-01-07-32-17
予算	予算事業名	過疎地域振興事業費				

※「施策の目標」はその施策の主要な事業の評価指標を設定しています。

## 2. 事業目的【PLAN】

対象 (何を、誰を)	過疎地域（用瀬地域、佐治地域、青谷地域）を含む本市中山間地域等、連携中核都市圏の5町
意図 (どのような状態にするために)	人口高齢化の進行等に伴う本市中山間地域の諸課題の解決と活性化を担う人材養成
手段 (どうするのか)	地域づくりに取り組む人材・リーダーの養成

## 3. 事業の年度別計画・実績【PLAN・DO】

※年度別の取り組みを簡潔に記入

内容	年度別計画	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和2年度	
		①人材養成事業「とっとりふるさと元気塾」の開設	①人材養成事業「とっとりふるさと元気塾」の開設	①人材養成事業「とっとりふるさと元気塾」の開設	①人材養成事業「とっとりふるさと元気塾」の開設	①人材養成事業「とっとりふるさと元気塾」の開設	
年度別実績	①「とっとりふるさと元気塾」の開設 ・テーマ別専門講座 計12回 ・地域別出前養成講座 計4回 ・ファシリテーター養成講座 計1回 ・全市公開講座 計2回	①「とっとりふるさと元気塾」の開設 ・テーマ別専門講座 計16回 ・地域別出前養成講座 計5回 ・スーパーリーダー講座3回 ・全市公開講座 計2回	①「とっとりふるさと元気塾」の開設 ・テーマ別専門講座 計19回 ・地域別出前養成講座 計5回 ・スーパーリーダー講座1回 ・全市公開講座 計2回				
事業費	区分	決算額(千円)	決算額(千円)	決算額(千円)	予算額(千円)	計画額(千円)	
	事業費(A+B)	9,995	10,086	10,013	0	0	
	直接経費 A	4,942	4,963	4,943	0	0	
	直接経費の財源内訳	国・県	1,500	0	0	0	0
		地方債	0	0	0	0	0
		その他	0	0	0	0	0
一般財源	3,442	4,963	4,943	0	0		
人件費 B	5,053	5,123	5,070	0	0		
職員数の内訳	正規職員	0.70	0.70	0.70	0.00	0.00	
	嘱託職員	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	
	臨時職員	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	

※人件費は鳥取市職員の給与平均額を基にした概算です。

## 4. 資源を投入することで実施した活動の大きさを表す指標【PLAN・DO】

活動指標	指標名	単位	区分	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和2年度
				1	[KPI]リーダー認定者数	人	目標	192
			実績	199	223	251	0	0
	(指標の説明) とっとりふるさと元気塾においてリーダー認定を授与した延べ人数(基準値は平成27年度実績)							
2	元気塾塾生満足度	%	目標	60	65	70	75	0
			実績	76.7	79.6	83.1	0	0
	(指標の説明) 事業終了後のアンケートにおいて、塾の満足度について「満足」「やや満足」と答えた人の割合							
3			目標	0	0	0	0	0
			実績	0	0	0	0	0
	(指標の説明)							

5. 平成30年度の事務事業実施概要【DO】

※前年度の取り組みを具体的に記入(予算事務事業の事業概要と連動)

事務事業の実施概要	<p>【問合せ先】 振興係 0857-30-8172</p> <p>【10次総の施策体系】 3202</p> <p>【予算計上の経過】 予算事業別概要目次：当初予算・P40（地004）</p> <p>【事業の概要】 人材養成塾「とっとりふるさと元気塾」を開設し、過疎地域・中山間地域の課題解決、特産品等の開発やまちとむらの交流等を行う実践者やリーダーを養成する。</p> <p>【事業の成果】 平成28年度：4,942千円          ①テーマ別専門講座 計12回          ②地域別出前養成講座 計4回          ③ファシリテーター養成講座 計1回          ④全市公開講座 計2回          ⑤ネットワークの形成 計5つ          ⑥リーダー認定者数 計37名          平成29年度：4,963千円          ①テーマ別専門講座 計16回          ②地域別出前養成講座 計5回          ③スーパーリーダー講座 計3回          ④全市公開講座 計2回          ⑤リーダー認定者数 計24名          平成30年度：4,943千円          ①テーマ別専門講座 計19回          ②地域別出前養成講座 計5回          ③スーパーリーダー講座 計1回          ④全市公開講座 計2回          ⑤リーダー認定者数 計28名</p> <p>【今後の課題・方向性】 参加者増加を図るため、女性や若者向けの新たなテーマでの講座設定をする必要がある。また、元気塾を通して養成したリーダーの活動を今後どのように支援し、地域を巻き込んだ活動につなげていくかというフォロー体制についても検討していく。</p>
-----------	---

6. 活動指標の達成率【CHECK】

		指標名	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和2年度
指標達成率	1	[KPI]リーダー認定者数	104%	97%	100%		
	2	元気塾塾生満足度	128%	122%	119%		
	3						

※達成率は指標の目標値と実績値により算出します。目標値が0の年度は表示されません。

7. 評価【CHECK】

評価項目と評価の視点	評価内容	評価理由(評価の視点を踏まえて記入)
<p>年度計画の進捗度</p> <p>3. 事業の年度別計画・実績【PLAN・DO】より当該年度で予定した事業が9月末時点でどのような進捗状況となったか。</p>	<input type="checkbox"/> 1. 計画を上回る <input checked="" type="checkbox"/> 2. 計画どおり <input type="checkbox"/> 3. 事業未完了 <input type="checkbox"/>	
<p>事業の成果</p> <p>6. 活動指標の達成率【CHECK】より「150%以上：大幅に上回る」、「101%~150%未満：上回る」、「80%~100%以下：目標どおり」、「50%~80%未満：下回る」、「50%未満：大幅に下回る」※最も達成度の低い指標で評価</p>	<input type="checkbox"/> 1. 目標を大幅に上回る <input type="checkbox"/> 2. 目標を上回る <input checked="" type="checkbox"/> 3. 概ね目標どおり <input type="checkbox"/> 4. 目標を下回る <input type="checkbox"/> 5. 目標を大幅に下回る	

8. 事業の成果を踏まえた今後の方向性【ACTION】

今後の方向性	<input checked="" type="checkbox"/> 1. 拡充 <input type="checkbox"/> 2. 改善継続 <input type="checkbox"/> 3. 現状維持 <input type="checkbox"/> 4. 縮小 <input type="checkbox"/> 5. 休止、廃止、終了	<input checked="" type="checkbox"/> 1-1 意図的に拡充 <input type="checkbox"/> 1-2 制度的に自然増加 <input type="checkbox"/> 2-1 手段等の改善 <input type="checkbox"/> 2-2 効率化、簡素化 <input type="checkbox"/> 2-3 他事業との統合	<input type="checkbox"/> 4-1 意図的に縮小 <input type="checkbox"/> 4-2 制度的に自然減少 <input type="checkbox"/> 5-1 臨年実施等、意図的に休止 <input type="checkbox"/> 5-2 意図的に廃止 <input type="checkbox"/> 5-3 制度的に終了
	<p>担当課長の評価コメント (「今後の方向性」を判断した理由がわかるよう、数値等を用いた具体的な成果と、今後の改善プランを記載)</p>	<p>本事業による「とっとりふるさと元気塾」は平成31年度で9年目となり、地域の実践者やリーダー養成は一定の成果を得た。今後はこの成果を生かした次のステップへ繋がる事業実施について検討する。</p>	

# 事務事業評価シート

事務事業コード	021600	重点施策	まちづくり	平成30年度 第10次鳥取市総合計画
事務事業名	中山間地域・買い物支援事業		所属名	市民生活部 地域振興課

## 1. 基本情報

位置づけ の 体系区分	コード	名称		事業区分名称	区分	
	まちづくりの目標	30	地域に活気があるまち	事業期間	平成24年度 ~ 全期	
	政策	02	交流の拠点となるまちづくり	根拠法令、 根拠計画等	鳥取市中山間地域対策強化方針、鳥取県みんなで支え合う中山間地域振興条例	
	施策	3202	魅力ある中山間地域の振興			
目標の 施策の 目標	目標の種別		平成28年度	令和2年度	事業分類区分 ソフト(任意)	
	買い物に不便を感じている無店舗地区の解消数		3地区	5地区		運営方法 補助金交付
	まちとむらの住民による交流の件数		6件	30件		会計区分 一般会計
	地域課題の解決に取り組むリーダーの認定者数		192人	270人		
予算	予算事業名	中山間地域・買い物支援事業費		予算事業コード	01-02-01-07-32-21	

※「施策の目標」はその施策の主要な事業の評価指標を設定しています。

## 2. 事業目的【PLAN】

対象 (何を、誰を)	本市の中山間地域
意図 (どのような状態にするために)	中山間地域における買い物環境を改善して安全安心な生活を確保する。
手段 (どうするのか)	移動販売等のビジネスを起業・拡大しようとする者の、移動販売車導入経費や運営経費、移動販売と高齢者等に対する見守り活動を組み合わせた取組に係る経費の一部を助成する。

## 3. 事業の年度別計画・実績【PLAN・DO】

※年度別の取組みを簡潔に記入

内容	年度別計画	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和2年度	
		①無店舗地区解消数 3地区 ②支援件数 6件	①無店舗地区解消数 3地区	①無店舗地区解消数 2地区	①無店舗地区解消数 0地区	①無店舗地区解消数 0地区	
年度別実績	①無店舗地区解消数 0地区 ②支援件数 5件 実施地域: 福部地域、河原地域、気高地域、鹿野地域、青谷地域、鳥取地域(明治・湖南・神戸地区、若葉台・大和地区)	①無店舗地区解消数 3地区 ②支援件数 6件 【実施地域】 国府、福部、河原、用瀬、佐治、気高、鹿野、青谷、鳥取(明治、湖南、神戸、若葉台、大和)	①無店舗地区解消数 2地区 ②支援件数 5件 【実施地域】 国府、用瀬、佐治、気高、鹿野、青谷、鳥取(豊実、東郷)				
	事業費	区分	決算額(千円)	決算額(千円)	決算額(千円)	予算額(千円)	計画額(千円)
事業費	事業費(A+B)	7,925	6,808	10,895	0	0	
	直接経費 A	5,759	4,612	8,722	0	0	
	直接経費の財源内訳	国・県	2,816	2,305	4,487	0	0
		地方債	0	0	1,300	0	0
		その他	0	0	309	0	0
一般財源	2,943	2,307	2,626	0	0		
人件費 B	2,166	2,196	2,173	0	0		
職員数の内訳	正規職員	0.30	0.30	0.30	0.00	0.00	
	嘱託職員	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	
	臨時職員	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	

※人件費は鳥取市職員の給与平均額を基にした概算です。

## 4. 資源を投入することで実施した活動の大きさを表す指標【PLAN・DO】

活動指標	指標名	単位	区分	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和2年度
				1	[KPI]無店舗地区解消数	地区	目標	3
			実績	0	3	2	0	0
	(指標の説明) 基準値は平成26年度実績。							
2			目標	0	0	0	0	0
			実績	0	0	0	0	0
	(指標の説明)							
3			目標	0	0	0	0	0
			実績	0	0	0	0	0
	(指標の説明)							

5. 平成30年度の事務事業実施概要【DO】

※前年度の取り組みを具体的に記入(予算事務事業の事業概要と連動)

事務事業の実施概要	【問合せ先】 振興係 0857-30-8172															
	【10次総の施策体系】 3202															
	【予算計上の経過】 予算事業別該当目次：当初予算・P 4 1 (地005)															
	【事業の概要】 中山間地域の買い物困難地域において、移動販売車の導入や運営、移動販売と高齢者等に対する見守り活動を組み合わせた取組を支援し、中山間地域住民の安全・安心な暮らしを確保する。 <補助金交付> ・移動販売車等導入支援 補助率8/10 (広域事業の場合は10/10) 補助金上限8,000千円 ・移動販売車運営支援 補助率8/10～1/6 補助金上限2,000千円～400千円 (5年間逡減) ・買い物福祉サービス支援 補助率10/10 補助金上限3,700千円/移動販売車1台															
	【事業の成果】															
<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td></td> <td style="text-align: center;">導入支援</td> <td style="text-align: center;">運営支援</td> <td style="text-align: center;">買い物福祉</td> </tr> <tr> <td>平成28年度</td> <td style="text-align: center;">1件</td> <td style="text-align: center;">5件</td> <td style="text-align: center;">1件</td> </tr> <tr> <td>平成29年度</td> <td style="text-align: center;">1件</td> <td style="text-align: center;">2件</td> <td style="text-align: center;">5件</td> </tr> <tr> <td>平成30年度</td> <td style="text-align: center;">1件</td> <td style="text-align: center;">1件</td> <td style="text-align: center;">3件</td> </tr> </table>		導入支援	運営支援	買い物福祉	平成28年度	1件	5件	1件	平成29年度	1件	2件	5件	平成30年度	1件	1件	3件
	導入支援	運営支援	買い物福祉													
平成28年度	1件	5件	1件													
平成29年度	1件	2件	5件													
平成30年度	1件	1件	3件													
【今後の課題・方向性】 少子高齢化の進行に伴い中山間地域における買い物環境改善の必要性は年々増大している。移動販売等の必要性・有効性等について周知・啓発を強化し、買い物困難地域の解消を進めていく。また、移動販売車による買い物環境改善と見守り活動を組み合わせた「買い物福祉サービス支援事業」は、中山間地域の安定した生活の継続のため必要とされており、手段や財源等を検討しながら引き続き支援を実施する。																

6. 活動指標の達成率【CHECK】

		指標名	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和2年度
指標達成率	1	[KPI]無店舗地区解消数		100%	100%		
	2						
	3						

※達成率は指標の目標値と実績値により算出します。目標値が0の年度は表示されません。

7. 評価【CHECK】

評価項目と評価の視点	評価内容	評価理由(評価の視点を踏まえて記入)
年度計画の進捗度  <small>3. 事業の年度別計画・実績【PLAN・DO】より当該年度で予定した事業が9月末時点でどのような進捗状況となったか。</small>	<input type="checkbox"/> 1. 計画を上回る <input checked="" type="checkbox"/> 2. 計画どおり <input type="checkbox"/> 3. 事業未完了 <input type="checkbox"/>	新規事業者の参入により、複数の無店舗地区の解消につなげることができた。
事業の成果  <small>6. 活動指標の達成率【CHECK】より「150%以上:大幅に上回る」、「101%～150%未満:上回る」、「80%～100%以下:目標どおり」、「50%～80%未満:下回る」、「50%未満:大幅に下回る」※最も達成度の低い指標で評価</small>	<input type="checkbox"/> 1. 目標を大幅に上回る <input type="checkbox"/> 2. 目標を上回る <input checked="" type="checkbox"/> 3. 概ね目標どおり <input type="checkbox"/> 4. 目標を下回る <input type="checkbox"/> 5. 目標を大幅に下回る	新規事業者の参入により、複数の無店舗地区の解消につなげることができた。

8. 事業の成果を踏まえた今後の方向性【ACTION】

今後の方向性	<input type="checkbox"/> 1. 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2. 改善継続 <input type="checkbox"/> 3. 現状維持 <input type="checkbox"/> 4. 縮小 <input type="checkbox"/> 5. 休止、廃止、終了		
	<input type="checkbox"/> 1-1 意図的に拡充 <input type="checkbox"/> 1-2 制度的に自然増加 <input checked="" type="checkbox"/> 2-1 手段等の改善 <input type="checkbox"/> 2-2 効率化、簡素化 <input type="checkbox"/> 2-3 他事業との統合	<input type="checkbox"/> 4-1 意図的に縮小 <input type="checkbox"/> 4-2 制度的に自然減少 <input type="checkbox"/> 5-1 臨年実施等、意図的に休止 <input type="checkbox"/> 5-2 意図的に廃止 <input type="checkbox"/> 5-3 制度的に終了	
担当課長の評価コメント <small>(「今後の方向性」を判断した理由がわかるよう、数値等を用いた具体的な成果と、今後の改善プランを記載)</small>	中山間地域の買い物環境の改善は、地域の継続した安定的な暮らしに直結する。継続した支援を実施するとともに、移動販売運営と見守りサービスを組み合わせた買い物福祉サービス支援事業を実施することで地域の安全安心な暮らしを確保するとともに、安定した移動販売車運営を図る。		



# 事務事業評価シート

事務事業コード	021700	重点施策	該当なし	平成30年度 第10次鳥取市総合計画
事務事業名	中山間地域・地域資源活用型コミュニティビジネス支援事業		所屬名	市民生活部 地域振興課

## 1. 基本情報

位置づけ の 体系区分	コード	名称		事業区分名称	区分
	30	地域に活気があるまち		事業期間	平成24年度 ~ 全期
	02	交流の拠点となるまちづくり		根拠法令、 根拠計画等	鳥取市中山間地域対策強化方針、鳥取県みんなで取り組む中山間地域振興条例
	3202	魅力ある中山間地域の振興			
目標の 種別	平成28年度	令和2年度	事業分類区分	その他	
	3地区	5地区	運営方法	補助金交付	
	6件	30件	会計区分	一般会計	
	192人	270人	予算事業コード	01-02-01-07-32-24	
予算	予算事業名	中山間地域・地域資源活用型コミュニティビジネス支援事業費	予算事業コード	01-02-01-07-32-24	

※「施策の目標」はその施策の主要な事業の評価指標を設定しています。

## 2. 事業目的【PLAN】

対象 (何を、誰を)	鳥取市の中山間地域
意図 (どのような状態にするために)	中山間地域に不足しているサービスを確保し安全安心な生活の確保と賑わいづくりを図る。
手段 (どうするのか)	農産物を活用した農家レストランなど、中山間地域の地域資源を活用したビジネスの起業・拡大を支援する。

## 3. 事業の年度別計画・実績【PLAN・DO】

※年度別の取り組みを簡潔に記入

		平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和2年度
内容	年度別計画	①取組団体 2件	①取組団体 2件	①取組団体 2件	①取組団体 2件	①取組団体 2件
	年度別実績	①取組団体 2件 ・飲食施設整備(国府) ・アイス工房くらら ・食肉加工施設(河原) ・北村部落	①取組団体 0件	①取組団体 0件		
事業費	区分	決算額(千円)	決算額(千円)	決算額(千円)	予算額(千円)	計画額(千円)
	事業費(A+B)	4,529	732	724	0	0
	直接経費 A	3,807	0	0	0	0
	直接経費の財源内訳					
	国・県	2,538	0	0	0	0
	地方債	0	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0	0
一般財源	1,269	0	0	0	0	
人件費 B	722	732	724	0	0	
職員数の内訳	正規職員	0.10	0.10	0.10	0.00	0.00
	嘱託職員	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
	臨時職員	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00

※人件費は鳥取市職員の給与平均額を基にした概算です。

## 4. 資源を投入することで実施した活動の大きさを表す指標【PLAN・DO】

		指標名	単位	区分	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和2年度
活動指標	1	取組団体数	団体	目標	2	2	2	2	2
		実績		2	0	0	0	0	
	(指標の説明) 事業を活用した取組団体数								
2				目標	0	0	0	0	0
				実績	0	0	0	0	0
(指標の説明)									
3				目標	0	0	0	0	0
				実績	0	0	0	0	0
(指標の説明)									

5. 平成30年度の事務事業実施概要【DO】

※前年度の取り組みを具体的に記入(予算事務事業の事業概要と連動)

事務事業の実施概要	<p>【問合せ先】 振興係 0857-30-8172</p> <p>【10次総の施策体系】 3202</p> <p>【予算計上の経過】 当初予算計上なし</p> <p>【事業の概要】 地域資源を活かして地域課題の解決につながるコミュニティビジネスに取組もうとする団体等の起業や事業拡大を支援し、活力と賑わいのある中山間地域づくりを推進する。 &lt;補助金交付&gt; 補助率1/2 補助金上限4,500千円 (まちづくり協議会が実施する場合 補助率2/3)</p> <p>【事業の成果】 平成24年度 1件 ジビエ工房弥生の里拠点施設整備 (青谷) 平成25年度 2件 手づくり梨工房加工所整備 (佐治) 平成28年度 2件 アイス工房くらら飲食施設整備 (国府) 北村部落食肉加工施設整備 (河原) 平成29年度 0件 (事前相談あり予算化するも事業実施せず) 平成30年度 0件 (相談あり補正予算検討するも事業実施せず)</p> <p>【今後の課題・方向性】 中山間地域強化対策各種事業と連携し、地域の連携強化や所得向上へつながる取組みを支援する。</p>
-----------	--

6. 活動指標の達成率【CHECK】

		指標名	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和2年度
指標達成率	1	取組団体数	100%	0%	0%		
	2						
	3						

※達成率は指標の目標値と実績値により算出します。目標値が0の年度は表示されません。

7. 評価【CHECK】

評価項目と評価の視点	評価内容	評価理由(評価の視点を踏まえて記入)
<p>年度計画の進捗度</p> <p>3. 事業の年度別計画・実績【PLAN・DO】より当該年度で予定した事業が9月末時点でどのような進捗状況となったか。</p>	<input type="checkbox"/> 1. 計画を上回る <input type="checkbox"/> 2. 計画どおり <input checked="" type="checkbox"/> 3. 事業未完了 <input type="checkbox"/>	<p>相談はあったものの、事業内容が補助金の目的に合致しないと判断し未実施となった。</p>
<p>事業の成果</p> <p>6. 活動指標の達成率【CHECK】より「150%以上:大幅に上回る」、「101%~150%未満:上回る」、「80%~100%以下:目標どおり」、「50%~80%未満:下回る」、「50%未満:大幅に下回る」※最も達成度の低い指標で評価</p>	<input type="checkbox"/> 1. 目標を大幅に上回る <input type="checkbox"/> 2. 目標を上回る <input type="checkbox"/> 3. 概ね目標どおり <input type="checkbox"/> 4. 目標を下回る <input checked="" type="checkbox"/> 5. 目標を大幅に下回る	<p>相談はあったものの、事業内容が補助金の目的に合致しないと判断し未実施となった。</p>

8. 事業の成果を踏まえた今後の方向性【ACTION】

今後の方向性	<input type="checkbox"/> 1. 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2. 改善継続 <input type="checkbox"/> 3. 現状維持 <input type="checkbox"/> 4. 縮小 <input type="checkbox"/> 5. 休止、廃止、終了		<input type="checkbox"/> 1-1 意図的に拡充 <input type="checkbox"/> 1-2 制度的に自然増加 <input checked="" type="checkbox"/> 2-1 手段等の改善 <input type="checkbox"/> 2-2 効率化、簡素化 <input type="checkbox"/> 2-3 他事業との統合		<input type="checkbox"/> 4-1 意図的に縮小 <input type="checkbox"/> 4-2 制度的に自然減少 <input type="checkbox"/> 5-1 臨年実施等、意図的に休止 <input type="checkbox"/> 5-2 意図的に廃止 <input type="checkbox"/> 5-3 制度的に終了	
	<p>担当課長の評価コメント (「今後の方向性」を判断した理由がわかるよう、数値等を用いた具体的な成果と、今後の改善プランを記載)</p>	<p>地域資源を活用した地域力の向上の取組を支援しており、ビジネス手法を用いた取組は地域循環を創出する有効な地域活性化の手段である。住民団体等への更なる周知・啓発、支援体制の充実に努めながら、引き続き推進していく。</p>				

# 事務事業評価シート

事務事業コード	021900	重点施策	まちづくり	平成30年度 第10次鳥取市総合計画
事務事業名	中山間地域・地域遊休施設活用支援事業		所属名	市民生活部 地域振興課

## 1. 基本情報

位置づけ の 体系区分	コード	名称		事業区分名称	区分	
	まちづくりの目標	30	地域に活気があるまち	事業期間	平成26年度 ~ 全期	
	政策	02	交流の拠点となるまちづくり	根拠法令、 根拠計画等	鳥取市中山間地域対策強化方針、鳥取県みんなで支え合う中山間地域振興条例	
	施策	3202	魅力ある中山間地域の振興			
目標の 種別	目標の種別		平成28年度	令和2年度	事業分類区分 ソフト(任意)	
	買い物に不便を感じている無店舗地区の解消数		3地区	5地区		
	まちとむらの住民による交流の件数		6件	30件		運営方法 補助金交付
	地域課題の解決に取り組むリーダーの認定者数		192人	270人		会計区分 一般会計
予算	予算事業名	中山間地域・地域遊休施設活用支援事業費		予算事業コード	01-02-01-07-32-31	

※「施策の目標」はその施策の主要な事業の評価指標を設定しています。

## 2. 事業目的【PLAN】

対象 (何を、誰を)	鳥取市の中山間地域
意図 (どのような状態にするために)	遊休施設（空き店舗等）を活用した中山間地域の総合的な地域活性化を図る。
手段 (どうするのか)	遊休施設（空き店舗等）を活用した中山間地域の地域資源を活用したビジネスの起業・拡大を支援する。

## 3. 事業の年度別計画・実績【PLAN・DO】

※年度別の取り組みを簡潔に記入

内容	年度別計画	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和2年度	
		①取組件数(H28～累計)2件	①取組件数(H28～累計)3件	①取組件数(H28～累計)4件	①取組件数(H28～累計)5件	①取組件数(H28～累計)6件	
年度別実績		①取組件数(H28～累計)1件	①取組件数(H28～累計)2件	①取組件数(H28～累計)2件			
	区分	決算額(千円)	決算額(千円)	決算額(千円)	予算額(千円)	計画額(千円)	
事業費	事業費(A+B)	15,172	3,790	724	0	0	
	直接経費 A	14,450	3,058	0	0	0	
	直接経費の財源内訳	国・県	8,670	1,834	0	0	0
		地方債	0	0	0	0	0
		その他	0	0	0	0	0
一般財源	5,780	1,224	0	0	0		
人件費 B	722	732	724	0	0		
職員数の内訳	正規職員	0.10	0.10	0.10	0.00	0.00	
	嘱託職員	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	
	臨時職員	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	

※人件費は鳥取市職員の給与平均額を基にした概算です。

## 4. 資源を投入することで実施した活動の大きさを表す指標【PLAN・DO】

活動指標	指標名	単位	区分	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和2年度
				目標	実績	目標	実績	目標
1	【KPI】取組件数	件	目標	2	3	4	7	6
				実績	1	2	2	0
(指標の説明) 事業活用した取組団体数(累計)。基準値は平成26年度実績。								
2			目標	0	0	0	0	0
				実績	0	0	0	0
(指標の説明)								
3			目標	0	0	0	0	0
				実績	0	0	0	0
(指標の説明)								

5. 平成30年度の事務事業実施概要【DO】

※前年度の取り組みを具体的に記入(予算事務事業の事業概要と連動)

事務事業の実施概要	<p>【問合せ先】 振興係 0857-30-8172</p> <p>【10次総の施策体系】 3202</p> <p>【予算計上の経過】 当初予算計上なし</p> <p>【事業の概要】 中山間地域における遊休施設（空き店舗等）を、新たな地域活性化拠点として活用しようとする取組をハード・ソフト両面から総合的に支援する。 &lt;補助金交付&gt; 補助率5/6（県間接補助1/2、市1/3） 補助金上限 16,666千円</p> <p>【事業の成果】 平成28年度 1件 地域コミュニティレストラン「パーラー株湯」開設（吉岡） 平成29年度 1件 地元クリエイターの拠点・イエロービルディング整備（用瀬） 平成30年度 実施なし</p> <p>【今後の課題・方向性】 中山間地域で増加しつつある空き店舗や空き倉庫を有効活用した地域活性化の取組を引き続き支援し、魅力ある地域づくりと賑わい創出を図る。</p>
-----------	--

6. 活動指標の達成率【CHECK】

		指標名	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和2年度
指標達成率	1	[KPI]取組件数	50%	67%	50%		
	2						
	3						

※達成率は指標の目標値と実績値により算出します。目標値が0の年度は表示されません。

7. 評価【CHECK】

評価項目と評価の視点	評価内容	評価理由(評価の視点を踏まえて記入)
<p>年度計画の進捗度</p> <p>3. 事業の年度別計画・実績【PLAN・DO】より当該年度で予定した事業が9月末時点でどのような進捗状況となったか。</p>	<input type="checkbox"/> 1. 計画を上回る <input type="checkbox"/> 2. 計画どおり <input checked="" type="checkbox"/> 3. 事業未完了 <input type="checkbox"/>	H28年度からの累計目標4件に対し2件の実施であり、今年度は0件であるため。
<p>事業の成果</p> <p>6. 活動指標の達成率【CHECK】より「150%以上:大幅に上回る」、「101%~150%未満:上回る」、「80%~100%以下:目標どおり」、「50%~80%未満:下回る」、「50%未満:大幅に下回る」※最も達成度の低い指標で評価</p>	<input type="checkbox"/> 1. 目標を大幅に上回る <input type="checkbox"/> 2. 目標を上回る <input type="checkbox"/> 3. 概ね目標どおり <input checked="" type="checkbox"/> 4. 目標を下回る <input type="checkbox"/> 5. 目標を大幅に下回る	相談案件はあったものの、本施策の趣旨・目的とマッチせず本施策の活用まで至らないことがあったため。事業実施に結びつけるためには、本事業の更なる周知及び地域ニーズの掘り起し、取組の担い手となる人材等へのアピールが必要である。

8. 事業の成果を踏まえた今後の方向性【ACTION】

今後の方向性	<input type="checkbox"/> 1. 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2. 改善継続 <input type="checkbox"/> 3. 現状維持 <input type="checkbox"/> 4. 縮小 <input type="checkbox"/> 5. 休止、廃止、終了		<input type="checkbox"/> 1-1 意図的に拡充 <input type="checkbox"/> 1-2 制度的に自然増加 <input checked="" type="checkbox"/> 2-1 手段等の改善 <input type="checkbox"/> 2-2 効率化、簡素化 <input type="checkbox"/> 2-3 他事業との統合		<input type="checkbox"/> 4-1 意図的に縮小 <input type="checkbox"/> 4-2 制度的に自然減少 <input type="checkbox"/> 5-1 臨年実施等、意図的に休止 <input type="checkbox"/> 5-2 意図的に廃止 <input type="checkbox"/> 5-3 制度的に終了	
	<p>担当課長の評価コメント (「今後の方向性」を判断した理由がわかるよう、数値等を用いた具体的な成果と、今後の改善プランを記載)</p>	<p>中山間地域で増加しつつある空き店舗等を活用した地域拠点の整備は今後も必要とされる。地域の連携強化に繋がる事業であり、本事業の周知方法等の見直し検討も進めながら、引き続き支援を行い中山間地域の活力創造を図る。</p>				

# 事務事業評価シート

事務事業コード	022001	重点施策	該当なし	平成30年度 第10次鳥取市総合計画
事務事業名	地域おこし協力隊事業(地域振興課)		所属名	市民生活部 地域振興課

## 1. 基本情報

総合計画の位置づけ	体系区分	コード	名称		事業区分名称	区分
	まちづくりの目標	30	地域に活気があるまち		事業期間	平成27年度 ~ 平成30年度
	政策	02	交流の拠点となるまちづくり		根拠法令、根拠計画等	
	施策	3202	魅力ある中山間地域の振興			
施策の目標	目標の種別		平成28年度	令和2年度	事業分類区分	ソフト(任意)
	買い物に不便を感じている無店舗地区の解消数		3地区	5地区	運営方法	直営
	まちとむらの住民による交流の件数		6件	30件	会計区分	一般会計
	地域課題の解決に取り組むリーダーの認定者数		192人	270人	予算事業コード	01-02-01-07-37-39
予算	予算事業名	地域おこし協力隊定住・定着支援事業				

※「施策の目標」はその施策の主要な事業の評価指標を設定しています。

## 2. 事業目的【PLAN】

対象 (何を、誰を)	都市地域の住民
意図 (どのような状態にするために)	地域への定住・定着を図りつつ、移住者等の拡大を図る。
手段 (どうするのか)	新市域の複数地域と隣接自治体の地域資源を活かした周遊観光やエコツーリズムによる地域活性化を支援するため、地域おこし協力隊員として受け入れる。

## 3. 事業の年度別計画・実績【PLAN・DO】

※年度別の取り組みを簡潔に記入

		平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和2年度
内容	年度別計画	地域おこし協力隊の配置(2名) ①自転車を活用した周遊観光の促進[取組地域:鳥取市東部エリアと岩美町] ②山の資源を活用したエコツーリズムの促進[取組地域:鳥取市南部]	地域おこし協力隊の配置(2名) ①自転車を活用した周遊観光の促進[取組地域:鳥取市東部エリアと岩美町] ②山の資源を活用したエコツーリズムの促進[取組地域:鳥取市南部]	地域おこし協力隊の配置(2名) ①自転車を活用した周遊観光の促進[取組地域:鳥取市東部エリアと岩美町] ②山の資源を活用したエコツーリズムの促進[取組地域:鳥取市南部]	地域おこし協力隊の配置(1名) ①吉岡温泉地区の活性化[取組地域:鳥取市吉岡温泉地区]	地域おこし協力隊の配置(1名) ①吉岡温泉地区の活性化[取組地域:鳥取市吉岡温泉地区]
	年度別実績	○隊員の公用車・パソコン・宿舍の手配 ○先進地視察(美作市、西粟倉村の地域おこし協力隊員卒業生の取組み事例)、研修(山岳植生、ロープワーク技術と安全確保) ○鳥取市南部エリアの魅惑の体験プランPR	○隊員の公用車・パソコン・宿舍の手配 ○研修(山岳植生、ロープワーク技術、危機管理対策) ○各種イベントとの連携・運営補助 ○県と連携し、因幡地方の山の調査・魅力の掘り起し	地域おこし協力隊の配置(1名) ①配置無し(予定よりひと月早く退職) ②山の資源を活用したエコツーリズムの促進[取組地域:鳥取市南部](2か月間配置)		
事業費	区分	決算額(千円)	決算額(千円)	決算額(千円)	予算額(千円)	計画額(千円)
	事業費(A+B)	11,597	11,563	1,241	4,030	0
	直接経費 A	6,514	6,501	496	4,030	0
	国・県	0	0	0	0	0
	地方債	0	0	0	0	0
	その他	0	0	119	0	0
一般財源	6,514	6,501	377	4,030	0	
人件費 B	5,083	5,062	745	0	0	
職員数の内訳	正規職員	0.15	0.15	0.05	0.00	0.00
	嘱託職員	2.00	2.00	1.00	0.00	0.00
	臨時職員	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00

※人件費は鳥取市職員の給与平均額を基にした概算です。

## 4. 資源を投入することで実施した活動の大きさを表す指標【PLAN・DO】

		指標名	単位	区分	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和2年度	
活動指標	1	地域おこし協力隊員配置数	人数	目標	2	2	2	1	1	
				実績	2	2	1	0	0	
	(指標の説明)									
	2				目標	0	0	0	0	0
					実績	0	0	0	0	0
	(指標の説明)									
3				目標	0	0	0	0	0	
				実績	0	0	0	0	0	
(指標の説明)										

5. 平成30年度の事務事業実施概要【DO】

※前年度の取り組みを具体的に記入(予算事務事業の事業概要と連動)

事務事業の実施概要	<p>【問合せ先】 振興係 0857-30-8172</p> <p>【10次総の施策体系】 3202</p> <p>【事業の概要】          地域おこし協力隊の配置(2名)          ① 自転車を活用した周遊観光の促進            [取組地域: 鳥取市と岩美町]          ② 山の資源を活用したエコツーリズムの促進            [取組地域: 鳥取市南部エリア(河原・用瀬・佐治地域)と智頭町]</p> <p>【事業の成果】          ② 地域おこし協力隊の配置(1名)          ○ 隊員の公用車・パソコン・宿舎の手配          ○ 研修(ツリーイング講習、危急時対応技術義務講習)          ○ 因幡圏域の山の調査及び魅力の発掘          ※①は配置無し</p> <p>【今後の課題・方向性】          新たな地域での新たな課題解決のための目標を設定し、地域おこし協力隊員を交えた地域ぐるみで、各種団体等との連携も図りながら、地域資源を活用した活性化に取り組んでいく。</p>
-----------	--

6. 活動指標の達成率【CHECK】

		指標名	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和2年度
指標達成率	1	地域おこし協力隊隊員配置数	100%	100%	50%		
	2						
	3						

※達成率は指標の目標値と実績値により算出します。目標値が0の年度は表示されません。

7. 評価【CHECK】

評価項目と評価の視点	評価内容	評価理由(評価の視点を踏まえて記入)
年度計画の進捗度  <small>3. 事業の年度別計画・実績【PLAN・DO】より当該年度で予定した事業が9月末時点でどのような進捗状況となったか。</small>	<input type="checkbox"/> 1. 計画を上回る <input type="checkbox"/> 2. 計画どおり <input checked="" type="checkbox"/> 3. 事業未完了 <input type="checkbox"/>	1名の隊員が、3年の任期のところ、2年11か月で退職されたために30年度は、1名のみの配置となったため。
事業の成果  <small>6. 活動指標の達成率【CHECK】より「150%以上:大幅に上回る」、「101%~150%未満:上回る」、「80%~100%以下:目標どおり」、「50%~80%未満:下回る」、「50%未満:大幅に下回る」※最も達成度の低い指標で評価</small>	<input type="checkbox"/> 1. 目標を大幅に上回る <input type="checkbox"/> 2. 目標を上回る <input type="checkbox"/> 3. 概ね目標どおり <input checked="" type="checkbox"/> 4. 目標を下回る <input type="checkbox"/> 5. 目標を大幅に下回る	1名の隊員が、3年の任期のところ、2年11か月で退職されたために30年度は、1名のみの配置となったため。

8. 事業の成果を踏まえた今後の方向性【ACTION】

今後の方向性	<input type="checkbox"/> 1. 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2. 改善継続 <input type="checkbox"/> 3. 現状維持 <input type="checkbox"/> 4. 縮小 <input type="checkbox"/> 5. 休止、廃止、終了		<input type="checkbox"/> 1-1 意図的に拡充 <input type="checkbox"/> 1-2 制度的に自然増加 <input checked="" type="checkbox"/> 2-1 手段等の改善 <input type="checkbox"/> 2-2 効率化、簡素化 <input type="checkbox"/> 2-3 他事業との統合		<input type="checkbox"/> 4-1 意図的に縮小 <input type="checkbox"/> 4-2 制度的に自然減少 <input type="checkbox"/> 5-1 臨年実施等、意図的に休止 <input type="checkbox"/> 5-2 意図的に廃止 <input type="checkbox"/> 5-3 制度的に終了	
	担当課長の評価コメント <small>(「今後の方向性」を判断した理由がわかるよう、数値等を用いた具体的な成果と、今後の改善プランを記載)</small>	新たな地域で、新たな課題解決のための目標を設定し、地域おこし協力隊員を受け入れ、地域内の各種団体等との連携を図りながら、地域資源を活用した活性化に取り組んでいく。				

# 事務事業評価シート

事務事業コード	022002	重点施策	該当なし	平成30年度 第10次鳥取市総合計画
事務事業名	地域おこし協力隊事業(国府町)		所属名	国府町総合支所 国府町総合支所地域振興課

## 1. 基本情報

位置づけ の 総 計 画 の 目 標	体系区分	コード	名 称		事業区分名称	区分
	まちづくりの目標	30	地域に活気があるまち		事業期間	平成27年度 ~ 平成30年度
	政策	02	交流の拠点となるまちづくり		根拠法令、 根拠計画等	
	施策	3202	魅力ある中山間地域の振興			
目 標 の 種 別	目標の種別		平成28年度	令和2年度	事業分類区分	ソフト(任意)
	買い物に不便を感じている無店舗地区の解消数		3地区	5地区	運営方法	直営
	まちとむらの住民による交流の件数		6件	30件	会計区分	一般会計
	地域課題の解決に取り組むリーダーの認定者数		192人	270人	予算事業コード	01-02-01-07-37-34
予 算	予算事業名	地域おこし協力隊事業費(国府町地域振興課)			予 算 事 業 コー ド	01-02-01-07-37-34

※「施策の目標」はその施策の主要な事業の評価指標を設定しています。

## 2. 事業目的【PLAN】

対象 (何を、誰を)	地域おこし協力隊員。市民他。
意図 (どのような状態 にするために)	都市住民を受け入れ、地域おこし協力隊員として委嘱し、地域おこしの支援や地域活動、地域活性化に協力してもらいながら、国府地域への定住・定着を図り、大茅・成器地区の地域力の維持・強化を積極的に推進していく。
手段 (どうするのか)	殷ダム・雨滝等の地域資源を活かした地域活性化の取り組みや、農村の特色を生かしたグリーンツーリズムの企画実施、空き家調査などの移住定住支援を行いながら、国府地域への定住・定着を図る。

## 3. 事業の年度別計画・実績【PLAN・DO】

※年度別の取り組みを簡潔に記入

内容	年度別計画	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和2年度
		①地域資源を活かした地域活性化の取り組みや、グリーンツーリズムの企画実施、空き家調査などの移住定住支援などの隊員の活動に対する必要な支援を行う。	①地域資源を活かした地域活性化の取り組みや、グリーンツーリズムの企画実施、空き家調査などの移住定住支援などの隊員の活動に対する必要な支援を行う。	①地域資源を活かした地域活性化の取り組みや、グリーンツーリズムの企画実施、空き家調査などの移住定住支援などの隊員の活動に対する必要な支援を行う。(10月末まで)	《平成30年度で事業終了》	《平成30年度で事業終了》
年度別実績	①隊員活動への支援 ・集落座談会 ・空き家調査 ・グリーンツーリズムや地域活性化イベントの企画策定 ・その他地域イベント、活動協力	①隊員活動への支援 ・集落座談会 ・空き家調査 ・グリーンツーリズムや地域活性化イベントの企画策定 ・その他地域イベント、活動協力	①隊員活動への支援 ・集落座談会 ・空き家調査 ・グリーンツーリズムや地域活性化イベントの企画策定 ・その他地域イベント、活動協力			
	事業費	区分	決算額(千円)	決算額(千円)	決算額(千円)	予算額(千円)
直接経費の財源内訳	事業費(A+B)	13,551	14,074	11,188	0	0
	国・県	6,332	6,755	3,945	0	0
	地方債	0	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0	0
	一般財源	6,332	6,755	3,945	0	0
職員数の内訳	人件費 B	7,219	7,319	7,243	0	0
	正規職員	1.00	1.00	1.00	0.00	0.00
	嘱託職員	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
	臨時職員	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00

※人件費は鳥取市職員の給与平均額を基にした概算です。

## 4. 資源を投入することで実施した活動の大きさを表す指標【PLAN・DO】

活動指標	指標名	単位	区分	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和2年度
				1	地域おこし協力隊員数	人	目標	2
	(指標の説明)		実績	2	2	2	0	0
2			目標	0	0	0	0	0
	(指標の説明)		実績	0	0	0	0	0
3			目標	0	0	0	0	0
	(指標の説明)		実績	0	0	0	0	0

5. 平成30年度の事務事業実施概要【DO】

※前年度の取り組みを具体的に記入(予算事務事業の事業概要と連動)

事務事業の実施概要	<p>【問合せ先】 国府町総合支所 地域振興課 0857-39-0555</p> <p>【10次総の施策体系】 3202</p> <p>【予算計上の経過】 予算事業別概要目次：当初予算・P175（支所001）</p> <p>【事業の概要】 地域おこし協力隊員2名の配置 ・雨滝、殿ダム等豊富な地域資源を生かした地域活性化、利活用策の検討 ・滞在型グリーンツーリズムの事業化の企画提案 ・移住・定住の支援（空家の活用等）など</p> <p>【事業の成果】 ○事業実績 H28年度 6,330千円 H29年度 6,755千円 H30年度 3,946千円</p> <p>【今後の課題・方向性】 事業は平成30年10月に終了した。</p>

6. 活動指標の達成率【CHECK】

		指標名	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和2年度
指標 達成 率	1	地域おこし協力隊員数	100%	100%	100%		
	2						
	3						

※達成率は指標の目標値と実績値により算出します。目標値が0の年度は表示されません。

7. 評価【CHECK】

評価項目と評価の視点	評価内容	評価理由(評価の視点を踏まえて記入)
<p>年度計画の進捗度</p> <p>3. 事業の年度別計画・実績【PLAN・DO】より当該年度で予定した事業が9月末時点でどのような進捗状況となったか。</p>	<input type="checkbox"/> 1. 計画を上回る <input checked="" type="checkbox"/> 2. 計画どおり <input type="checkbox"/> 3. 事業未完了 <input type="checkbox"/>	
<p>事業の成果</p> <p>6. 活動指標の達成率【CHECK】より「150%以上:大幅に上回る」、「101%~150%未満:上回る」、「80%~100%以下:目標どおり」、「50%~80%未満:下回る」、「50%未満:大幅に下回る」※最も達成度の低い指標で評価</p>	<input type="checkbox"/> 1. 目標を大幅に上回る <input type="checkbox"/> 2. 目標を上回る <input checked="" type="checkbox"/> 3. 概ね目標どおり <input type="checkbox"/> 4. 目標を下回る <input type="checkbox"/> 5. 目標を大幅に下回る	

8. 事業の成果を踏まえた今後の方向性【ACTION】

今後の方向性	<input type="checkbox"/> 1. 拡充 <input type="checkbox"/> 2. 改善継続 <input type="checkbox"/> 3. 現状維持 <input type="checkbox"/> 4. 縮小 <input checked="" type="checkbox"/> 5. 休止、廃止、終了		<input type="checkbox"/> 1-1 意図的に拡充 <input type="checkbox"/> 1-2 制度的に自然増加 <input type="checkbox"/> 2-1 手段等の改善 <input type="checkbox"/> 2-2 効率化、簡素化 <input type="checkbox"/> 2-3 他事業との統合		<input type="checkbox"/> 4-1 意図的に縮小 <input type="checkbox"/> 4-2 制度的に自然減少 <input checked="" type="checkbox"/> 5-1 臨年実施等、意図的に休止 <input type="checkbox"/> 5-2 意図的に廃止 <input type="checkbox"/> 5-3 制度的に終了	
	<p>担当課長の評価コメント (「今後の方向性」を判断した理由がわかるよう、数値等を用いた具体的な成果と、今後の改善プランを記載)</p>	<p>地域おこし協力隊の活動により、地域おこしの支援と地域活性化への協力が行われたものとする。</p>				



# 事務事業評価シート

事務事業コード	022005	重点施策	該当なし	平成30年度 第10次鳥取市総合計画
事務事業名	地域おこし協力隊事業(青谷町)		所属名	青谷町総合支所 青谷町総合支所地域振興課

## 1. 基本情報

位置づけ の 体系区分	コード	名称		事業区分名称	区分
	まちづくりの目標	30	地域に活気があるまち	事業期間	全期
	政策	02	交流の拠点となるまちづくり	根拠法令、 根拠計画等	
	施策	3202	魅力ある中山間地域の振興		
目標の 種別	平成28年度	令和2年度	事業分類区分	建設、整備	
	買い物に不便を感じている無店舗地区の解消数	3地区	5地区	運営方法	直営
	まちとむらの住民による交流の件数	6件	30件	会計区分	一般会計
	地域課題の解決に取り組むリーダーの認定者数	192人	270人	予算事業コード	01-02-01-07-37-38
予算	予算事業名	地域おこし協力隊事業費(青谷町地域振興課)		01-02-01-07-37-38	

※「施策の目標」はその施策の主要な事業の評価指標を設定しています。

## 2. 事業目的【PLAN】

対象 (何を、誰を)	地域おこし協力隊員
意図 (どのような状態 にするために)	因州青谷こうぞ手漉き和紙伝統技術伝承及び因州和紙の普及啓発事業を行う
手段 (どうするのか)	配置する

## 3. 事業の年度別計画・実績【PLAN・DO】

※年度別の取り組みを簡潔に記入

内容	年度別計画	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和2年度	
		年度別実績		①地域おこし協力隊員を配置し、因州青谷こうぞ手漉き和紙伝統技術伝承や因州和紙の普及活動を行う。	①地域おこし協力隊員を配置し、因州青谷こうぞ手漉き和紙伝統技術伝承や因州和紙の普及活動を行う。		
事業費	区分	決算額(千円)	決算額(千円)	決算額(千円)	予算額(千円)	計画額(千円)	
	事業費(A+B)	0	2,235	0	0	0	
	直接経費 A	0	2,235	0	0	0	
	直接経費の財源内訳	国・県	0	0	0	0	0
		地方債	0	0	0	0	0
		その他	0	0	0	0	0
	一般財源	0	2,235	0	0	0	
人件費 B	0	0	362	0	0		
職員数の内訳	正規職員	0.00	0.00	0.05	0.00	0.00	
	嘱託職員	0.00	0.67	0.00	0.00	0.00	
	臨時職員	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	

※人件費は鳥取市職員の給与平均額を基にした概算です。

## 4. 資源を投入することで実施した活動の大きさを表す指標【PLAN・DO】

活動指標	指標名	単位	区分	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和2年度
				1	地域おこし協力隊員の配置	人	目標	0
			実績	0	1	0	0	0
	(指標の説明) 因州青谷こうぞ手漉き和紙伝統技術伝承及び因州和紙の普及啓発事業を行う地域おこし協力隊員を配置する。							
2			目標	0	0	0	0	0
			実績	0	0	0	0	0
	(指標の説明)							
3			目標	0	0	0	0	0
			実績	0	0	0	0	0
	(指標の説明)							

5. 平成30年度の事務事業実施概要【DO】

※前年度の取り組みを具体的に記入(予算事務事業の事業概要と連動)

事務事業の実施概要	<p>【問合せ先】 青谷町総合支所 地域振興課 0857-85-0011</p> <p>【10次総の施策体系】 3202</p> <p>【予算上の経過】 予算事業別概要：当初予算・P291（支所028）</p> <p>【事業の経過及び背景】 因州青谷こうぞ手漉き和紙伝統技術伝承及び因州和紙の普及啓発事業を行うため、平成29年8月1日に地域おこし協力隊員を配置したが、平成30年3月31日に退任。 平成30年度の地域おこし協力隊事業について和紙関係団体と協議した結果、地域おこし協力隊員を配置しないこととなった。</p>
-----------	--

6. 活動指標の達成率【CHECK】

		指標名	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和2年度
指標 達成 率	1	地域おこし協力隊員の配置		100%			
	2						
	3						

※達成率は指標の目標値と実績値により算出します。目標値が0の年度は表示されません。

7. 評価【CHECK】

評価項目と評価の視点	評価内容	評価理由(評価の視点を踏まえて記入)
<p>年度計画の進捗度</p> <p>3. 事業の年度別計画・実績【PLAN・DO】より当該年度で予定した事業が9月末時点でどのような進捗状況となったか。</p>	<input type="checkbox"/> 1. 計画を上回る <input type="checkbox"/> 2. 計画どおり <input checked="" type="checkbox"/> 3. 事業未完了 <input type="checkbox"/>	地域おこし協力隊員の配置が出来なかった。
<p>事業の成果</p> <p>6. 活動指標の達成率【CHECK】より「150%以上：大幅に上回る」、「101%～150%未満：上回る」、「80%～100%以下：目標どおり」、「50%～80%未満：下回る」、「50%未満：大幅に下回る」※最も達成度の低い指標で評価</p>	<input type="checkbox"/> 1. 目標を大幅に上回る <input type="checkbox"/> 2. 目標を上回る <input type="checkbox"/> 3. 概ね目標どおり <input type="checkbox"/> 4. 目標を下回る <input checked="" type="checkbox"/> 5. 目標を大幅に下回る	地域おこし協力隊事業を実施しなかった。

8. 事業の成果を踏まえた今後の方向性【ACTION】

今後の方向性	<input type="checkbox"/> 1. 拡充 <input type="checkbox"/> 2. 改善継続 <input type="checkbox"/> 3. 現状維持 <input type="checkbox"/> 4. 縮小 <input checked="" type="checkbox"/> 5. 休止、廃止、終了		<input type="checkbox"/> 1-1 意図的に拡充 <input type="checkbox"/> 1-2 制度的に自然増加 <input type="checkbox"/> 2-1 手段等の改善 <input type="checkbox"/> 2-2 効率化、簡素化 <input type="checkbox"/> 2-3 他事業との統合		<input type="checkbox"/> 4-1 意図的に縮小 <input type="checkbox"/> 4-2 制度的に自然減少 <input type="checkbox"/> 5-1 臨年実施等、意図的に休止 <input checked="" type="checkbox"/> 5-2 意図的に廃止 <input type="checkbox"/> 5-3 制度的に終了	
	<p>担当課長の評価コメント (「今後の方向性」を判断した理由がわかるよう、数値等を用いた具体的な成果と、今後の改善プランを記載)</p>	<p>地元和紙関係団体等の協議の結果休止とする。</p>				

# 事務事業評価シート

事務事業コード	022101	重点施策	該当なし	平成30年度 第10次鳥取市総合計画
事務事業名	地域活性化推進事業(国府町)		所属名	国府町総合支所 国府町総合支所地域振興課

## 1. 基本情報

位置づけ の 体系区分	コード	名称		事業区分名称	区分
	まちづくりの目標	30	地域に活気があるまち	事業期間	平成18年度 ~ 全期
	政策	02	交流の拠点となるまちづくり	根拠法令、 根拠計画等	なし
	施策	3202	魅力ある中山間地域の振興		
目標の 種別	平成28年度	令和2年度	事業分類区分	その他	
	買い物に不便を感じている無店舗地区の解消数	3地区	5地区	運営方法	直営
	まちとむらの住民による交流の件数	6件	30件	会計区分	一般会計
	地域課題の解決に取り組むリーダーの認定者数	192人	270人	予算事業コード	01-02-01-07-37-01

※「施策の目標」はその施策の主要な事業の評価指標を設定しています。

## 2. 事業目的【PLAN】

対象 (何を、誰を)	地元団体（自治会・任意団体等）
意図 (どのような状態 にするために)	国府地域のめざす将来像を「安全に安心して暮らせる、住みたいまち・住んで良かったといわれるまち「万葉のふるさと国府」」と定め、地域の個性を生かした地域振興の継続発展と協働によるまちづくりを推進する。
手段 (どうするのか)	地域振興のテーマである「美しい郷土を築く」の実現に向けて、地域住民と行政とが協働して、次の3つの事業を実施する。

## 3. 事業の年度別計画・実績【PLAN・DO】

※年度別の取り組みを簡潔に記入

内容	年度別計画	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和2年度	
		①協働活動支援事業(農林道等整備ほか) ②花づくりと緑化推進事業 ③袋川清掃事業	①協働活動支援事業(農林道等整備ほか) ②花づくりと緑化推進事業 ③袋川清掃事業	①協働活動支援事業(農林道等整備ほか) ②花づくりと緑化推進事業 ③袋川清掃事業	①協働活動支援事業(農林道等整備ほか) ②花づくりと緑化推進事業 ③袋川清掃事業	①協働活動支援事業(農林道等整備ほか) ②花づくりと緑化推進事業 ③袋川清掃事業	①協働活動支援事業(農林道等整備ほか) ②花づくりと緑化推進事業 ③袋川清掃事業
年度別実績	①協働活動支援事業(農林道等整備ほか) ②花づくりと緑化推進事業 19団体 ③袋川清掃事業(雨天中止)	①協働活動支援事業(農林道等整備ほか) ②花づくりと緑化推進事業 20団体 ③袋川清掃事業	①協働活動支援事業(農林道等整備ほか) ②花づくりと緑化推進事業 20団体 ③袋川清掃事業				
事業費	区分	決算額(千円)	決算額(千円)	決算額(千円)	予算額(千円)	計画額(千円)	
	事業費(A+B)	7,816	7,627	7,502	0	0	
	直接経費 A	597	308	259	0	0	
	直接経費の財源内訳	国・県	0	0	0	0	0
		地方債	0	0	0	0	0
		その他	0	0	0	0	0
一般財源	597	308	259	0	0		
人件費 B	7,219	7,319	7,243	0	0		
職員数の内訳	正規職員	1.00	1.00	1.00	0.00	0.00	
	嘱託職員	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	
	臨時職員	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	

※人件費は鳥取市職員の給与平均額を基にした概算です。

## 4. 資源を投入することで実施した活動の大きさを表す指標【PLAN・DO】

活動指標	指標名	単位	区分	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和2年度
				1	花づくりと緑化推進団体数	団体	目標	22
			実績	19	20	20	0	0
	(指標の説明)							
2			目標	0	0	0	0	0
			実績	0	0	0	0	0
	(指標の説明)							
3			目標	0	0	0	0	0
			実績	0	0	0	0	0
	(指標の説明)							

5. 平成30年度の事務事業実施概要【DO】

※前年度の取り組みを具体的に記入(予算事務事業の事業概要と連動)

事務事業の実施概要	<p>【問合せ先】国府町総合支所 地域振興課 0857-39-0555</p> <p>【10次総の施策体系】3101</p> <p>【予算計上の経過】なし</p> <p>【事業の概要】  <input type="radio"/> 袋川清掃事業  <input type="radio"/> 花づくりと緑化推進事業  <input type="radio"/> 協働活動支援事業</p> <p>【事業の成果】          美しい郷土を築くため、環境ボランティア活動の支援を行った。  <input type="radio"/> 事業実績 H28年度 597千円                            H29年度 308千円                            H30年度 260千円</p> <p>【今後の課題・方向性】          国府地域の活性化策として、より一層の内容充実を図る。</p>
-----------	--

6. 活動指標の達成率【CHECK】

		指標名	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和2年度
指標 達成 率	1	花づくりと緑化推進団体数	86%	91%	91%		
	2						
	3						

※達成率は指標の目標値と実績値により算出します。目標値が0の年度は表示されません。

7. 評価【CHECK】

評価項目と評価の視点	評価内容	評価理由(評価の視点を踏まえて記入)
年度計画の進捗度  <small>3. 事業の年度別計画・実績【PLAN・DO】より当該年度で予定した事業が9月末時点でどのような進捗状況となったか。</small>	<input type="checkbox"/> 1. 計画を上回る <input checked="" type="checkbox"/> 2. 計画どおり <input type="checkbox"/> 3. 事業未完了 <input type="checkbox"/>	
事業の成果  <small>6. 活動指標の達成率【CHECK】より「150%以上:大幅に上回る」、「101%~150%未満:上回る」、「80%~100%以下:目標どおり」、「50%~80%未満:下回る」、「50%未満:大幅に下回る」※最も達成度の低い指標で評価</small>	<input type="checkbox"/> 1. 目標を大幅に上回る <input type="checkbox"/> 2. 目標を上回る <input checked="" type="checkbox"/> 3. 概ね目標どおり <input type="checkbox"/> 4. 目標を下回る <input type="checkbox"/> 5. 目標を大幅に下回る	

8. 事業の成果を踏まえた今後の方向性【ACTION】

今後の方向性	<input type="checkbox"/> 1. 拡充 <input type="checkbox"/> 2. 改善継続 <input checked="" type="checkbox"/> 3. 現状維持 <input type="checkbox"/> 4. 縮小 <input type="checkbox"/> 5. 休止、廃止、終了	<input type="checkbox"/> 1-1 意図的に拡充 <input type="checkbox"/> 1-2 制度的に自然増加 <input type="checkbox"/> 2-1 手段等の改善 <input type="checkbox"/> 2-2 効率化、簡素化 <input type="checkbox"/> 2-3 他事業との統合	<input type="checkbox"/> 4-1 意図的に縮小 <input type="checkbox"/> 4-2 制度的に自然減少 <input type="checkbox"/> 5-1 臨年実施等、意図的に休止 <input type="checkbox"/> 5-2 意図的に廃止 <input type="checkbox"/> 5-3 制度的に終了
	担当課長の評価コメント <small>(「今後の方向性」を判断した理由がわかるよう、数値等を用いた具体的な成果と、今後の改善プランを記載)</small>	事業目的達成のため、引き続き事業を行う。	

# 事務事業評価シート

事務事業コード	022102	重点施策	該当なし	平成30年度 第10次鳥取市総合計画
事務事業名	地域活性化推進事業(福部町)		所属名	福部町総合支所 福部町総合支所地域振興課

## 1. 基本情報

位置づけ の 体系区分	コード	名称		事業区分名称	区分
	30	地域に活気があるまち		事業期間	平成28年度 ~ 全期
	02	交流の拠点となるまちづくり		根拠法令、 根拠計画等	
3202	魅力ある中山間地域の振興				
目標の 種別	平成28年度	令和2年度	事業分類区分	ソフト(任意)	
	3地区	5地区	運営方法	外部委託	
	6件	30件	会計区分	一般会計	
地域課題の解決に取り組むリーダーの認定者数	192人	270人	予算事業コード	01-02-01-07-37-02	
予算	予算事業名	福部地域活性化推進事業費			

※「施策の目標」はその施策の主要な事業の評価指標を設定しています。

## 2. 事業目的【PLAN】

対象 (何を、誰を)	「ふくべ地域」の魅力あふれる自然、特産品など
意図 (どのような状態 にするために)	全国に情報発信し、これに興味を持った地域外住民等を福部に呼びこみ、交流を盛んにするなどして地域の活性化を図る。
手段 (どうするのか)	若手らっきょう生産者が行う地域活性化のための事業を支援、及び福部町のまちづくり構想の実施により地域活性化を図る。

## 3. 事業の年度別計画・実績【PLAN・DO】

※年度別の取り組みを簡潔に記入

内容	年度別計画	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和2年度	
		①「ふくべ楽居大学」ホームページの管理委託の実施。 ②若手らっきょう生産者の支援	①「ふくべ楽居大学」ホームページの管理委託の実施。 ②若手らっきょう生産者の支援	①若手らっきょう生産者の支援 ②福部町のまちづくり構想基本計画の策定	①若手らっきょう生産者の支援 ②福部町のまちづくり構想実施計画の策定及び推進	①若手らっきょう生産者の支援 ②福部町のまちづくり構想実施計画の推進	
事業費	年度別実績	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和2年度	
		①「ふくべ楽居大学」ホームページの管理経費支出 36千円 ②若手らっきょう生産者の支援 ・会合開催 ・小学校へのらっきょうの花プランター贈呈	①「ふくべ楽居大学」ホームページの管理経費支出(H29で終了) ②若手らっきょう生産者の支援 ・会合開催 ・小学校へのらっきょうの花プランター贈呈	①若手らっきょう生産者の支援 ・会合開催 ・小学校へのらっきょうの花プランター贈呈 ②福部町のまちづくり構想基本計画を策定。			
事業費	区分	決算額(千円)	決算額(千円)	決算額(千円)	予算額(千円)	計画額(千円)	
	事業費(A+B)	287	172	2,238	0	0	
	直接経費 A	215	99	65	0	0	
	直接経費の財源内訳	国・県	0	0	0	0	0
		地方債	0	0	0	0	0
		その他	0	0	0	0	0
一般財源	215	99	65	0	0		
人件費 B	72	73	2,173	0	0		
職員数の内訳	正規職員	0.01	0.01	0.30	0.00	0.00	
	嘱託職員	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	
	臨時職員	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	

※人件費は鳥取市職員の給与平均額を基にした概算です。

## 4. 資源を投入することで実施した活動の大きさを表す指標【PLAN・DO】

活動指標	指標名	単位	区分	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和2年度
				1	若手らっきょう生産者の支援	事業	目標 36,000円	実績 36,000円
(指標の説明) H29までは金額。H30～は各年度ごとの事業数								
2	福部町のまちづくり構想基本計画の策定	策定	目標	0	0	1	0	0
			実績	0	0	1	0	0
(指標の説明) 基本計画の策定								
3	福部町のまちづくり構想実施計画の推進	事業	目標	0	0	0	14	21
			実績	0	0	0	0	0
(指標の説明) 各年度ごとの事業数								

5. 平成30年度の事務事業実施概要【DO】

※前年度の取り組みを具体的に記入(予算事務事業の事業概要と連動)

事務事業の実施概要	<p>【問合せ先】 福部町総合支所 地域振興課 0857-75-2811</p> <p>【10次総の施策体系】 2104</p> <p>【予算計上の経過】 なし</p> <p>【事業の概要】</p> <p>①若手らっきょう生産者による地域活性化のための活動への支援 ②福部町のまちづくり構想の基本計画及び実施計画の策定及び推進</p> <p>【事業の成果】</p> <p>28年度 215千円 29年度 99千円 30年度 66千円</p> <p>【今後の課題・方向性】</p> <p>福部町のまちづくり構想に沿った地域活性化事業を推進する。</p>
-----------	---

6. 活動指標の達成率【CHECK】

		指標名	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和2年度
指標達成率	1	若手らっきょう生産者の支援	100%	83%	100%		
	2	福部町のまちづくり構想基本計画の策定			100%		
	3	福部町のまちづくり構想実施計画の推進					

※達成率は指標の目標値と実績値により算出します。目標値が0の年度は表示されません。

7. 評価【CHECK】

評価項目と評価の視点	評価内容	評価理由(評価の視点を踏まえて記入)
<p>年度計画の進捗度</p> <p>3. 事業の年度別計画・実績【PLAN・DO】より当該年度で予定した事業が9月末時点でどのような進捗状況となったか。</p>	<input type="checkbox"/> 1. 計画を上回る <input checked="" type="checkbox"/> 2. 計画どおり <input type="checkbox"/> 3. 事業未完了 <input type="checkbox"/>	
<p>事業の成果</p> <p>6. 活動指標の達成率【CHECK】より「150%以上:大幅に上回る」、「101%~150%未満:上回る」、「80%~100%以下:目標どおり」、「50%~80%未満:下回る」、「50%未満:大幅に下回る」※最も達成度の低い指標で評価</p>	<input type="checkbox"/> 1. 目標を大幅に上回る <input type="checkbox"/> 2. 目標を上回る <input checked="" type="checkbox"/> 3. 概ね目標どおり <input type="checkbox"/> 4. 目標を下回る <input type="checkbox"/> 5. 目標を大幅に下回る	

8. 事業の成果を踏まえた今後の方向性【ACTION】

今後の方向性	<input checked="" type="checkbox"/> 1. 拡充 <input type="checkbox"/> 2. 改善継続 <input type="checkbox"/> 3. 現状維持 <input type="checkbox"/> 4. 縮小 <input type="checkbox"/> 5. 休止、廃止、終了	<input checked="" type="checkbox"/> 1-1 意図的に拡充 <input type="checkbox"/> 1-2 制度的に自然増加 <input type="checkbox"/> 2-1 手段等の改善 <input type="checkbox"/> 2-2 効率化、簡素化 <input type="checkbox"/> 2-3 他事業との統合	<input type="checkbox"/> 4-1 意図的に縮小 <input type="checkbox"/> 4-2 制度的に自然減少 <input type="checkbox"/> 5-1 臨年実施等、意図的に休止 <input type="checkbox"/> 5-2 意図的に廃止 <input type="checkbox"/> 5-3 制度的に終了
<p>担当課長の評価コメント (「今後の方向性」を判断した理由がわかるよう、数値等を用いた具体的な成果と、今後の改善プランを記載)</p>	<p>平成29年度に「福部町のまちづくり構想」、平成30年度に「福部町のまちづくり構想基本計画」を策定した。平成31年度の実施計画を策定及び各種事業を進めていくこととしており、今後は当構想に基づいた事業を強力に推し進め、地域の活性化を図っていく。</p>		

# 事務事業評価シート

事務事業コード	022103	重点施策	該当なし	平成30年度 第10次鳥取市総合計画
事務事業名	地域活性化推進事業(河原町)		所属名	河原町総合支所 河原町総合支所地域振興課

## 1. 基本情報

総合計画の位置づけ	体系区分	コード	名称		事業区分名称	区分
	まちづくりの目標	30	地域に活気があるまち		事業期間	平成28年度 ~ 令和2年度
	政策	02	交流の拠点となるまちづくり		根拠法令、根拠計画等	
施策	3202	魅力ある中山間地域の振興				
施策の目標	目標の種別		平成28年度	令和2年度	事業分類区分	ソフト(任意)
	買い物に不便を感じている無店舗地区の解消数		3地区	5地区	運営方法	直営
	まちとむらの住民による交流の件数		6件	30件	会計区分	一般会計
	地域課題の解決に取り組むリーダーの認定者数		192人	270人		
予算	予算事業名	河原町地域活性化推進事業費			予算事業コード	01-02-01-07-37-03

※「施策の目標」はその施策の主要な事業の評価指標を設定しています。

## 2. 事業目的【PLAN】

対象 (何を、誰を)	地域住民
意図 (どのような状態にするために)	安全安心に暮らせる街づくりを推進する
手段 (どうするのか)	青色防犯パトロール実施、あいさつ運動、あいさつ標語(啓発)看板の設置等を行う

## 3. 事業の年度別計画・実績【PLAN・DO】

※年度別の取り組みを簡潔に記入

内容	年度別計画	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和2年度	
		①あいさつ運動 ②安心安全のぼり旗設置 ③青パト事業 ④環境美化推進事業 ⑤安心安全踏査事業	①あいさつ運動 ②安心安全のぼり旗設置 ③青パト事業 ④環境美化推進事業 ⑤安心安全踏査事業	①あいさつ運動 ②あいさつ運動啓発看板の設置 ③青パト事業 ④環境美化推進事業 ⑤安心安全踏査事業	①あいさつ運動 ②あいさつ運動啓発看板の設置 ③青パト事業 ④環境美化推進事業 ⑤安心安全踏査事業	①あいさつ運動 ②あいさつ運動啓発看板の設置 ③青パト事業 ④安心安全踏査事業	
事業費	区分	決算額(千円)	決算額(千円)	決算額(千円)	予算額(千円)	計画額(千円)	
	事業費(A+B)	808	877	757	0	0	
	直接経費 A	230	291	178	0	0	
	直接経費の財源内訳	国・県	0	0	0	0	0
		地方債	0	0	0	0	0
		その他	0	0	0	0	0
一般財源	230	291	178	0	0		
人件費 B	578	586	579	0	0		
職員数の内訳	正規職員	0.08	0.08	0.08	0.00	0.00	
	嘱託職員	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	
	臨時職員	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	

※人件費は鳥取市職員の給与平均額を基にした概算です。

## 4. 資源を投入することで実施した活動の大きさを表す指標【PLAN・DO】

活動指標	指標名	単位	区分	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和2年度
				1	地域美化推進事業参加人数	人	目標	100
			実績	110	100	0	0	0
	(指標の説明)							
2			目標	0	0	0	0	0
			実績	0	0	0	0	0
	(指標の説明)							
3			目標	0	0	0	0	0
			実績	0	0	0	0	0
	(指標の説明)							

5. 平成30年度の事務事業実施概要【DO】

※前年度の取り組みを具体的に記入(予算事務事業の事業概要と連動)

事務事業の実施概要	<p>【問合せ先】河原町総合支所 地域振興課 0858-76-3111</p> <p>【10次総の施策体系】4102</p> <p>【予算計上の経過】 予算事業別概要目次：当初予算・P281（支所007）</p> <p>【事業の概要】 新市域の活性化を図るため地域振興機能を強化するとともに地域振興会議と連携することにより、地域住民との協働を基本とした地域振興策を確立する。</p> <p>【事業の成果】 事業内容 ・あいさつ運動・青色防犯パトロール事業・安心安全踏査事業</p> <p>・平成28年度 230千円 ・平成29年度 291千円 ・平成30年度 178千円</p> <p>【今後の課題・方向性】 新市域振興ビジョンに位置付けており、今後もより一層の充実を図る。</p>
-----------	---

6. 活動指標の達成率【CHECK】

		指標名	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和2年度
指標 達成 率	1	地域美化推進事業参加人数	110%	100%	0%		
	2						
	3						

※達成率は指標の目標値と実績値により算出します。目標値が0の年度は表示されません。

7. 評価【CHECK】

評価項目と評価の視点	評価内容	評価理由(評価の視点を踏まえて記入)
<p>年度計画の進捗度</p> <p>3. 事業の年度別計画・実績【PLAN・DO】より当該年度で予定した事業が9月末時点でどのような進捗状況となったか。</p>	<input type="checkbox"/> 1. 計画を上回る <input type="checkbox"/> 2. 計画どおり <input checked="" type="checkbox"/> 3. 事業未完了 <input type="checkbox"/>	台風の影響で環境美化推進事業が実施できなかった。
<p>事業の成果</p> <p>6. 活動指標の達成率【CHECK】より「150%以上：大幅に上回る」、「101%～150%未満：上回る」、「80%～100%以下：目標どおり」、「50%～80%未満：下回る」、「50%未満：大幅に下回る」※最も達成度の低い指標で評価</p>	<input type="checkbox"/> 1. 目標を大幅に上回る <input type="checkbox"/> 2. 目標を上回る <input type="checkbox"/> 3. 概ね目標どおり <input type="checkbox"/> 4. 目標を下回る <input checked="" type="checkbox"/> 5. 目標を大幅に下回る	台風の影響で環境美化推進事業は実施できなかったが、あいさつ運動、あいさつ運動啓発看板の設置、青パト事業、安心安全踏査事業は計画通り実施できた。

8. 事業の成果を踏まえた今後の方向性【ACTION】

今後の方向性	<input type="checkbox"/> 1. 拡充 <input type="checkbox"/> 2. 改善継続 <input checked="" type="checkbox"/> 3. 現状維持 <input type="checkbox"/> 4. 縮小 <input type="checkbox"/> 5. 休止、廃止、終了		<input type="checkbox"/> 1-1 意図的に拡充 <input type="checkbox"/> 1-2 制度的に自然増加 <input type="checkbox"/> 2-1 手段等の改善 <input type="checkbox"/> 2-2 効率化、簡素化 <input type="checkbox"/> 2-3 他事業との統合		<input type="checkbox"/> 4-1 意図的に縮小 <input type="checkbox"/> 4-2 制度的に自然減少 <input type="checkbox"/> 5-1 臨年実施等、意図的に休止 <input type="checkbox"/> 5-2 意図的に廃止 <input type="checkbox"/> 5-3 制度的に終了	
	<p>担当課長の評価コメント (「今後の方向性」を判断した理由がわかるよう、数値等を用いた具体的な成果と、今後の改善プランを記載)</p>	<p>事業費は少額だが、多くの地域住民と協働、あるいは地域住民主体で行う当事業はとても重要で、成果の高い取り組みである。とくに小中学生、地域住民の安全で安心な暮らしの確保等、犯罪発生を抑止につながっている。今後も更なる地域の防犯活動に資するため事業内容を検証しながら事業を発展させていく必要がある。</p>				



# 事務事業評価シート

事務事業コード	022104	重点施策	該当なし	平成30年度 第10次鳥取市総合計画
事務事業名	地域活性化推進事業(用瀬町)		所属名	用瀬町総合支所 用瀬町総合支所地域振興課

## 1. 基本情報

総合計画の位置づけ	体系区分	コード	名称		事業区分名称	区分
	まちづくりの目標	30	地域に活気があるまち		事業期間	全期
	政策	02	交流の拠点となるまちづくり		根拠法令、根拠計画等	
	施策	3202	魅力ある中山間地域の振興			
施策の目標	目標の種別		平成28年度	令和2年度	事業分類区分	施設管理
	買い物に不便を感じている無店舗地区の解消数		3地区	5地区	運営方法	外部委託
	まちとむらの住民による交流の件数		6件	30件	会計区分	一般会計
	地域課題の解決に取り組むリーダーの認定者数		192人	270人		
予算	予算事業名	用瀬地域活性化推進事業費			予算事業コード	01-02-01-07-37-04

※「施策の目標」はその施策の主要な事業の評価指標を設定しています。

## 2. 事業目的【PLAN】

対象 (何を、誰を)	地域の優れた自然景観や街並み等
意図 (どのような状態にするために)	地域資源として活用し、地域の活性化と市域のバランスのとれた発展を図る。
手段 (どうするのか)	市民との協働により、地域資源（中津美溪谷、用瀬宿街並み・瀬戸川等）の整備を行い、景観の保全と活用を図る。 地域の優れた芸術家と児童生徒が、作品づくりを通し交流する。

## 3. 事業の年度別計画・実績【PLAN・DO】

※年度別の取り組みを簡潔に記入

内容		平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和2年度	
		年度別計画	①中津美溪谷整備事業 ②江波集落資源整備事業 ③流しびなの里推進事業 ④児童生徒芸術交流事業 ⑤過疎地域振興推進員の設置(1名)	①中津美溪谷整備事業 ②江波集落資源整備事業 ③流しびなの里推進事業 ④児童生徒芸術交流事業 ⑤過疎地域振興推進員の設置(1名)	①中津美溪谷整備事業 ②江波集落資源整備事業 ③流しびなの里推進事業 ④児童生徒芸術交流事業	①用瀬町エコーツーリズム推進事業 ②因美線鳥取用瀬間開通100周年記念事業 ③児童生徒芸術交流事業	①用瀬町エコーツーリズム推進事業 ②地域活性化事業 ③児童生徒芸術交流事業
年度別実績	①中津美の滝周辺整備作業委託 ②江波三番観覧用木製椅子・集落案内看板の作成事業委託 ③流しびなの館の絵馬掛け制作・設置委託 ④芸術家と児童生徒の交流事業 ⑤空き家調査等	①中津美の滝周辺整備作業委託 ②江波三番案内看板の作成事業委託 ③観光案内板・指示板制作・設置委託 ④芸術家と児童生徒の交流事業 ⑤空き家調査等	①中津美の滝周辺整備作業委託 ②江波三番観覧用木製椅子・集落案内看板の作成事業委託 ③観光案内板等の修繕 ④芸術家と児童生徒の交流事業				
事業費	区分	決算額(千円)	決算額(千円)	決算額(千円)	予算額(千円)	計画額(千円)	
	事業費(A+B)	4,710	4,648	1,304	0	0	
	直接経費 A	2,388	2,330	580	0	0	
	直接経費の財源内訳	国・県	0	0	0	0	0
		地方債	0	0	0	0	0
		その他	0	0	0	0	0
一般財源	2,388	2,330	580	0	0		
人件費 B	2,322	2,318	724	0	0		
職員数の内訳	正規職員	0.10	0.10	0.10	0.00	0.00	
	嘱託職員	0.80	0.80	0.00	0.00	0.00	
	臨時職員	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	

※人件費は鳥取市職員の給与平均額を基にした概算です。

## 4. 資源を投入することで実施した活動の大きさを表す指標【PLAN・DO】

活動指標	指標名	単位	区分	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和2年度
				1	各事業参加人数	人	目標	100
			実績	110	106	102	0	0
	(指標の説明) 事業は市民との協働による実施のため、参加人数を指標とする。事業内容により目標値を毎年見直すこと。							
2			目標	0	0	0	0	0
			実績	0	0	0	0	0
	(指標の説明)							
3			目標	0	0	0	0	0
			実績	0	0	0	0	0
	(指標の説明)							

5. 平成30年度の事務事業実施概要【DO】

※前年度の取り組みを具体的に記入(予算事務事業の事業概要と連動)

事務事業の実施概要	<p>【問合せ先】用瀬町総合支所 地域振興課 0858-87-2111</p> <p>【10次総の施策体系】3202</p> <p>【予算計上の経過】なし</p> <p>【事業の概要】 優れた自然景観等の地域資源を市民との協働により整備、活用推進を図る。 用瀬出身の日本画家前田直衛氏の画業と功績を顕彰し、文化芸術交流を図る。</p> <p>【事業の成果】 ○地域資源活用整備__各関係団体に委託 中津美整備事業 遊歩道の整備を実施。(丸太橋設置等) 江波三番叟会場手すり設置を実施。 瀬戸川周辺観光案内板等の修繕・城山登山道の整備を実施。 ○児童生徒芸術交流事業__前田直衛顕彰会に委託 用瀬小、佐治小、千代南中での作品制作を通じて文化芸術交流を実施。</p> <p>【今後の課題・方向性】 継続して地域住民等のニーズを把握し、協働による地域の整備や活用を図る。</p>
-----------	--

6. 活動指標の達成率【CHECK】

		指標名	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和2年度
指標 達成 率	1	各事業参加人数	110%	106%	102%		
	2						
	3						

※達成率は指標の目標値と実績値により算出します。目標値が0の年度は表示されません。

7. 評価【CHECK】

評価項目と評価の視点	評価内容	評価理由(評価の視点を踏まえて記入)
<p>年度計画の進捗度</p> <p>3. 事業の年度別計画・実績【PLAN・DO】より当該年度で予定した事業が9月末時点でどのような進捗状況となったか。</p>	<input type="checkbox"/> 1. 計画を上回る <input checked="" type="checkbox"/> 2. 計画どおり <input type="checkbox"/> 3. 事業未完了 <input type="checkbox"/>	
<p>事業の成果</p> <p>6. 活動指標の達成率【CHECK】より「150%以上:大幅に上回る」、「101%~150%未満:上回る」、「80%~100%以下:目標どおり」、「50%~80%未満:下回る」、「50%未満:大幅に下回る」※最も達成度の低い指標で評価</p>	<input type="checkbox"/> 1. 目標を大幅に上回る <input checked="" type="checkbox"/> 2. 目標を上回る <input type="checkbox"/> 3. 概ね目標どおり <input type="checkbox"/> 4. 目標を下回る <input type="checkbox"/> 5. 目標を大幅に下回る	

8. 事業の成果を踏まえた今後の方向性【ACTION】

今後の方向性	<input type="checkbox"/> 1. 拡充 <input type="checkbox"/> 2. 改善継続 <input checked="" type="checkbox"/> 3. 現状維持 <input type="checkbox"/> 4. 縮小 <input type="checkbox"/> 5. 休止、廃止、終了		<input type="checkbox"/> 1-1 意図的に拡充 <input type="checkbox"/> 1-2 制度的に自然増加 <input type="checkbox"/> 2-1 手段等の改善 <input type="checkbox"/> 2-2 効率化、簡素化 <input type="checkbox"/> 2-3 他事業との統合		<input type="checkbox"/> 4-1 意図的に縮小 <input type="checkbox"/> 4-2 制度的に自然減少 <input type="checkbox"/> 5-1 臨年実施等、意図的に休止 <input type="checkbox"/> 5-2 意図的に廃止 <input type="checkbox"/> 5-3 制度的に終了	
	<p>担当課長の評価コメント (「今後の方向性」を判断した理由がわかるよう、数値等を用いた具体的な成果と、今後の改善プランを記載)</p>	<p>自然景観や街並みを観光資源等として活用するため、市民との協働により整備を図っており、今後さらに活性化に向けて地域資源等の活用推進事業を継続する。 文化芸術交流活動を支援し、ふるさとを大切にすることもたちの育成と異世代交流を図る。</p>				

# 事務事業評価シート

事務事業コード	022106	重点施策	該当なし	平成30年度 第10次鳥取市総合計画
事務事業名	地域活性化推進事業(気高町)		所属名	気高町総合支所 気高町総合支所地域振興課

## 1. 基本情報

位置づけ の 体系区分	コード	名称		事業区分名称	区分
	まちづくりの目標	30	地域に活気があるまち	事業期間	平成28年度 ~ 全期
	政策	02	交流の拠点となるまちづくり	根拠法令、 根拠計画等	
	施策	3202	魅力ある中山間地域の振興		
目標の 種別	平成28年度	令和2年度	事業分類区分	ソフト(任意)	
	買い物に不便を感じている無店舗地区の解消数	3地区	5地区	運営方法	直営
	まちとむらの住民による交流の件数	6件	30件	会計区分	一般会計
	地域課題の解決に取り組むリーダーの認定者数	192人	270人	予算事業コード	01-02-01-07-37-06
予算	予算事業名	気高地域活性化推進事業費			

※「施策の目標」はその施策の主要な事業の評価指標を設定しています。

## 2. 事業目的【PLAN】

対象 (何を、誰を)	フラワーロードの整備、気高地域内で活動する各団体、組織
意図 (どのような状態 にするために)	気高地域住民が地域づくりに参画し、地域の一体感の醸成と地域の活性化を図る。
手段 (どうするのか)	気高地域の公共施設にプランターを設置し、県道沿いへ花を植栽する。芸術のまちづくりを推進するほか各種団体や組織のコーディネートを行い、地域の活性化に取り組む。

## 3. 事業の年度別計画・実績【PLAN・DO】

※年度別の取り組みを簡潔に記入

内容	年度別計画	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和2年度	
		①フラワーロードの整備(プランター設置)	①フラワーロードの整備(プランター設置)	①フラワーロードの整備(プランター設置)	①フラワーロードの整備(プランター設置)	①フラワーロードの整備(プランター設置)	
年度別実績	①フラワーロードの整備 ・逢坂地区(郡家) ・浜村地区 ・瑞穂地区	①フラワーロードの整備 ・逢坂地区(郡家) ・浜村地区 ・瑞穂地区	①フラワーロードの整備 ・逢坂地区(郡家) ・浜村地区 ・瑞穂地区	①フラワーロードの整備 ・逢坂地区(郡家) ・浜村地区 ・瑞穂地区			
事業費	区分	決算額(千円)	決算額(千円)	決算額(千円)	予算額(千円)	計画額(千円)	
	事業費(A+B)	2,569	794	457	0	0	
	直接経費 A	1,847	62	95	0	0	
	直接経費の財源内訳	国・県	0	0	0	0	0
		地方債	0	0	0	0	0
		その他	0	0	0	0	0
	一般財源	1,847	62	95	0	0	
人件費 B	722	732	362	0	0		
職員数の内訳	正規職員	0.10	0.10	0.05	0.00	0.00	
	嘱託職員	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	
	臨時職員	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	

※人件費は鳥取市職員の給与平均額を基にした概算です。

## 4. 資源を投入することで実施した活動の大きさを表す指標【PLAN・DO】

活動指標	指標名	単位	区分	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和2年度
				1	フラワーロード	km	目標	5
			実績	5	5	5	0	0
	(指標の説明) 地域づくり活性化団体の活動支援と協働推進に不可欠							
2			目標	0	0	0	0	0
			実績	0	0	0	0	0
	(指標の説明)							
3			目標	0	0	0	0	0
			実績	0	0	0	0	0
	(指標の説明)							

5. 平成30年度の事務事業実施概要【DO】

※前年度の取り組みを具体的に記入(予算事務事業の事業概要と連動)

事務事業の実施概要	<p>【問合せ先】 気高町総合支所 地域振興課 0857-82-0011</p> <p>【10次総の施策体系】 3202</p> <p>【予算計上の経過】 なし</p> <p>【事業の概要】 住民が地域づくりに参画し、地域振興策を実施することにより、地域の一体感の醸成と活性化を図る。</p> <p>【事業の成果】 フラワーロードの整備 ・逢坂地区(郡家) ・浜村地区 ・瑞穂地区</p> <p>【今後の課題・方向性】 地域の課題・問題点を踏まえ、より一層地域住民との協働のまちづくりを行っていくため、まちづくり協議会、地域振興会議、観光協会や商工会など、関係機関等と情報交換し、引き続きフラワーロードの整備を行う。</p>

6. 活動指標の達成率【CHECK】

		指標名	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和2年度
指標達成率	1	フラワーロード	100%	100%	100%		
	2						
	3						

※達成率は指標の目標値と実績値により算出します。目標値が0の年度は表示されません。

7. 評価【CHECK】

評価項目と評価の視点	評価内容	評価理由(評価の視点を踏まえて記入)
<p>年度計画の進捗度</p> <p>3. 事業の年度別計画・実績【PLAN・DO】より当該年度で予定した事業が9月末時点でどのような進捗状況となったか。</p>	<input type="checkbox"/> 1. 計画を上回る <input checked="" type="checkbox"/> 2. 計画どおり <input type="checkbox"/> 3. 事業未完了 <input type="checkbox"/>	
<p>事業の成果</p> <p>6. 活動指標の達成率【CHECK】より「150%以上:大幅に上回る」、「101%~150%未満:上回る」、「80%~100%以下:目標どおり」、「50%~80%未満:下回る」、「50%未満:大幅に下回る」※最も達成度の低い指標で評価</p>	<input type="checkbox"/> 1. 目標を大幅に上回る <input type="checkbox"/> 2. 目標を上回る <input checked="" type="checkbox"/> 3. 概ね目標どおり <input type="checkbox"/> 4. 目標を下回る <input type="checkbox"/> 5. 目標を大幅に下回る	

8. 事業の成果を踏まえた今後の方向性【ACTION】

今後の方向性	<input type="checkbox"/> 1. 拡充 <input type="checkbox"/> 2. 改善継続 <input checked="" type="checkbox"/> 3. 現状維持 <input type="checkbox"/> 4. 縮小 <input type="checkbox"/> 5. 休止、廃止、終了		
	<input type="checkbox"/> 1-1 意図的に拡充 <input type="checkbox"/> 1-2 制度的に自然増加 <input type="checkbox"/> 2-1 手段等の改善 <input type="checkbox"/> 2-2 効率化、簡素化 <input type="checkbox"/> 2-3 他事業との統合	<input type="checkbox"/> 4-1 意図的に縮小 <input type="checkbox"/> 4-2 制度的に自然減少 <input type="checkbox"/> 5-1 臨年実施等、意図的に休止 <input type="checkbox"/> 5-2 意図的に廃止 <input type="checkbox"/> 5-3 制度的に終了	
<p>担当課長の評価コメント (「今後の方向性」を判断した理由がわかるよう、数値等を用いた具体的な成果と、今後の改善プランを記載)</p>	<p>地域の課題・問題点を踏まえつつ、より一層地域住民との協働のまちづくりを行っていくため、引き続きフラワーロードの整備を行う。</p>		

# 事務事業評価シート

事務事業コード	022107	重点施策	該当なし	平成30年度 第10次鳥取市総合計画
事務事業名	地域活性化推進事業(鹿野町)		所属名	鹿野町総合支所 鹿野町総合支所地域振興課

## 1. 基本情報

位置づけ の 体系区分	コード	名称		事業区分名称	区分
	まちづくりの目標	30	地域に活気があるまち	事業期間	平成28年度 ~ 全期
	政策	02	交流の拠点となるまちづくり	根拠法令、 根拠計画等	
	施策	3202	魅力ある中山間地域の振興		
目標の 種別	目標の種別	平成28年度	令和2年度	事業分類区分	その他
	買い物に不便を感じている無店舗地区の解消数	3地区	5地区	運営方法	直営
	まちとむらの住民による交流の件数	6件	30件	会計区分	一般会計
	地域課題の解決に取り組むリーダーの認定者数	192人	270人	予算事業コード	01-02-01-07-37-07
予算	予算事業名	鹿野地域活性化推進事業費			

※「施策の目標」はその施策の主要な事業の評価指標を設定しています。

## 2. 事業目的【PLAN】

対象 (何を、誰を)	「四季薫るまち鹿野」を基本理念とした協働のまちづくりを推進するソフト事業
意図 (どのような状態 にするために)	住民と行政の地域づくり協働活動により鹿野の魅力アップを図り地域を活性化させる。
手段 (どうするのか)	コスモス畑、ハス田等の整備による魅力ある景観の形成。

## 3. 事業の年度別計画・実績【PLAN・DO】

※年度別の取り組みを簡潔に記入

内容	年度別計画	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和2年度	
		①コスモス畑、ハス田等の整備による魅力ある景観の形成	①コスモス畑、ハス田等の整備による魅力ある景観の形成	①コスモス畑、ハス田等の整備による魅力ある景観の形成	①コスモス畑、ハス田等の整備による魅力ある景観の形成	①コスモス畑、ハス田等の整備による魅力ある景観の形成	①コスモス畑、ハス田等の整備による魅力ある景観の形成
年度別実績	①コスモス畑、ハス田等の整備による魅力ある景観形成を住民参加により実施した。	①コスモス畑、ハス田等の整備による魅力ある景観形成を住民参加により実施した。	①コスモス畑及び「西日本最大級のハスの里」整備による魅力ある景観形成を住民との協働作業により実施した。				
事業費	区分	決算額(千円)	決算額(千円)	決算額(千円)	予算額(千円)	計画額(千円)	
	事業費(A+B)	1,555	1,060	1,095	0	0	
	直接経費 A	833	328	371	0	0	
	直接経費の財源内訳	国・県	0	0	0	0	0
		地方債	0	0	0	0	0
		その他	0	0	0	0	0
一般財源	833	328	371	0	0		
人件費 B	722	732	724	0	0		
職員数の内訳	正規職員	0.10	0.10	0.10	0.00	0.00	
	嘱託職員	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	
	臨時職員	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	

※人件費は鳥取市職員の給与平均額を基にした概算です。

## 4. 資源を投入することで実施した活動の大きさを表す指標【PLAN・DO】

活動指標	指標名	単位	区分	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和2年度
				1	ボランティアの参加人数	人	目標 30	実績 40
2	(指標の説明) ボランティアの参加人数			0	0	0	0	0
	目標	0	0	0	0	0	0	
3	(指標の説明)			0	0	0	0	0
	目標	0	0	0	0	0	0	

5. 平成30年度の事務事業実施概要【DO】

※前年度の取り組みを具体的に記入(予算事務事業の事業概要と連動)

事務事業の実施概要	<p>【問合せ先】 鹿野町総合支所 地域振興課 0857-84-2011</p> <p>【10次総の施策体系】 3101</p> <p>【予算計上の経過】 予算事業別概要目次：当初予算・P288（支所022）</p> <p>【事業の概要】 鹿野地域は「四季薫るまち鹿野」を基本理念として、協働のまちづくりを進めている。地域住民や鹿野を訪れた方に四季の花を通じて、安らぎとゆとりを感じることができる景観形成を進めるとともに、自然や歴史を活かした特色ある交流事業を推進する。 ・コスモス・ハス・花ショウブによる景観整備72a ・津和野町交流事業の実施</p> <p>【事業の成果】 市民と総合支所の協働を基本とした事業を実施することにより、鹿野地域の振興を図るとともに、地域の一体感の醸成と地域の活性化を推進した。 ・平成28年度 833千円 ・平成29年度 328千円 ・平成30年度 371千円</p> <p>【今後の課題・方向性】 より一層、地域住民との協働のまちづくりを推進し、地域の活性化を図る。</p>
-----------	---

6. 活動指標の達成率【CHECK】

		指標名	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和2年度
指標 達成 率	1	ボランティアの参加人数	133%	133%	137%		
	2						
	3						

※達成率は指標の目標値と実績値により算出します。目標値が0の年度は表示されません。

7. 評価【CHECK】

評価項目と評価の視点	評価内容	評価理由(評価の視点を踏まえて記入)
<p>年度計画の進捗度</p> <p>3. 事業の年度別計画・実績【PLAN・DO】より当該年度で予定した事業が9月末時点でどのような進捗状況となったか。</p>	<input type="checkbox"/> 1. 計画を上回る <input checked="" type="checkbox"/> 2. 計画どおり <input type="checkbox"/> 3. 事業未完了 <input type="checkbox"/>	計画どおり実施できた。
<p>事業の成果</p> <p>6. 活動指標の達成率【CHECK】より「150%以上：大幅に上回る」、「101%～150%未満：上回る」、「80%～100%以下：目標どおり」、「50%～80%未満：下回る」、「50%未満：大幅に下回る」※最も達成度の低い指標で評価</p>	<input type="checkbox"/> 1. 目標を大幅に上回る <input checked="" type="checkbox"/> 2. 目標を上回る <input type="checkbox"/> 3. 概ね目標どおり <input type="checkbox"/> 4. 目標を下回る <input type="checkbox"/> 5. 目標を大幅に下回る	年度目標を上回る参加があった

8. 事業の成果を踏まえた今後の方向性【ACTION】

今後の方向性	<input type="checkbox"/> 1. 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2. 改善継続 <input type="checkbox"/> 3. 現状維持 <input type="checkbox"/> 4. 縮小 <input type="checkbox"/> 5. 休止、廃止、終了		
	<input type="checkbox"/> 1-1 意図的に拡充 <input type="checkbox"/> 1-2 制度的に自然増加 <input checked="" type="checkbox"/> 2-1 手段等の改善 <input type="checkbox"/> 2-2 効率化、簡素化 <input type="checkbox"/> 2-3 他事業との統合	<input type="checkbox"/> 4-1 意図的に縮小 <input type="checkbox"/> 4-2 制度的に自然減少 <input type="checkbox"/> 5-1 臨年実施等、意図的に休止 <input type="checkbox"/> 5-2 意図的に廃止 <input type="checkbox"/> 5-3 制度的に終了	
<p>担当課長の評価コメント (「今後の方向性」を判断した理由がわかるよう、数値等を用いた具体的な成果と、今後の改善プランを記載)</p>	<p>引き続き、住民との協働作業により「西日本最大級の花の里」・コスモス畑を整備するとともに情報発信し、交流人口の増加・地域経済の活性化を図る。</p>		

# 事務事業評価シート

事務事業コード	022108	重点施策	該当なし	平成30年度 第10次鳥取市総合計画
事務事業名	地域活性化推進事業(青谷町)		所属名	青谷町総合支所 青谷町総合支所地域振興課

## 1. 基本情報

総合計画の位置づけ	体系区分	コード	名称		事業区分名称	区分
	まちづくりの目標	30	地域に活気があるまち		事業期間	全期
	政策	02	交流の拠点となるまちづくり		根拠法令、根拠計画等	
	施策	3202	魅力ある中山間地域の振興			
施策の目標	目標の種別		平成28年度	令和2年度	事業分類区分	ソフト(任意)
	買い物に不便を感じている無店舗地区の解消数		3地区	5地区	運営方法	補助金交付
	まちとむらの住民による交流の件数		6件	30件	会計区分	一般会計
	地域課題の解決に取り組むリーダーの認定者数		192人	270人	予算事業コード	01-02-01-07-37-08
予算	予算事業名	青谷地域活性化推進事業費				

※「施策の目標」はその施策の主要な事業の評価指標を設定しています。

## 2. 事業目的【PLAN】

対象 (何を、誰を)	青谷地域づくり連絡協議会
意図 (どのような状態にするために)	青谷地域が有する資源（鳴り砂・因州和紙・青谷上寺地遺跡など）を次代に残すべく地域づくり活動を行うとともに内外に発信する。
手段 (どうするのか)	活動に必要な経費を補助し支援する。

## 3. 事業の年度別計画・実績【PLAN・DO】

※年度別の取り組みを簡潔に記入

内容	年度別計画	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和2年度
		①青谷地域づくり連絡協議会事業補助金交付 ②因州和紙PR事業	①青谷地域づくり連絡協議会事業補助金交付 ②因州和紙PR事業	①青谷地域づくり連絡協議会事業補助金交付 ②因州和紙PR事業 ③西いなばスタンプラリー事業	①青谷地域づくり連絡協議会事業補助金交付 ②因州和紙PR事業	①青谷地域づくり連絡協議会事業補助金交付 ②因州和紙PR事業
年度別実績	①補助金交付 ②4回実施	①補助金交付 ②4回実施	①補助金交付 ②4回実施 ③応募357件			
事業費	区分	決算額(千円)	決算額(千円)	決算額(千円)	予算額(千円)	計画額(千円)
	事業費(A+B)	1,521	1,654	2,528	0	0
	直接経費 A	799	922	1,079	0	0
	国・県	0	0	0	0	0
	地方債	0	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0	0
一般財源	799	922	1,079	0	0	
人件費 B	722	732	1,449	0	0	
職員数の内訳	正規職員	0.10	0.10	0.20	0.00	0.00
	嘱託職員	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
	臨時職員	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00

※人件費は鳥取市職員の給与平均額を基にした概算です。

## 4. 資源を投入することで実施した活動の大きさを表す指標【PLAN・DO】

活動指標	指標名	単位	区分	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和2年度
				1	鳴り砂保全活動・青谷上寺地遺跡学習活動参加人数	人	目標	350
	(指標の説明)		実績	488	478	352	0	0
2			目標	0	0	0	0	0
	(指標の説明)		実績	0	0	0	0	0
3			目標	0	0	0	0	0
	(指標の説明)		実績	0	0	0	0	0

5. 平成30年度の事務事業実施概要【DO】

※前年度の取り組みを具体的に記入(予算事務事業の事業概要と連動)

事務事業の実施概要	<p>【問合せ先】 青谷町総合支所 地域振興課 0857-85-0011</p> <p>【10次総の施策体系】 3202</p> <p>【予算計上の経過】 予算事業別概要目次：当初予算・P291（支所027）</p> <p>【事業の概要】          補助金名：青谷地域活性化推進事業補助金 補助対象者：青谷地域づくり連絡協議会          目的及び内容：青谷地域は地域資源が豊富であり、青谷の自然、歴史文化などの魅力を次代に継承すべく様々な活動に地域住民主体で取り組んでいる。そうした地域づくりを行っている各団体の活動母体「青谷地域づくり連絡協議会」の事業に対して補助をし、地域活性化を図った。          また、青谷地域を代表する伝統工芸品「因州和紙」を市内外に発信するため、和紙工芸グループおよび和紙事業者の協力による因州和紙PR事業を行った。          さらに、鳥取市西部地域（西いなば）の魅力を広く発信し、交流人口の増加と地域経済の活性化に繋げることを目的に青谷・気高・鹿野三地域が共同で西いなばスタンプラリー事業を行った。</p> <p>【事業の成果】          「青谷地域づくり連絡協議会事業」①因州和紙活用活動（夢灯ろう点灯事業） ②環境美化活動 ③鳴り砂保全活動 ④ふるさとPR活動 ⑤長尾鼻自然保全活動 ⑥青谷上寺地遺跡学習活動 ⑦池田市交流促進活動          「因州和紙PR事業」砂丘情報館（サンドパル）に和紙工芸作品・ランプシェードを設置。          「西いなばスタンプラリー事業」西いなば地域の観光施設・イベント等にスタンプラリーを設置。          平成28年度決算額 799千円、平成29年度決算額 922千円、平成30年度決算額 1,079千円</p> <p>【今後の課題・方向性】          地域を活性化させようと取り組む団体を継続支援しつつ、今後は活動に参加する人口を増加する展開を検討し、効果的な実施を目指す</p>
-----------	---

6. 活動指標の達成率【CHECK】

		指標名	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和2年度
指標達成率	1	鳴り砂保全活動・青谷上寺地遺跡学習活動参加人数	139%	120%	78%		
	2						
	3						

※達成率は指標の目標値と実績値により算出します。目標値が0の年度は表示されません。

7. 評価【CHECK】

評価項目と評価の視点	評価内容	評価理由(評価の視点を踏まえて記入)
<p>年度計画の進捗度</p> <p>3. 事業の年度別計画・実績【PLAN・DO】より当該年度で予定した事業が9月末時点でどのような進捗状況となったか。</p>	<input type="checkbox"/> 1. 計画を上回る <input checked="" type="checkbox"/> 2. 計画どおり <input type="checkbox"/> 3. 事業未完了 <input type="checkbox"/>	
<p>事業の成果</p> <p>6. 活動指標の達成率【CHECK】より「150%以上：大幅に上回る」、「101%～150%未満：上回る」、「80%～100%以下：目標どおり」、「50%～80%未満：下回る」、「50%未満：大幅に下回る」※最も達成度の低い指標で評価</p>	<input type="checkbox"/> 1. 目標を大幅に上回る <input type="checkbox"/> 2. 目標を上回る <input type="checkbox"/> 3. 概ね目標どおり <input checked="" type="checkbox"/> 4. 目標を下回る <input type="checkbox"/> 5. 目標を大幅に下回る	<p>荒天により一部のイベントが中止になる等の影響があり、参加人数が減少した。</p>

8. 事業の成果を踏まえた今後の方向性【ACTION】

今後の方向性	<input type="checkbox"/> 1. 拡充 <input type="checkbox"/> 2. 改善継続 <input checked="" type="checkbox"/> 3. 現状維持 <input type="checkbox"/> 4. 縮小 <input type="checkbox"/> 5. 休止、廃止、終了		
	<input type="checkbox"/> 1-1 意図的に拡充 <input type="checkbox"/> 1-2 制度的に自然増加 <input type="checkbox"/> 2-1 手段等の改善 <input type="checkbox"/> 2-2 効率化、簡素化 <input type="checkbox"/> 2-3 他事業との統合	<input type="checkbox"/> 4-1 意図的に縮小 <input type="checkbox"/> 4-2 制度的に自然減少 <input type="checkbox"/> 5-1 臨年実施等、意図的に休止 <input type="checkbox"/> 5-2 意図的に廃止 <input type="checkbox"/> 5-3 制度的に終了	
<p>担当課長の評価コメント          (「今後の方向性」を判断した理由がわかるよう、数値等を用いた具体的な成果と、今後の改善プランを記載)</p>	<p>地域住民団体の取り組みとして一定の効果をあげている。次年度は取組団体との一層の連携による効果的な事業実施に努めること。</p>		



# 事務事業評価シート

事務事業コード	022201	重点施策	該当なし	平成30年度 第10次鳥取市総合計画
事務事業名	地域振興イベント支援事業(マストリフェスタ)		所属名	国府町総合支所 国府町総合支所地域振興課

## 1. 基本情報

位置づけ の 体系区分	コード	名称		事業区分名称	区分
	30	地域に活気があるまち		事業期間	平成4年度～全期
	02	交流の拠点となるまちづくり		根拠法令、 根拠計画等	
	3202	魅力ある中山間地域の振興			
目標の 種別	平成28年度	令和2年度	事業分類区分	ソフト(任意)	
	3地区	5地区	運営方法	補助金交付	
	6件	30件	会計区分	一般会計	
	192人	270人	予算事業コード	01-06-01-03-03-11	
予算	予算事業名	国府フィッシングフェスタ補助金			

※「施策の目標」はその施策の主要な事業の評価指標を設定しています。

## 2. 事業目的【PLAN】

対象 (何を、誰を)	国府マストリフェスタ実行委員会及び市民
意図 (どのような状態 にするために)	鳥取市内にとどまらず広範囲からの釣り人やその家族などを迎え、地域住民との交流、地域特産品のPRを行う。 また殿ダムと周辺地域の魅力を発信し地域振興に資する。
手段 (どうするのか)	マストリフェスタ実行委員会へイベント運営費へ補助金を交付する。

## 3. 事業の年度別計画・実績【PLAN・DO】

※年度別の取り組みを簡潔に記入

内容	年度別計画	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和2年度	
		①マストリフェスタ開催補助	①マストリフェスタ開催補助	①マストリフェスタ開催補助	①マストリフェスタ開催補助	①マストリフェスタ開催補助	
年度別実績	①マストリフェスタ開催 ・マ釣り大会 ・マストリフェスタ ・地元団体による特産品販売 ・連携イベント(殿ダム)	①マストリフェスタ開催 ・マ釣り大会 ・マストリフェスタ ・地元団体による特産品販売 ・連携イベント(殿ダム)	①マストリフェスタ開催 ・マ釣り大会 ・マストリフェスタ ・地元団体による特産品販売 ・連携イベント(殿ダム)	①マストリフェスタ開催 ・マ釣り大会 ・マストリフェスタ ・地元団体による特産品販売 ・連携イベント(殿ダム)			
事業費	区分	決算額(千円)	決算額(千円)	決算額(千円)	予算額(千円)	計画額(千円)	
	事業費(A+B)	9,163	9,043	9,929	0	0	
	直接経費 A	1,944	1,724	2,686	0	0	
	直接経費の財源内訳	国・県	0	0	0	0	0
		地方債	0	0	0	0	0
		その他	1,049	1,362	1,393	0	0
一般財源	895	362	1,293	0	0		
人件費 B	7,219	7,319	7,243	0	0		
職員数の内訳	正規職員	1.00	1.00	1.00	0.00	0.00	
	嘱託職員	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	
	臨時職員	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	

※人件費は鳥取市職員の給与平均額を基にした概算です。

## 4. 資源を投入することで実施した活動の大きさを表す指標【PLAN・DO】

活動指標	指標名	単位	区分	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和2年度
				目標	実績	目標	実績	目標
1	参加人数	人	目標	600	600	600	600	600
				実績	1500	1500	1200	0
(指標の説明) 広範囲からの釣り人を迎え、地域住民との交流、地域特産品のPRを行う。								
2			目標	0	0	0	0	0
				実績	0	0	0	0
(指標の説明)								
3			目標	0	0	0	0	0
				実績	0	0	0	0
(指標の説明)								

5. 平成30年度の事務事業実施概要【DO】

※前年度の取り組みを具体的に記入(予算事務事業の事業概要と連動)

事務事業の実施概要	<p>【問合せ先】 国府町総合支所 産業建設課 0857-39-0560</p> <p>【10次総の施策体系】 3202</p> <p>【予算計上の経過】 予算事業別概要目次：当初予算：P255（支所002）</p> <p>【事業の概要】 主催：鳥取市国府町マ스祭りフェスタ実行委員会 時期：5月27日（日） 場所：袋川（鳥取市国府町楠城地内） ○マ스祭り大会 ○マスのつかみどり（子ども対象） ○地域各種団体による特産品の販売等 ○連携イベント（殿ダム）</p> <p>【事業の成果】 ○事業実績 H28年度 1,944千円（参加者約1,500人） H29年度 1,724千円（参加者約1,500人） H30年度 2,686千円（参加者約1,200人）</p> <p>【今後の課題・方向性】 水産庁の指導により外来種であるニジマスが使えなくなったため、魚種を在来種のヤマメに変更し、事業を継続していく。</p>

6. 活動指標の達成率【CHECK】

		指標名	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和2年度
指標達成率	1	参加人数	250%	250%	200%		
	2						
	3						

※達成率は指標の目標値と実績値により算出します。目標値が0の年度は表示されません。

7. 評価【CHECK】

評価項目と評価の視点	評価内容	評価理由(評価の視点を踏まえて記入)
<p>年度計画の進捗度</p> <p>3. 事業の年度別計画・実績【PLAN・DO】より当該年度で予定した事業が9月末時点でどのような進捗状況となったか。</p>	<input type="checkbox"/> 1. 計画を上回る <input checked="" type="checkbox"/> 2. 計画どおり <input type="checkbox"/> 3. 事業未完了 <input type="checkbox"/>	
<p>事業の成果</p> <p>6. 活動指標の達成率【CHECK】より「150%以上：大幅に上回る」、「101%～150%未満：上回る」、「80%～100%以下：目標どおり」、「50%～80%未満：下回る」、「50%未満：大幅に下回る」※最も達成度の低い指標で評価</p>	<input checked="" type="checkbox"/> 1. 目標を大幅に上回る <input type="checkbox"/> 2. 目標を上回る <input type="checkbox"/> 3. 概ね目標どおり <input type="checkbox"/> 4. 目標を下回る <input type="checkbox"/> 5. 目標を大幅に下回る	

8. 事業の成果を踏まえた今後の方向性【ACTION】

今後の方向性	<input type="checkbox"/> 1. 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2. 改善継続 <input type="checkbox"/> 3. 現状維持 <input type="checkbox"/> 4. 縮小 <input type="checkbox"/> 5. 休止、廃止、終了		
	<input type="checkbox"/> 1-1 意図的に拡充 <input type="checkbox"/> 1-2 制度的に自然増加 <input checked="" type="checkbox"/> 2-1 手段等の改善 <input type="checkbox"/> 2-2 効率化、簡素化 <input type="checkbox"/> 2-3 他事業との統合	<input type="checkbox"/> 4-1 意図的に縮小 <input type="checkbox"/> 4-2 制度的に自然減少 <input type="checkbox"/> 5-1 臨年実施等、意図的に休止 <input type="checkbox"/> 5-2 意図的に廃止 <input type="checkbox"/> 5-3 制度的に終了	
<p>担当課長の評価コメント (「今後の方向性」を判断した理由がわかるよう、数値等を用いた具体的な成果と、今後の改善プランを記載)</p>	<p>水産庁の指導により、外来種のニジマスが使用できなくなったが、人気のある事業であり、魚種を在来種のヤマメに変更し来年度以降も継続して実施していく。</p>		

# 事務事業評価シート

事務事業コード	022202	重点施策	該当なし	平成30年度 第10次鳥取市総合計画
事務事業名	地域振興イベント支援事業(公民館まつり)		所属名	教育委員会事務局 教育委員会事務局福部町分室

## 1. 基本情報

位置づけ の 体系区分	コード	名称		事業区分名称	区分
	まちづくりの目標	30	地域に活気があるまち	事業期間	全期
	政策	02	交流の拠点となるまちづくり	根拠法令、 根拠計画等	
	施策	3202	魅力ある中山間地域の振興		
目標の 種別	平成28年度	令和2年度	事業分類区分	ソフト(任意)	
	買い物に不便を感じている無店舗地区の解消数	3地区	5地区	運営方法	直営
	まちとむらの住民による交流の件数	6件	30件	会計区分	一般会計
	地域課題の解決に取り組むリーダーの認定者数	192人	270人	予算事業コード	
予算	予算事業名				

※「施策の目標」はその施策の主要な事業の評価指標を設定しています。

## 2. 事業目的【PLAN】

対象 (何を、誰を)	市民
意図 (どのような状態 にするために)	公民館活動の活性化と生き生きとした地域づくりを推進する。
手段 (どうするのか)	地域の各種団体や個人が丹精込めて制作した作品を展示したり、練習を重ねた様々な分野の芸能を発表したり、文化講演会等を開催する。

## 3. 事業の年度別計画・実績【PLAN・DO】

※年度別の取り組みを簡潔に記入

		平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和2年度	
内容	年度別計画	①公民館まつり開催	①公民館まつり開催	①公民館まつり開催	①公民館まつり開催	①公民館まつり開催	
	年度別実績	①公民館まつり開催	①公民館まつり開催	①公民館まつり開催			
事業費	区分	決算額(千円)	決算額(千円)	決算額(千円)	予算額(千円)	計画額(千円)	
	事業費(A+B)	1,887	1,733	1,713	0	0	
	直接経費 A	443	269	264	0	0	
	直接経費の財源内訳	国・県	0	0	0	0	0
		地方債	0	0	0	0	0
		その他	0	0	0	0	0
	一般財源	443	269	264	0	0	
人件費 B	1,444	1,464	1,449	0	0		
職員数の内訳	正規職員	0.20	0.20	0.20	0.00	0.00	
	嘱託職員	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	
	臨時職員	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	

※人件費は鳥取市職員の給与平均額を基にした概算です。

## 4. 資源を投入することで実施した活動の大きさを表す指標【PLAN・DO】

		指標名	単位	区分	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和2年度
活動指標	1	参加者数	人	目標	1300	1000	800	800	800
				実績	1500	800	950	0	0
	(指標の説明) まつりに参加した人数								
2				目標	0	0	0	0	0
				実績	0	0	0	0	0
(指標の説明)									
3				目標	0	0	0	0	0
				実績	0	0	0	0	0
(指標の説明)									

5. 平成30年度の事務事業実施概要【DO】

※前年度の取り組みを具体的に記入(予算事務事業の事業概要と連動)

事務事業の実施概要	<p>【問合せ先】 教育委員会福部町分室 0857-75-2815</p> <p>【10次総の施策体系】 3202</p> <p>【予算計上の経過】 なし</p> <p>【事業の概要】 園児・児童・生徒・一般の作品展、芸能発表ほか、PTA関係・ボランティア団体等によるテント村等の開催</p> <p>【事業の成果】 平成28年度実績442千円 参加者約1,500人 平成29年度実績269千円 参加者約 800人 平成30年度実績264千円 参加者約 950人</p> <p>【今後の課題・方向性】 地域文化の向上と生き生きとした地域づくりを推進するため、現在は分室が中心となって実施しているが、将来的には地区公民館が中心になり実施するなど検討の余地がある。</p>
-----------	---

6. 活動指標の達成率【CHECK】

		指標名	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和2年度
指標達成率	1	参加者数	115%	80%	119%		
	2						
	3						

※達成率は指標の目標値と実績値により算出します。目標値が0の年度は表示されません。

7. 評価【CHECK】

評価項目と評価の視点	評価内容	評価理由(評価の視点を踏まえて記入)
年度計画の進捗度  <small>3. 事業の年度別計画・実績【PLAN・DO】より当該年度で予定した事業が9月末時点でどのような進捗状況となったか。</small>	<input type="checkbox"/> 1. 計画を上回る <input checked="" type="checkbox"/> 2. 計画どおり <input type="checkbox"/> 3. 事業未完了 <input type="checkbox"/>	
事業の成果  <small>6. 活動指標の達成率【CHECK】より「150%以上:大幅に上回る」、「101%~150%未満:上回る」、「80%~100%以下:目標どおり」、「50%~80%未満:下回る」、「50%未満:大幅に下回る」※最も達成度の低い指標で評価</small>	<input type="checkbox"/> 1. 目標を大幅に上回る <input checked="" type="checkbox"/> 2. 目標を上回る <input type="checkbox"/> 3. 概ね目標どおり <input type="checkbox"/> 4. 目標を下回る <input type="checkbox"/> 5. 目標を大幅に下回る	

8. 事業の成果を踏まえた今後の方向性【ACTION】

今後の方向性	<input type="checkbox"/> 1. 拡充 <input type="checkbox"/> 2. 改善継続 <input checked="" type="checkbox"/> 3. 現状維持 <input type="checkbox"/> 4. 縮小 <input type="checkbox"/> 5. 休止、廃止、終了	<input type="checkbox"/> 1-1 意図的に拡充 <input type="checkbox"/> 1-2 制度的に自然増加 <input type="checkbox"/> 2-1 手段等の改善 <input type="checkbox"/> 2-2 効率化、簡素化 <input type="checkbox"/> 2-3 他事業との統合	<input type="checkbox"/> 4-1 意図的に縮小 <input type="checkbox"/> 4-2 制度的に自然減少 <input type="checkbox"/> 5-1 臨年実施等、意図的に休止 <input type="checkbox"/> 5-2 意図的に廃止 <input type="checkbox"/> 5-3 制度的に終了
	担当課長の評価コメント <small>(「今後の方向性」を判断した理由がわかるよう、数値等を用いた具体的な成果と、今後の改善プランを記載)</small>	<small>将来的には地区公民館が主催し、まちづくり協議会と連携して、住民が主体的に運営する事業となることが望ましい</small>	

# 事務事業評価シート

事務事業コード	022203	重点施策	該当なし	平成30年度 第10次鳥取市総合計画
事務事業名	地域振興イベント支援事業(河原城イベント)		所属名	河原町総合支所 河原町総合支所地域振興課

## 1. 基本情報

位置づけ	体系区分	コード	名称		事業区分名称	区分
	まちづくりの目標	30	地域に活気があるまち		事業期間	平成28年度 ~ 令和2年度
	政策	02	交流の拠点となるまちづくり		根拠法令、根拠計画等	
施策	3202	魅力ある中山間地域の振興				
目標の	目標の種別		平成28年度	令和2年度	事業分類区分	ソフト(任意)
	買い物に不便を感じている無店舗地区の解消数		3地区	5地区	運営方法	外部委託
	まちとむらの住民による交流の件数		6件	30件	会計区分	一般会計
	地域課題の解決に取り組むリーダーの認定者数		192人	270人		
予算	予算事業名	河原城イベント企画事業費			予算事業コード	01-06-01-03-01-07

※「施策の目標」はその施策の主要な事業の評価指標を設定しています。

## 2. 事業目的【PLAN】

対象 (何を、誰を)	お城山展望台河原城 指定管理者風土資産研究会
意図 (どのような状態にするために)	河原地域内外からの集客を増やし、地域活性化につなげる。
手段 (どうするのか)	指定管理者である風土資産研究会に委託し、ランドマークである河原城で、チャリティー茶会や以前から伝わる月見会を開催。

## 3. 事業の年度別計画・実績【PLAN・DO】

※年度別の取り組みを簡潔に記入

内容	年度別計画	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和2年度	
		①大茶会(5月) ②月見会(9月)開催	①大茶会(5月) ②月見会(9月)開催	①大茶会(5月) ②月見会(9月)開催	①大茶会(5月) ②月見会(9月)開催	①大茶会(5月) ②月見会(9月)開催	①大茶会(5月) ②月見会(9月)開催
年度別実績	①春の大茶会 5月3日、4日開催  ②月見会 9月24日開催	①春の大茶会 5月3日、4日開催  ②月見会 9月24日開催	①春の大茶会 5月3日、4日開催  ②月見会 9月24日開催	①春の大茶会 5月3日、4日開催  ②月見会 9月23日開催			
事業費	区分	決算額(千円)	決算額(千円)	決算額(千円)	予算額(千円)	計画額(千円)	
	事業費(A+B)	23,077	23,377	2,869	0	0	
	直接経費 A	1,420	1,420	1,420	0	0	
	直接経費の財源内訳	国・県	0	0	0	0	0
		地方債	0	0	0	0	0
		その他	0	0	0	0	0
一般財源	1,420	1,420	1,420	0	0		
人件費 B	21,657	21,957	1,449	0	0		
職員数の内訳	正規職員	3.00	3.00	0.20	0.00	0.00	
	嘱託職員	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	
	臨時職員	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	

※人件費は鳥取市職員の給与平均額を基にした概算です。

## 4. 資源を投入することで実施した活動の大きさを表す指標【PLAN・DO】

活動指標	指標名	単位	区分	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和2年度
				目標	1000	1000	1000	1000
1	茶会	人	実績	1039	992	753	0	0
				(指標の説明)				
2	月見会	人	目標	1000	1000	1000	1000	1000
				実績	990	932	800	0
(指標の説明)								
3			目標	0	0	0	0	0
				実績	0	0	0	0
(指標の説明)								

5. 平成30年度の事務事業実施概要【DO】

※前年度の取り組みを具体的に記入(予算事務事業の事業概要と連動)

事務事業の実施概要	<p>【問合せ先】 河原町総合支所 地域振興課 0858-76-3111</p> <p>【10次総の施策体系】 3202</p> <p>【予算計上の経過】          予算事業別概要目次：当初予算・P282（支所009）</p> <p>【事業の概要】          河原城は、平成6年の設立当時から地域の拠点、シンボルとしての事業を展開し、地域に親しまれ、地域内外からの集客を図り、地域活性化の拠点となっている。観光客数や来場者数の減少が見込まれる中、行政、地域の各種団体と協働でイベントを実施することで地域の活性化、まちおこしが図られる。          委託先 (株)風土資産研究会          開催時期 ・茶会 5月 ・月見会 9月から10月</p> <p>【事業の成果】</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th></th> <th>茶会</th> <th>開催日</th> <th>月見</th> <th>開催日</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>平成28年度</td> <td>1,420千円</td> <td>1,039人 (5/3~4)</td> <td>990人</td> <td>(9/24)</td> </tr> <tr> <td>平成29年度</td> <td>1,420千円</td> <td>992人 (5/3~4)</td> <td>932人</td> <td>(9/24)</td> </tr> <tr> <td>平成30年度</td> <td>1,420千円</td> <td>753人 (5/3~4)</td> <td>800人</td> <td>(9/23)</td> </tr> </tbody> </table> <p>【今後の課題・方向性】          開催内容等を再度検討し、今後も一層の充実を図る。また、鳥取自動車道の開通に伴い、県外からの集客が図られたこともあり継続して実施する。</p>		茶会	開催日	月見	開催日	平成28年度	1,420千円	1,039人 (5/3~4)	990人	(9/24)	平成29年度	1,420千円	992人 (5/3~4)	932人	(9/24)	平成30年度	1,420千円	753人 (5/3~4)	800人	(9/23)
		茶会	開催日	月見	開催日																
平成28年度	1,420千円	1,039人 (5/3~4)	990人	(9/24)																	
平成29年度	1,420千円	992人 (5/3~4)	932人	(9/24)																	
平成30年度	1,420千円	753人 (5/3~4)	800人	(9/23)																	

6. 活動指標の達成率【CHECK】

		指標名	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和2年度
指標達成率	1	茶会	104%	99%	75%		
	2	月見会	99%	93%	80%		
	3						

※達成率は指標の目標値と実績値により算出します。目標値が0の年度は表示されません。

7. 評価【CHECK】

評価項目と評価の視点	評価内容	評価理由(評価の視点を踏まえて記入)
<p>年度計画の進捗度</p> <p>3. 事業の年度別計画・実績【PLAN・DO】より当該年度で予定した事業が9月末時点でどのような進捗状況となったか。</p>	<input type="checkbox"/> 1. 計画を上回る <input checked="" type="checkbox"/> 2. 計画どおり <input type="checkbox"/> 3. 事業未完了 <input type="checkbox"/>	
<p>事業の成果</p> <p>6. 活動指標の達成率【CHECK】より「150%以上:大幅に上回る」、「101%~150%未満:上回る」、「80%~100%以下:目標どおり」、「50%~80%未満:下回る」、「50%未満:大幅に下回る」※最も達成度の低い指標で評価</p>	<input type="checkbox"/> 1. 目標を大幅に上回る <input type="checkbox"/> 2. 目標を上回る <input type="checkbox"/> 3. 概ね目標どおり <input checked="" type="checkbox"/> 4. 目標を下回る <input type="checkbox"/> 5. 目標を大幅に下回る	<p>茶会について、天候不順により例年より参加者が少なかった。</p>

8. 事業の成果を踏まえた今後の方向性【ACTION】

今後の方向性	<input checked="" type="checkbox"/> 1. 拡充 <input type="checkbox"/> 2. 改善継続 <input type="checkbox"/> 3. 現状維持 <input type="checkbox"/> 4. 縮小 <input type="checkbox"/> 5. 休止、廃止、終了	<input checked="" type="checkbox"/> 1-1 意図的に拡充 <input type="checkbox"/> 1-2 制度的に自然増加 <input type="checkbox"/> 2-1 手段等の改善 <input type="checkbox"/> 2-2 効率化、簡素化 <input type="checkbox"/> 2-3 他事業との統合	<input type="checkbox"/> 4-1 意図的に縮小 <input type="checkbox"/> 4-2 制度的に自然減少 <input type="checkbox"/> 5-1 臨年実施等、意図的に休止 <input type="checkbox"/> 5-2 意図的に廃止 <input type="checkbox"/> 5-3 制度的に終了
	<p>担当課長の評価コメント          (「今後の方向性」を判断した理由がわかるよう、数値等を用いた具体的な成果と、今後の改善プランを記載)</p>	<p>両イベントは、春と秋の地域イベントとして定着しており、特に春の茶会はチャリティ事業として収益を日赤等に寄付し社会貢献につながっている。しかし、行楽シーズンの事業で全国からの来訪者があるが、天候に左右されるリスクがあり、今後は天候に左右されにくいイベントのあり方、開催時期・内容等の検討と更なる情報発信を行い、来訪者の増加を目指す必要がある。</p>	

# 事務事業評価シート

事務事業コード	022204	重点施策	該当なし	平成30年度 第10次鳥取市総合計画
事務事業名	地域振興イベント支援事業(あゆ祭)		所属名	河原町総合支所 河原町総合支所産業建設課

## 1. 基本情報

位置づけ の 体系区分	コード	名称		事業区分名称	区分
	まちづくりの目標	30	地域に活気があるまち	事業期間	平成28年度 ~ 令和2年度
	政策	02	交流の拠点となるまちづくり	根拠法令、 根拠計画等	
	施策	3202	魅力ある中山間地域の振興		
目標の 種別	目標の種別	平成28年度	令和2年度	事業分類区分	ソフト(任意)
	買い物に不便を感じている無店舗地区の解消数	3地区	5地区	運営方法	補助金交付
	まちとむらの住民による交流の件数	6件	30件	会計区分	一般会計
	地域課題の解決に取り組むリーダーの認定者数	192人	270人	予算事業コード	01-06-01-03-03-19
予算	予算事業名	あゆ祭補助金			

※「施策の目標」はその施策の主要な事業の評価指標を設定しています。

## 2. 事業目的【PLAN】

対象 (何を、誰を)	あゆ祭企画実行委員会
意図 (どのような状態 にするために)	地域住民と行政が連携し、河原町の魅力アップと地域活性化を図る。
手段 (どうするのか)	あゆ祭企画実行委員会に対して、祭の開催に伴う必要経費の補助を行う。

## 3. 事業の年度別計画・実績【PLAN・DO】

※年度別の取り組みを簡潔に記入

内容	年度別計画	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和2年度	
	年度別実績	①あゆ祭りの開催 平成28年8月6日	①あゆ祭りの開催 平成29年8月5日	①あゆ祭りの開催 平成30年8月第1週 土曜日	①あゆ祭りの開催 平成31年8月第1週 土曜日	①あゆ祭りの開催 平成32年8月第1週 土曜日	
	①あゆ祭りの開催 平成28年8月6日	①あゆ祭りの開催 平成29年8月5日	①7月豪雨の影響により 中止となった				
事業費	区分	決算額(千円)	決算額(千円)	決算額(千円)	予算額(千円)	計画額(千円)	
	事業費(A+B)	442,066	448,030	37,788	0	0	
	直接経費 A	4,926	4,926	1,573	0	0	
	直接経費の財源内訳	国・県	0	0	0	0	0
		地方債	0	0	0	0	0
		その他	897	1,196	998	0	0
	一般財源	4,029	3,730	575	0	0	
人件費 B	437,140	443,104	36,215	0	0		
職員数の内訳	正規職員	60.00	60.00	5.00	0.00	0.00	
	嘱託職員	2.00	2.00	0.00	0.00	0.00	
	臨時職員	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	

※人件費は鳥取市職員の給与平均額を基にした概算です。

## 4. 資源を投入することで実施した活動の大きさを表す指標【PLAN・DO】

活動指標	指標名	単位	区分	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和2年度
				1	入込客数	人	目標	25000
			実績	25000	25000	0	0	0
	(指標の説明)							
2			目標	0	0	0	0	0
			実績	0	0	0	0	0
	(指標の説明)							
3			目標	0	0	0	0	0
			実績	0	0	0	0	0
	(指標の説明)							

5. 平成30年度の事務事業実施概要【DO】

※前年度の取り組みを具体的に記入(予算事務事業の事業概要と連動)

事務事業の実施概要	<p>【問合せ先】河原町総合支所 産業建設課 0858-76-3115</p> <p>【10次総の施策体系】3202</p> <p>【予算計上の経過】 予算事業別概要目次:当初予算・P282(支所010)</p> <p>【事業の概要】 補助金名 あゆ祭補助金 目的 あゆの町かわはらを広くPRするとともに地元経済の活性化を図る 内容 あゆのつかみどり、あゆの塩焼、川下りレース、ステージショー、花火大会等 補助対象者 あゆ祭企画実行委員会</p> <p>【事業の成果】</p> <table border="1"> <tr> <td></td> <td>補助金</td> <td>入込客数</td> <td>開催日</td> </tr> <tr> <td>平成28年度実績</td> <td>4,926千円</td> <td>25,000人</td> <td>8月6日(土)</td> </tr> <tr> <td>平成29年度実績</td> <td>4,926千円</td> <td>25,000人</td> <td>8月5日(土)</td> </tr> <tr> <td>平成30年度実績</td> <td>1,573千円</td> <td>7月豪雨の影響で大会が中止となった</td> <td></td> </tr> </table> <p>【今後の課題・方向性】 7月豪雨の影響でイベント会場が被災したため急遽大会が中止となったが、鳥取道の開通以降、他県からの入込客数が年々増加している。また地域住民にも好評であり継続を望む意見が多い。今後も民間活力の導入などで事業内容の質の向上を図りながら継続していく。</p> <p>※その他財源の繰入金は、ふるさと納税基金繰入金。</p>		補助金	入込客数	開催日	平成28年度実績	4,926千円	25,000人	8月6日(土)	平成29年度実績	4,926千円	25,000人	8月5日(土)	平成30年度実績	1,573千円	7月豪雨の影響で大会が中止となった	
		補助金	入込客数	開催日													
平成28年度実績	4,926千円	25,000人	8月6日(土)														
平成29年度実績	4,926千円	25,000人	8月5日(土)														
平成30年度実績	1,573千円	7月豪雨の影響で大会が中止となった															

6. 活動指標の達成率【CHECK】

		指標名	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和2年度
指標達成率	1	入込客数	100%	100%	0%		
	2						
	3						

※達成率は指標の目標値と実績値により算出します。目標値が0の年度は表示されません。

7. 評価【CHECK】

評価項目と評価の視点	評価内容	評価理由(評価の視点を踏まえて記入)
<p>年度計画の進捗度</p> <p>3. 事業の年度別計画・実績【PLAN・DO】より当該年度で予定した事業が9月末時点でどのような進捗状況となったか。</p>	<input type="checkbox"/> 1. 計画を上回る <input type="checkbox"/> 2. 計画どおり <input checked="" type="checkbox"/> 3. 事業未完了 <input type="checkbox"/>	7月豪雨の影響により中止となったため
<p>事業の成果</p> <p>6. 活動指標の達成率【CHECK】より「150%以上:大幅に上回る」、「101%~150%未満:上回る」、「80%~100%以下:目標どおり」、「50%~80%未満:下回る」、「50%未満:大幅に下回る」※最も達成度の低い指標で評価</p>	<input type="checkbox"/> 1. 目標を大幅に上回る <input type="checkbox"/> 2. 目標を上回る <input type="checkbox"/> 3. 概ね目標どおり <input type="checkbox"/> 4. 目標を下回る <input checked="" type="checkbox"/> 5. 目標を大幅に下回る	7月豪雨の影響により中止となったため

8. 事業の成果を踏まえた今後の方向性【ACTION】

今後の方向性	<input type="checkbox"/> 1. 拡充 <input type="checkbox"/> 2. 改善継続 <input checked="" type="checkbox"/> 3. 現状維持 <input type="checkbox"/> 4. 縮小 <input type="checkbox"/> 5. 休止、廃止、終了		<input type="checkbox"/> 1-1 意図的に拡充 <input type="checkbox"/> 1-2 制度的に自然増加 <input type="checkbox"/> 2-1 手段等の改善 <input type="checkbox"/> 2-2 効率化、簡素化 <input type="checkbox"/> 2-3 他事業との統合		<input type="checkbox"/> 4-1 意図的に縮小 <input type="checkbox"/> 4-2 制度的に自然減少 <input type="checkbox"/> 5-1 臨年実施等、意図的に休止 <input type="checkbox"/> 5-2 意図的に廃止 <input type="checkbox"/> 5-3 制度的に終了	
	<p>担当課長の評価コメント (「今後の方向性」を判断した理由がわかるよう、数値等を用いた具体的な成果と、今後の改善プランを記載)</p>	<p>あゆ祭は、近年入込数も増加傾向ではあるが、花火大会やステージイベントだけ見て帰る人なども多く、会場の滞在時間を延ばす工夫が必要と考えている。また、ステージイベントもこれまで有名芸能人を中心に出演を依頼してきたが、県内、市内を中心に活動する者へシフトすることにより祭りを地域全体で盛り上げる機運の醸成を図り、地域振興・活性化につなげたい。</p>				



# 事務事業評価シート

事務事業コード	022205	重点施策	該当なし	平成30年度 第10次鳥取市総合計画
事務事業名	地域振興イベント支援事業(ジゲおこし事業)		所属名	用瀬町総合支所 用瀬町総合支所地域振興課

## 1. 基本情報

位置づけの 総合計画の 位置づけ	体系区分	コード	名称		事業区分名称	区分
	まちづくりの目標	30	地域に活気があるまち		事業期間	昭和63年度 ~ 全期
	政策	02	交流の拠点となるまちづくり		根拠法令、 根拠計画等	
	施策	3202	魅力ある中山間地域の振興			
目標の 施策の 目標	目標の種別		平成28年度	令和2年度	事業分類区分	ソフト(任意)
	買い物に不便を感じている無店舗地区の解消数		3地区	5地区	運営方法	補助金交付
	まちとむらの住民による交流の件数		6件	30件	会計区分	一般会計
	地域課題の解決に取り組むリーダーの認定者数		192人	270人	予算事業コード	01-06-01-03-03-24
予算	予算事業名	ジゲおこし事業費				

※「施策の目標」はその施策の主要な事業の評価指標を設定しています。

## 2. 事業目的【PLAN】

対象 (何を、誰を)	広く一般市民の参加
意図 (どのような状態 にするために)	「流しびなの里もちがせ」を内外に広めるとともに、地域コミュニティの活性化を図る。
手段 (どうするのか)	地域住民、諸団体が中心となって組織するジゲおこし実行委員会に、イベントの開催経費を補助する。

## 3. 事業の年度別計画・実績【PLAN・DO】

※年度別の取り組みを簡潔に記入

内容		平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和2年度	
		年度別計画	①「ジゲおこし事業」 の各種イベント開催業 務補助	①「ジゲおこし事業」 の各種イベント開催業 務補助	①「ジゲおこし事業」 の各種イベント開催業 務補助	①「ジゲおこし事業」 の各種イベント開催業 務補助	①「ジゲおこし事業」 の各種イベント開催業 務補助
年度別実績	①「ジゲおこし事業」 イベント実績 1.トレイル交流大会 2.川遊びフェスティバ ル(夏・春) 3.ふれあいフェスティ バル	①「ジゲおこし事業」 イベント実績 1.トレイル交流大会 2.川遊びフェスティバ ル(夏・春) 3.ふれあいフェスティ バル	①「ジゲおこし事業」 イベント実績 1.トレイル交流大会 2.川遊びフェスティバ ル(夏・春) 3.ふれあいフェスティ バル 4.用瀬宿横丁さんぼ市				
事業費	区分	決算額(千円)	決算額(千円)	決算額(千円)	予算額(千円)	計画額(千円)	
	事業費(A+B)	2,002	2,210	2,233	0	0	
	直接経費 A	1,424	1,624	1,654	0	0	
	直接経 費の財 源内訳	国・県	0	0	0	0	0
		地方債	0	0	0	0	0
		その他	0	0	0	0	0
一般財源	1,424	1,624	1,654	0	0		
人件費 B	578	586	579	0	0		
職員数の 内訳	正規職員	0.08	0.08	0.08	0.00	0.00	
	嘱託職員	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	
	臨時職員	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	

※人件費は鳥取市職員の給与平均額を基にした概算です。

## 4. 資源を投入することで実施した活動の大きさを表す指標【PLAN・DO】

活動指標	指標名	単位	区分	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和2年度
				1	集客数	人	目標 1500	3000
	(指標の説明) イベント集客数			実績 4191	4662	5824	0	0
2			目標	0	0	0	0	0
	(指標の説明)		実績	0	0	0	0	0
3			目標	0	0	0	0	0
	(指標の説明)		実績	0	0	0	0	0

5. 平成30年度の事務事業実施概要【DO】

※前年度の取り組みを具体的に記入(予算事務事業の事業概要と連動)

事務事業の実施概要	<p>【問合せ先】用瀬町総合支所 地域振興課 0858-87-2111</p> <p>【10次総の施策体系】3202</p> <p>【予算計上の経過】 予算事業別概要目次：当初予算・P283（支所011）</p> <p>【事業の概要】 1 補助金名 用瀬町ジゲおこし事業補助金 2 目的 「流しびなの里もちがせ」の地域資源である自然、街並み及び施設等を活用したイベントに取り組むことで、地域の活性化と観光振興及びコミュニティの推進を図る。 3 内容 各種イベント開催 4 補助対象者 用瀬町ジゲおこし実行委員会</p> <p>【事業の成果】 《実績》</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>H28</th> <th>H29</th> <th>H30</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>補助金額</td> <td>1,424千円</td> <td>1,624千円</td> <td>1,654千円</td> </tr> <tr> <td>参加者数</td> <td></td> <td></td> <td>(H30年度開催日)</td> </tr> <tr> <td>・用瀬山系トレイル交流大会</td> <td>104人</td> <td>85人</td> <td>67人 (H30.4.22)</td> </tr> <tr> <td>・ふれあいフェスティバル</td> <td>4,000人</td> <td>4,500人</td> <td>4,500人 (H30.8.18)</td> </tr> <tr> <td>・春の川遊びフェスティバル</td> <td>43人</td> <td>37人</td> <td>57人 (H31.3.21)</td> </tr> <tr> <td>・いなば用瀬宿横丁さんぽ市</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>1,200人 (H30.11.18)</td> </tr> </tbody> </table> <p>【今後の課題・方向性】 地域に定着した事業として継続し、さらなる地域の賑わい創出を図る。</p>		H28	H29	H30	補助金額	1,424千円	1,624千円	1,654千円	参加者数			(H30年度開催日)	・用瀬山系トレイル交流大会	104人	85人	67人 (H30.4.22)	・ふれあいフェスティバル	4,000人	4,500人	4,500人 (H30.8.18)	・春の川遊びフェスティバル	43人	37人	57人 (H31.3.21)	・いなば用瀬宿横丁さんぽ市	-	-	1,200人 (H30.11.18)
		H28	H29	H30																									
補助金額	1,424千円	1,624千円	1,654千円																										
参加者数			(H30年度開催日)																										
・用瀬山系トレイル交流大会	104人	85人	67人 (H30.4.22)																										
・ふれあいフェスティバル	4,000人	4,500人	4,500人 (H30.8.18)																										
・春の川遊びフェスティバル	43人	37人	57人 (H31.3.21)																										
・いなば用瀬宿横丁さんぽ市	-	-	1,200人 (H30.11.18)																										

6. 活動指標の達成率【CHECK】

		指標名	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和2年度
指標達成率	1	集客数	279%	155%	194%		
	2						
	3						

※達成率は指標の目標値と実績値により算出します。目標値が0の年度は表示されません。

7. 評価【CHECK】

評価項目と評価の視点	評価内容	評価理由(評価の視点を踏まえて記入)
<p>年度計画の進捗度</p> <p>3. 事業の年度別計画・実績【PLAN・DO】より当該年度で予定した事業が9月末時点でどのような進捗状況となったか。</p>	<input type="checkbox"/> 1. 計画を上回る <input checked="" type="checkbox"/> 2. 計画どおり <input type="checkbox"/> 3. 事業未完了 <input type="checkbox"/>	
<p>事業の成果</p> <p>6. 活動指標の達成率【CHECK】より「150%以上:大幅に上回る」、「101%~150%未満:上回る」、「80%~100%以下:目標どおり」、「50%~80%未満:下回る」、「50%未満:大幅に下回る」※最も達成度の低い指標で評価</p>	<input checked="" type="checkbox"/> 1. 目標を大幅に上回る <input type="checkbox"/> 2. 目標を上回る <input type="checkbox"/> 3. 概ね目標どおり <input type="checkbox"/> 4. 目標を下回る <input type="checkbox"/> 5. 目標を大幅に下回る	

8. 事業の成果を踏まえた今後の方向性【ACTION】

今後の方向性	<input type="checkbox"/> 1. 拡充 <input type="checkbox"/> 2. 改善継続 <input checked="" type="checkbox"/> 3. 現状維持 <input type="checkbox"/> 4. 縮小 <input type="checkbox"/> 5. 休止、廃止、終了		
		<input type="checkbox"/> 1-1 意図的に拡充 <input type="checkbox"/> 1-2 制度的に自然増加 <input type="checkbox"/> 2-1 手段等の改善 <input type="checkbox"/> 2-2 効率化、簡素化 <input type="checkbox"/> 2-3 他事業との統合	<input type="checkbox"/> 4-1 意図的に縮小 <input type="checkbox"/> 4-2 制度的に自然減少 <input type="checkbox"/> 5-1 臨年実施等、意図的に休止 <input type="checkbox"/> 5-2 意図的に廃止 <input type="checkbox"/> 5-3 制度的に終了
<p>担当課長の評価コメント (「今後の方向性」を判断した理由がわかるよう、数値等を用いた具体的な成果と、今後の改善プランを記載)</p>	<p>地域に定着した事業として評価でき、今後も継続していきたい。住民、各種団体を中心となっているイベントであり、地域コミュニティの活性化が充分に図られている。平成30年度から事業を追加、さらなる地域資源の活用と地域コミュニティの活性化が図られた。</p>		

# 事務事業評価シート

事務事業コード	022206	重点施策	該当なし	平成30年度 第10次鳥取市総合計画
事務事業名	地域振興イベント支援事業(用瀬流しびな行事)		所属名	用瀬町総合支所 用瀬町総合支所産業建設課

## 1. 基本情報

位置づけ の 体系区分	コード	名称		事業区分名称	区分
	まちづくりの目標	30	地域に活気があるまち	事業期間	全期
	政策	02	交流の拠点となるまちづくり	根拠法令、 根拠計画等	
	施策	3202	魅力ある中山間地域の振興		
目標の 種別	目標の種別	平成28年度	令和2年度	事業分類区分	ソフト(任意)
	買い物に不便を感じている無店舗地区の解消数	3地区	5地区	運営方法	補助金交付
	まちとむらの住民による交流の件数	6件	30件	会計区分	一般会計
	地域課題の解決に取り組むリーダーの認定者数	192人	270人	予算事業コード	01-06-01-03-01-10
予算	予算事業名	用瀬流しびな行事(用瀬町産業建設課)			

※「施策の目標」はその施策の主要な事業の評価指標を設定しています。

## 2. 事業目的【PLAN】

対象 (何を、誰を)	流しびな行事
意図 (どのような状態 にするために)	毎年旧暦3月3日に行われる流しびな行事に合わせ、観光イベントを実施することにより、用瀬地域の活性化と観光振興を図る。
手段 (どうするのか)	地域住民により構成する流しびな実行委員会の行うイベントに補助を行う。

## 3. 事業の年度別計画・実績【PLAN・DO】

※年度別の取り組みを簡潔に記入

内容		平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和2年度	
		年度別計画	①流しびな実行委員会への補助 ・流しびな行事(2回)	①流しびな実行委員会への補助 ・流しびな行事広報宣伝	①流しびな実行委員会への補助 ・流しびな行事(1回)	①流しびな実行委員会への補助 ・流しびな行事(2回)	①流しびな実行委員会への補助 ・流しびな行事広報宣伝
年度別実績	①流しびな実行委員会への補助 ・流しびな行事(2回)	①流しびな実行委員会への補助 ・流しびな行事PRポスター作成	①流しびな実行委員会への補助 ・流しびな行事(1回)				
事業費	区分	決算額(千円)	決算額(千円)	決算額(千円)	予算額(千円)	計画額(千円)	
	事業費(A+B)	3,910	573	2,278	0	0	
	直接経費 A	3,766	500	2,133	0	0	
	直接経費の財源内訳	国・県	1,065	169	707	0	0
		地方債	0	0	0	0	0
		その他	0	0	0	0	0
		一般財源	2,701	331	1,426	0	0
人件費 B	144	73	145	0	0		
職員数の内訳	正規職員	0.02	0.01	0.02	0.00	0.00	
	嘱託職員	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	
	臨時職員	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	

※人件費は鳥取市職員の給与平均額を基にした概算です。

## 4. 資源を投入することで実施した活動の大きさを表す指標【PLAN・DO】

活動指標	指標名	単位	区分	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和2年度
				1	入込客数	人/回	目標 11000	0
			実績	15000	0	5000	0	0
	(指標の説明) 流しびなに訪れた観光客数。基準値は平成27年度実績。暦の関係上H29年度、R2年度は実施なし							
2			目標	0	0	0	0	0
			実績	0	0	0	0	0
	(指標の説明)							
3			目標	0	0	0	0	0
			実績	0	0	0	0	0
	(指標の説明)							

5. 平成30年度の事務事業実施概要【DO】

※前年度の取り組みを具体的に記入(予算事務事業の事業概要と連動)

事務事業の実施概要	<p>【問合せ先】用瀬町総合支所 産業建設課 0858-87-3786</p> <p>【10次総の施策体系】3302</p> <p>【予算計上の経過】 予算事業別概要目次：当初予算・P284（支所014）</p> <p>【事業の概要】 補助金名 用瀬流しびな行事補助金 目的 毎年旧暦3月3日に無病息災を願って、棧俵に男女一對の紙雛を乗せて千代川に流す情緒豊かな「ひな流し（無形民俗文化財）」。貴重な文化・観光資源である行事に対し補助することにより、観光振興、伝統文化の継承、地域振興に資する。 内容 行事に要する費用、PRポスター作成等の経費を補助する。 補助対象者 用瀬流しびな実行委員会</p> <p>【事業の成果】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・H28年度 3,766千円 入込客数 8,500人（平成28年4月9日実施） 入込客数 6,500人（平成29年3月30日実施）</li> <li>・H29年度 500千円 PRポスター作成</li> <li>・H30年度 2,133千円 入込客数 5,000人（平成30年4月18日実施）</li> </ul> <p>【今後の課題・方向性】 鳥取県を代表する民俗行事であり、地域の活性化や観光振興にもつながっていると考えることから、今後も実施内容を充実させ、より一層の集客を図っていく。</p>
-----------	--

6. 活動指標の達成率【CHECK】

		指標名	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和2年度
指標達成率	1	入込客数	136%		91%		
	2						
	3						

※達成率は指標の目標値と実績値により算出します。目標値が0の年度は表示されません。

7. 評価【CHECK】

評価項目と評価の視点	評価内容	評価理由(評価の視点を踏まえて記入)
<p>年度計画の進捗度</p> <p>3. 事業の年度別計画・実績【PLAN・DO】より当該年度で予定した事業が9月末時点でどのような進捗状況となったか。</p>	<input type="checkbox"/> 1. 計画を上回る <input checked="" type="checkbox"/> 2. 計画どおり <input type="checkbox"/> 3. 事業未完了 <input type="checkbox"/>	
<p>事業の成果</p> <p>6. 活動指標の達成率【CHECK】より「150%以上：大幅に上回る」、「101%～150%未満：上回る」、「80%～100%以下：目標どおり」、「50%～80%未満：下回る」、「50%未満：大幅に下回る」※最も達成度の低い指標で評価</p>	<input type="checkbox"/> 1. 目標を大幅に上回る <input type="checkbox"/> 2. 目標を上回る <input checked="" type="checkbox"/> 3. 概ね目標どおり <input type="checkbox"/> 4. 目標を下回る <input type="checkbox"/> 5. 目標を大幅に下回る	

8. 事業の成果を踏まえた今後の方向性【ACTION】

今後の方向性	<input checked="" type="checkbox"/> 1. 拡充 <input type="checkbox"/> 2. 改善継続 <input type="checkbox"/> 3. 現状維持 <input type="checkbox"/> 4. 縮小 <input type="checkbox"/> 5. 休止、廃止、終了	<input checked="" type="checkbox"/> 1-1 意図的に拡充 <input type="checkbox"/> 1-2 制度的に自然増加 <input type="checkbox"/> 2-1 手段等の改善 <input type="checkbox"/> 2-2 効率化、簡素化 <input type="checkbox"/> 2-3 他事業との統合	<input type="checkbox"/> 4-1 意図的に縮小 <input type="checkbox"/> 4-2 制度的に自然減少 <input type="checkbox"/> 5-1 臨年実施等、意図的に休止 <input type="checkbox"/> 5-2 意図的に廃止 <input type="checkbox"/> 5-3 制度的に終了
	<p>担当課長の評価コメント (「今後の方向性」を判断した理由がわかるよう、数値等を用いた具体的な成果と、今後の改善プランを記載)</p>	<p>もちがせ流しびな行事は、昭和60年に「用瀬のひな送り」として鳥取県無形文化財に指定された、後世に伝承すべき鳥取県を代表する民俗行事であり、春の風物詩として全国各地から多くの観光客が訪れている。 地元住民が企画運営し、用瀬地域の一体化・活性化にも寄与しており、今後も継続支援するものである。</p>	

# 事務事業評価シート

事務事業コード	022207	重点施策	該当なし	平成30年度 第10次鳥取市総合計画
事務事業名	地域振興イベント支援事業(貝がら節まつり)		所属名	気高町総合支所 気高町総合支所地域振興課

## 1. 基本情報

位置づけ の 体系区分	コード	名称		事業区分名称	区分
	30	地域に活気があるまち		事業期間	平成28年度 ~ 全期
	02	交流の拠点となるまちづくり		根拠法令、 根拠計画等	
	3202	魅力ある中山間地域の振興			
目標の 種別	平成28年度	令和2年度	事業分類区分	ソフト(任意)	
	3地区	5地区	運営方法	補助金交付	
	6件	30件	会計区分	一般会計	
	192人	270人	予算事業コード	01-06-01-03-03-26	
予算	予算事業名	貝がら節まつり補助金			

※「施策の目標」はその施策の主要な事業の評価指標を設定しています。

## 2. 事業目的【PLAN】

対象 (何を、誰を)	貝がら節まつり実行委員会
意図 (どのような状態 にするために)	「貝がら節のふるさと」をPRし、多くの観光客に訪れていただき交流人口の拡大を図るとともに、地域住民自らが祭りを盛り上げ、地域の活性化を図る。
手段 (どうするのか)	貝がら節祭りを2日間にわたって開催し、1日目にレーザー花火ショーや芸能ステージ、2日目に貝がら節総踊りを実施する。その開催に必要な経費を補助し支援する。

## 3. 事業の年度別計画・実績【PLAN・DO】

※年度別の取り組みを簡潔に記入

内容	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和2年度	
	年度別計画	①貝がら節まつりの開催	①貝がら節まつりの開催	①貝がら節まつりの開催	①貝がら節まつりの再開催	①貝がら節まつりの開催
年度別実績	①8月7日に花火大会及び芸能ステージ、8日にミニコンサート及び総踊りを開催。	①8月4日に花火大会及び芸能ステージ、5日に総踊りを開催。	①8月3日にレーザー花火ショー及び芸能ステージ、4日に総踊りを開催。			
事業費	区分	決算額(千円)	決算額(千円)	決算額(千円)	予算額(千円)	計画額(千円)
	事業費(A+B)	7,587	7,637	7,599	0	0
	直接経費 A	3,977	3,977	3,977	0	0
	国・県	0	0	0	0	0
	地方債	0	0	0	0	0
	その他	952	1,092	779	0	0
	一般財源	3,025	2,885	3,198	0	0
人件費 B	3,610	3,660	3,622	0	0	
職員数の内訳	正規職員	0.50	0.50	0.50	0.00	0.00
	嘱託職員	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
	臨時職員	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00

※人件費は鳥取市職員の給与平均額を基にした概算です。

## 4. 資源を投入することで実施した活動の大きさを表す指標【PLAN・DO】

活動指標	指標名	単位	区分	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和2年度
				1	観客数	人	目標 7000	7000
	(指標の説明)			実績 7000	7000	6500	0	0
2			目標	0	0	0	0	0
	(指標の説明)		実績	0	0	0	0	0
3			目標	0	0	0	0	0
	(指標の説明)		実績	0	0	0	0	0

5. 平成30年度の事務事業実施概要【DO】

※前年度の取り組みを具体的に記入(予算事務事業の事業概要と連動)

事務事業の実施概要	<p>【問合せ先】 気高町総合支所 地域振興課 0857-82-0011</p> <p>【10次総の施策体系】 3202</p> <p>【予算計上の経過】 予算事業別概要目次：当初予算・P286（支所018）</p> <p>【事業の概要】 気高町を代表する夏祭りで、貝がら節踊りや民謡貝がら節のふるさとを広くPRするとともに、交流人口の拡大を図るため、2日間にわたり開催。 1日目 浜村砂丘公園でレーザー花火ショー、芸能ステージほか 2日目 貝がら節総踊り、船屋台パレードほか</p> <p>【事業の成果】 貝がら節総踊り、花火大会、屋台村、芸能ステージ、船屋台パレードなどを実施 平成28年度 延べ参加者 7,000人 平成29年度 延べ参加者 7,000人 平成30年度 延べ参加者 6,500人</p> <p>【今後の課題・方向性】 「地域住民のみんなが主役」を念頭に、浜村温泉街の賑わいづくりに向け、実行委員会や総踊りの実施方法の見直し、屋台村の拡充等により、参加者の増大を図っていく必要がある。</p> <p>※その他財源の繰入金は、ふるさと納税基金繰入金。</p>
-----------	--

6. 活動指標の達成率【CHECK】

		指標名	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和2年度
指標達成率	1	観客数	100%	100%	93%		
	2						
	3						

※達成率は指標の目標値と実績値により算出します。目標値が0の年度は表示されません。

7. 評価【CHECK】

評価項目と評価の視点	評価内容	評価理由(評価の視点を踏まえて記入)
年度計画の進捗度  <small>3. 事業の年度別計画・実績【PLAN・DO】より当該年度で予定した事業が9月末時点でどのような進捗状況となったか。</small>	<input type="checkbox"/> 1. 計画を上回る <input checked="" type="checkbox"/> 2. 計画どおり <input type="checkbox"/> 3. 事業未完了 <input type="checkbox"/>	
事業の成果  <small>6. 活動指標の達成率【CHECK】より「150%以上：大幅に上回る」、「101%～150%未満：上回る」、「80%～100%以下：目標どおり」、「50%～80%未満：下回る」、「50%未満：大幅に下回る」※最も達成度の低い指標で評価</small>	<input type="checkbox"/> 1. 目標を大幅に上回る <input type="checkbox"/> 2. 目標を上回る <input checked="" type="checkbox"/> 3. 概ね目標どおり <input type="checkbox"/> 4. 目標を下回る <input type="checkbox"/> 5. 目標を大幅に下回る	

8. 事業の成果を踏まえた今後の方向性【ACTION】

今後の方向性	<input type="checkbox"/> 1. 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2. 改善継続 <input type="checkbox"/> 3. 現状維持 <input type="checkbox"/> 4. 縮小 <input type="checkbox"/> 5. 休止、廃止、終了		<input type="checkbox"/> 1-1 意図的に拡充 <input type="checkbox"/> 1-2 制度的に自然増加 <input checked="" type="checkbox"/> 2-1 手段等の改善 <input type="checkbox"/> 2-2 効率化、簡素化 <input type="checkbox"/> 2-3 他事業との統合		<input type="checkbox"/> 4-1 意図的に縮小 <input type="checkbox"/> 4-2 制度的に自然減少 <input type="checkbox"/> 5-1 臨年実施等、意図的に休止 <input type="checkbox"/> 5-2 意図的に廃止 <input type="checkbox"/> 5-3 制度的に終了	
	担当課長の評価コメント <small>(「今後の方向性」を判断した理由がわかるよう、数値等を用いた具体的な成果と、今後の改善プランを記載)</small>	<small>実行委員会の運営力強化、祭りの内容の随時見直し、屋台村の拡充等により、気高町の一大イベントとして、住民が自分たちでつくる地域イベントとして取り組んでいけるよう、気運の醸成を図る必要がある。</small>				

# 事務事業評価シート

事務事業コード	022208	重点施策	該当なし	平成30年度 第10次鳥取市総合計画
事務事業名	地域振興イベント支援事業(気多の市)		所属名	気高町総合支所 気高町総合支所地域振興課

## 1. 基本情報

位置づけ の 総合計画	体系区分	コード	名称		事業区分名称	区分
	まちづくりの目標	30	地域に活気があるまち		事業期間	全期
	政策	02	交流の拠点となるまちづくり		根拠法令、 根拠計画等	
	施策	3202	魅力ある中山間地域の振興			
目標の 施策の 目録	目標の種別		平成28年度	令和2年度	事業分類区分	ソフト(任意)
	買い物に不便を感じている無店舗地区の解消数		3地区	5地区	運営方法	補助金交付
	まちとむらの住民による交流の件数		6件	30件	会計区分	一般会計
	地域課題の解決に取り組むリーダーの認定者数		192人	270人		
予算	予算事業名	ふるさと産業まつり(気多の市)補助金			予算事業コード	01-06-01-02-41-04

※「施策の目標」はその施策の主要な事業の評価指標を設定しています。

## 2. 事業目的【PLAN】

対象 (何を、誰を)	商工業者を中心とするふるさと産業まつり(気多の市)実行委員会
意図 (どのような状態 にするために)	気高地域の活性化と商工会等の育成発展、空店舗の活用など商店街の再生と活性化を図る。
手段 (どうするのか)	ヤサホーパーク(浜村砂丘公園)などを会場に、地元若手商工業者を中心とした実行委員会が、商店会等と連携した企業PR、地域特産品の販売など新しい魅力、活力あるイベントを実施する経費の補助を行う。

## 3. 事業の年度別計画・実績【PLAN・DO】

※年度別の取り組みを簡潔に記入

内容	年度別計画	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和2年度	
		①空き店舗の活用などによる商店街の活性化、賑わい創出を図るため、開催時期や方法などイベントの見直しを図る。	①空き店舗の活用などによる商店街の活性化、賑わい創出を図るため、開催時期や方法などイベントの見直しを図る。	①空き店舗の活用などによる商店街の活性化、賑わい創出を図るため、開催時期や方法などイベントの見直しを図る。	①空き店舗の活用などによる商店街の活性化、賑わい創出を図るため、開催時期や方法などイベントの見直しを図る。	①空き店舗の活用などによる商店街の活性化、賑わい創出を図るため、開催時期や方法などイベントの見直しを図る。	
年度別実績	①気多の市を「いちごフェスティバル」として開催。この日だけの限定いちごスイーツを販売。 入込客:約1500人	①気多の市を「いちごフェスティバル」として開催。この日だけの限定いちごスイーツを販売。 入込客:約1500人	①気多の市を「いちごフェスティバル」として開催。この日だけの限定いちごスイーツを販売。 入込客:約1000人				
事業費	区分	決算額(千円)	決算額(千円)	決算額(千円)	予算額(千円)	計画額(千円)	
	事業費(A+B)	1,019	1,029	1,021	0	0	
	直接経費 A	297	297	297	0	0	
	直接経費の財源内訳	国・県	0	0	0	0	0
		地方債	0	0	0	0	0
		その他	0	0	0	0	0
一般財源	297	297	297	0	0		
人件費 B	722	732	724	0	0		
職員数の内訳	正規職員	0.10	0.10	0.10	0.00	0.00	
	嘱託職員	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	
	臨時職員	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	

※人件費は鳥取市職員の給与平均額を基にした概算です。

## 4. 資源を投入することで実施した活動の大きさを表す指標【PLAN・DO】

活動指標	指標名	単位	区分	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和2年度
				1	入込客数	人	目標 1500	1500
	(指標の説明) 入込客数			実績 1500	1500	1000	0	0
2				目標 0	0	0	0	0
	(指標の説明)			実績 0	0	0	0	0
3				目標 0	0	0	0	0
	(指標の説明)			実績 0	0	0	0	0

5. 平成30年度の事務事業実施概要【DO】

※前年度の取り組みを具体的に記入(予算事務事業の事業概要と連動)

事務事業の実施概要	<p>【問合せ先】 気高町総合支所地域振興課 0857-82-0011</p> <p>【10次総の施策体系】 3202</p> <p>【予算計上の経過】 なし</p> <p>【事業の概要】 補助金名：気多の市事業補助金 目的：気多の市の実施に要する経費を補助することにより、町の活性化と商工会等の育成、空店舗の活用など商店街の再生を図る。 内容：ヤサホーパーク（浜村砂丘公園）を会場に、地元特産品を使用したフェスティバルを開催。</p> <p>【事業の成果】 平成28年度 参加者1,500人 平成29年度 参加者1,500人 平成30年度 参加者1,000人</p> <p>【今後の課題・方向性】 地域特産のいちごをテーマに「いちごフェスティバル」として開催しており、地域の賑わいを創出した。定着したイベントなるよう継続した事業開催が求められている。</p>
-----------	--

6. 活動指標の達成率【CHECK】

		指標名	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和2年度
指標達成率	1	入込客数	100%	100%	67%		
	2						
	3						

※達成率は指標の目標値と実績値により算出します。目標値が0の年度は表示されません。

7. 評価【CHECK】

評価項目と評価の視点	評価内容	評価理由(評価の視点を踏まえて記入)
<p>年度計画の進捗度</p> <p>3. 事業の年度別計画・実績【PLAN・DO】より当該年度で予定した事業が9月末時点でどのような進捗状況となったか。</p>	<input type="checkbox"/> 1. 計画を上回る <input checked="" type="checkbox"/> 2. 計画どおり <input type="checkbox"/> 3. 事業未完了 <input type="checkbox"/>	
<p>事業の成果</p> <p>6. 活動指標の達成率【CHECK】より「150%以上:大幅に上回る」、「101%~150%未満:上回る」、「80%~100%以下:目標どおり」、「50%~80%未満:下回る」、「50%未満:大幅に下回る」※最も達成度の低い指標で評価</p>	<input type="checkbox"/> 1. 目標を大幅に上回る <input type="checkbox"/> 2. 目標を上回る <input type="checkbox"/> 3. 概ね目標どおり <input checked="" type="checkbox"/> 4. 目標を下回る <input type="checkbox"/> 5. 目標を大幅に下回る	<p>市内出店者数の減少(29年:13店舗、30年:10店舗)と、それに伴う告知効果の低下により入込客数が減少したものと考えられる</p>

8. 事業の成果を踏まえた今後の方向性【ACTION】

今後の方向性	<input type="checkbox"/> 1. 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2. 改善継続 <input type="checkbox"/> 3. 現状維持 <input type="checkbox"/> 4. 縮小 <input type="checkbox"/> 5. 休止、廃止、終了		<input type="checkbox"/> 1-1 意図的に拡充 <input type="checkbox"/> 1-2 制度的に自然増加 <input checked="" type="checkbox"/> 2-1 手段等の改善 <input type="checkbox"/> 2-2 効率化、簡素化 <input type="checkbox"/> 2-3 他事業との統合		<input type="checkbox"/> 4-1 意図的に縮小 <input type="checkbox"/> 4-2 制度的に自然減少 <input type="checkbox"/> 5-1 臨年実施等、意図的に休止 <input type="checkbox"/> 5-2 意図的に廃止 <input type="checkbox"/> 5-3 制度的に終了	
	<p>担当課長の評価コメント (「今後の方向性」を判断した理由がわかるよう、数値等を用いた具体的な成果と、今後の改善プランを記載)</p>	<p>地域特産のいちごをテーマに「いちごフェスティバル」として開催し定着してきており、地域外からの来訪者も多く賑わいを創出している。今後は別のテーマの変更・追加も含めて、さらなる賑わい、継続した事業開催に向けて検討を進める。</p>				



# 事務事業評価シート

事務事業コード	022209	重点施策	該当なし	平成30年度 第10次鳥取市総合計画
事務事業名	地域振興イベント支援事業(陸蓬大堤うぐい突き)		所属名	気高町総合支所 気高町総合支所地域振興課

## 1. 基本情報

位置づけ の 体系区分	コード	名称		事業区分名称	区分
	30	地域に活気があるまち		事業期間	平成28年度 ~ 全期
	02	交流の拠点となるまちづくり		根拠法令、 根拠計画等	
	3202	魅力ある中山間地域の振興			
目標の 種別	平成28年度	令和2年度	事業分類区分	ソフト(任意)	
	3地区	5地区	運営方法	補助金交付	
	6件	30件	会計区分	一般会計	
	192人	270人	予算事業コード	01-06-01-03-06-08	
予算	予算事業名	陸蓬大堤うぐい突き補助金(気高町地域振興課)			

※「施策の目標」はその施策の主要な事業の評価指標を設定しています。

## 2. 事業目的【PLAN】

対象 (何を、誰を)	陸蓬大堤うぐい突き保存会
意図 (どのような状態 にするために)	大堤池で400年以上行われている伝統漁法「うぐい突き」を次世代に引き継ぐ。
手段 (どうするのか)	陸蓬大堤うぐい突き保存会に対して、鮎の稚魚の放流や、うぐい突きのイベント開催に必要な経費の補助を行う。

## 3. 事業の年度別計画・実績【PLAN・DO】

※年度別の取り組みを簡潔に記入

内容	年度別計画	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和2年度
		①地元の小学生と一緒に鮎を放流 ②うぐい突き実施	①地元の小学生と一緒に鮎を放流 ②うぐい突き実施	①地元の小学生と一緒に鮎を放流 ②うぐい突き実施	①地元の小学生と一緒に鮎を放流 ②うぐい突き実施	①地元の小学生と一緒に鮎を放流 ②うぐい突き実施
年度別実績	①4月に保存会の会員と地元の小学生と一緒に鮎を放流。 ②10月にうぐい突きイベント開催。	①4月に保存会の会員と地元の小学生と一緒に鮎を放流。 ②10月にうぐい突きイベント開催。	①4月に保存会の会員と地元の小学生と一緒に鮎を放流。 ②10月にうぐい突きイベント開催。	①4月に保存会の会員と地元の小学生と一緒に鮎を放流。 ②10月にうぐい突きイベント開催。		
	事業費	決算額(千円)	決算額(千円)	決算額(千円)	予算額(千円)	計画額(千円)
区分	815	825	817	0	0	
事業費(A+B)	93	93	93	0	0	
直接経費 A	0	0	0	0	0	
国・県	0	0	0	0	0	
地方債	0	0	0	0	0	
その他	93	93	93	0	0	
一般財源	722	732	724	0	0	
人件費 B	0.10	0.10	0.10	0.00	0.00	
正規職員	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	
嘱託職員	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	
臨時職員						

※人件費は鳥取市職員の給与平均額を基にした概算です。

## 4. 資源を投入することで実施した活動の大きさを表す指標【PLAN・DO】

活動指標	指標名	単位	区分	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和2年度
				目標	600	600	200	200
1	うぐい突き行事の参加者数	人	実績	600	200	250	0	0
				(指標の説明) 平成28年度は同日に近隣でイベントを開催していたため、本行事単独での参加者を目標値として設定する。				
2			目標	0	0	0	0	0
				実績	0	0	0	0
(指標の説明)								
3			目標	0	0	0	0	0
				実績	0	0	0	0
(指標の説明)								

5. 平成30年度の事務事業実施概要【DO】

※前年度の取り組みを具体的に記入(予算事務事業の事業概要と連動)

事務事業の実施概要	<p>【問合せ先】 気高町総合支所地域振興課 0857-82-0011</p> <p>【10次総の施策体系】 3202</p> <p>【予算計上の経過】 予算事業別概要目次:当初予算・P287(支所019)</p> <p>【事業の概要】 補助金名:睦逢大堤うぐい突き補助金 目的:400年以上の伝統のある「うぐい突き」をとおして、大堤池の歴史や保全の必要性、地域の伝承行事と農業の関わりなどについて市民の関心を高め、次世代に継承する。 内容:大堤池において、春に鮒を放流し、秋に「うぐい突き」と呼ばれる漁法で魚を捕獲する。</p> <p>【事業の成果】 稚魚放流(4月) 鮒の稚魚を約200匹放流(逢坂小学校児童参加) うぐい突きのイベント開催(10月) 平成28年度 参加者600人 平成29年度 参加者200人 平成30年度 参加者250人</p> <p>【今後の課題・方向性】 保存会の会員の拡充とともに、逢坂小学校、逢坂むらづくり協議会などと連携し、イベントを盛り上げ、より広く関心をもってもらえるよう工夫していく必要がある。</p>

6. 活動指標の達成率【CHECK】

		指標名	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和2年度
指標達成率	1	うぐい突き行事の参加者数	100%	33%	125%		
	2						
	3						

※達成率は指標の目標値と実績値により算出します。目標値が0の年度は表示されません。

7. 評価【CHECK】

評価項目と評価の視点	評価内容	評価理由(評価の視点を踏まえて記入)
<p>年度計画の進捗度</p> <p>3. 事業の年度別計画・実績【PLAN・DO】より当該年度で予定した事業が9月末時点でどのような進捗状況となったか。</p>	<input type="checkbox"/> 1. 計画を上回る <input checked="" type="checkbox"/> 2. 計画どおり <input type="checkbox"/> 3. 事業未完了 <input type="checkbox"/>	
<p>事業の成果</p> <p>6. 活動指標の達成率【CHECK】より「150%以上:大幅に上回る」、「101%~150%未満:上回る」、「80%~100%以下:目標どおり」、「50%~80%未満:下回る」、「50%未満:大幅に下回る」※最も達成度の低い指標で評価</p>	<input type="checkbox"/> 1. 目標を大幅に上回る <input checked="" type="checkbox"/> 2. 目標を上回る <input type="checkbox"/> 3. 概ね目標どおり <input type="checkbox"/> 4. 目標を下回る <input type="checkbox"/> 5. 目標を大幅に下回る	

8. 事業の成果を踏まえた今後の方向性【ACTION】

今後の方向性	<input type="checkbox"/> 1. 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2. 改善継続 <input type="checkbox"/> 3. 現状維持 <input type="checkbox"/> 4. 縮小 <input type="checkbox"/> 5. 休止、廃止、終了		<input type="checkbox"/> 1-1 意図的に拡充 <input type="checkbox"/> 1-2 制度的に自然増加 <input checked="" type="checkbox"/> 2-1 手段等の改善 <input type="checkbox"/> 2-2 効率化、簡素化 <input type="checkbox"/> 2-3 他事業との統合		<input type="checkbox"/> 4-1 意図的に縮小 <input type="checkbox"/> 4-2 制度的に自然減少 <input type="checkbox"/> 5-1 臨年実施等、意図的に休止 <input type="checkbox"/> 5-2 意図的に廃止 <input type="checkbox"/> 5-3 制度的に終了	
	<p>担当課長の評価コメント (「今後の方向性」を判断した理由がわかるよう、数値等を用いた具体的な成果と、今後の改善プランを記載)</p>	<p>保存会の会員の拡充とともに、逢坂小学校、逢坂むらづくり協議会などと連携し、イベントを盛り上げ、より広く関心をもってもらえるよう工夫していく必要がある。</p>				

# 事務事業評価シート

事務事業コード	022210	重点施策	該当なし	平成30年度 第10次鳥取市総合計画
事務事業名	地域振興イベント支援事業(貝がら節の郷づくり)		所属名	気高町総合支所 気高町総合支所地域振興課

## 1. 基本情報

位置づけ の 体系区分	コード	名称		事業区分名称	区分
	30	地域に活気があるまち		事業期間	平成22年度 ~ 全期
	02	交流の拠点となるまちづくり		根拠法令、 根拠計画等	
	3202	魅力ある中山間地域の振興			
目標の 種別	平成28年度	令和2年度	事業分類区分	ソフト(任意)	
	3地区	5地区	運営方法	補助金交付	
	6件	30件	会計区分	一般会計	
	192人	270人	予算事業コード	01-06-01-03-06-25	
予算	予算事業名	貝がら節の郷づくり協議会補助金			

※「施策の目標」はその施策の主要な事業の評価指標を設定しています。

## 2. 事業目的【PLAN】

対象 (何を、誰を)	貝がら節の郷づくり協議会
意図 (どのような状態 にするために)	「貝がら節」をはじめとする地域資源を活用し、観光商工業者や文化芸術団体等と連携し、地域活力の底上げを図る。また、人材育成、観光面、文化面、産業面といった気高地域の総合的な振興を図る。
手段 (どうするのか)	浜村温泉街を中心に映画祭や、しょうがなどの地域の特産品を活用したイベントを実施し、地域活性化を図る。

## 3. 事業の年度別計画・実績【PLAN・DO】

※年度別の取り組みを簡潔に記入

内容	年度別計画	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和2年度	
		①「貝がら節」などの地域資源を活用したイベントの開催	①「貝がら節」などの地域資源を活用したイベントの開催	①「貝がら節」などの地域資源を活用したイベントの開催	①「貝がら節」などの地域資源を活用したイベントの開催	①「貝がら節」などの地域資源を活用したイベントの開催	
年度別実績	①イベント開催 ・ときめきまつり ・しょうがぼかぼかカフェスタ ・浜村温泉映画祭	①イベント開催 ・ときめきまつり ・しょうがぼかぼかカフェスタ ・浜村温泉映画祭	①イベント開催 ・ときめきまつり ・しょうがぼかぼかカフェスタ ・浜村温泉映画祭	①イベント開催 ・ときめきまつり ・しょうがぼかぼかカフェスタ			
事業費	区分	決算額(千円)	決算額(千円)	決算額(千円)	予算額(千円)	計画額(千円)	
	事業費(A+B)	4,534	4,064	4,041	0	0	
	直接経費 A	2,368	1,868	1,868	0	0	
	直接経費の財源内訳	国・県	670	631	619	0	0
		地方債	0	0	0	0	0
		その他	0	0	0	0	0
一般財源	1,698	1,237	1,249	0	0		
人件費 B	2,166	2,196	2,173	0	0		
職員数の内訳	正規職員	0.30	0.30	0.30	0.00	0.00	
	嘱託職員	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	
	臨時職員	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	

※人件費は鳥取市職員の給与平均額を基にした概算です。

## 4. 資源を投入することで実施した活動の大きさを表す指標【PLAN・DO】

活動指標	指標名	単位	区分	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和2年度
				目標	実績	目標	実績	目標
1	入込客	人	目標	4167	4167	4167	4167	4167
				実績	4167	6000	7400	0
2	(指標の説明)		目標	0	0	0	0	0
				実績	0	0	0	0
3	(指標の説明)		目標	0	0	0	0	0
				実績	0	0	0	0

5. 平成30年度の事務事業実施概要【DO】

※前年度の取り組みを具体的に記入(予算事務事業の事業概要と連動)

事務事業の実施概要	<p>【問合せ先】 気高町総合支所 地域振興課 0857-82-0011</p> <p>【10次総の施策体系】 3202</p> <p>【予算計上の経過】 予算事業別概要目次:当初予算・P287(支所020)</p> <p>【事業の概要】 民謡「貝がら節」と地元特産物の「しょうが」・「温泉」をキーワードに、「気高ときめきまつり」と「しょうがぼかぼかフェスタ」を開催し、観光客の誘致を促進し、交流人口を拡大して気高地域の活力の総合的な底上げを図る。</p> <p>【事業の成果】 「気高ときめきまつり」「しょうがぼかぼかフェスタ2018」を開催          ≪誘致客数(延べ)≫          平成28年度 参加者6,200人          平成29年度 参加者6,000人          平成30年度 参加者7,400人</p> <p>【今後の課題・方向性】 「貝がら節」によりこだわったイベントを実施し、貝がら節の郷をPRし、一層活動を盛り上げていく。</p>

6. 活動指標の達成率【CHECK】

		指標名	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和2年度
指標達成率	1	入込客	100%	144%	178%		
	2						
	3						

※達成率は指標の目標値と実績値により算出します。目標値が0の年度は表示されません。

7. 評価【CHECK】

評価項目と評価の視点	評価内容	評価理由(評価の視点を踏まえて記入)
<p>年度計画の進捗度</p> <p>3. 事業の年度別計画・実績【PLAN・DO】より当該年度で予定した事業が9月末時点でどのような進捗状況となったか。</p>	<input type="checkbox"/> 1. 計画を上回る <input checked="" type="checkbox"/> 2. 計画どおり <input type="checkbox"/> 3. 事業未完了 <input type="checkbox"/>	
<p>事業の成果</p> <p>6. 活動指標の達成率【CHECK】より「150%以上:大幅に上回る」、「101%~150%未満:上回る」、「80%~100%以下:目標どおり」、「50%~80%未満:下回る」、「50%未満:大幅に下回る」※最も達成度の低い指標で評価</p>	<input checked="" type="checkbox"/> 1. 目標を大幅に上回る <input type="checkbox"/> 2. 目標を上回る <input type="checkbox"/> 3. 概ね目標どおり <input type="checkbox"/> 4. 目標を下回る <input type="checkbox"/> 5. 目標を大幅に下回る	

8. 事業の成果を踏まえた今後の方向性【ACTION】

今後の方向性	<input type="checkbox"/> 1. 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2. 改善継続 <input type="checkbox"/> 3. 現状維持 <input type="checkbox"/> 4. 縮小 <input type="checkbox"/> 5. 休止、廃止、終了		<input type="checkbox"/> 1-1 意図的に拡充 <input type="checkbox"/> 1-2 制度的に自然増加 <input checked="" type="checkbox"/> 2-1 手段等の改善 <input type="checkbox"/> 2-2 効率化、簡素化 <input type="checkbox"/> 2-3 他事業との統合		<input type="checkbox"/> 4-1 意図的に縮小 <input type="checkbox"/> 4-2 制度的に自然減少 <input type="checkbox"/> 5-1 臨年実施等、意図的に休止 <input type="checkbox"/> 5-2 意図的に廃止 <input type="checkbox"/> 5-3 制度的に終了	
	<p>担当課長の評価コメント (「今後の方向性」を判断した理由がわかるよう、数値等を用いた具体的な成果と、今後の改善プランを記載)</p>	<p>地域住民が中心となって、地域が大切にしている伝統「貝がら節」や「しょうが」・「温泉」をテーマにしたイベントを実施することによって、貝がら節の郷をPRするとともに、地域に対する愛着形成を促す。</p>				

# 事務事業評価シート

事務事業コード	022211	重点施策	該当なし	平成30年度 第10次鳥取市総合計画
事務事業名	地域振興イベント支援事業(わったいな祭)		所属名	鹿野町総合支所 鹿野町総合支所地域振興課

## 1. 基本情報

総合計画の位置づけ	体系区分	コード	名称		事業区分名称	区分
	まちづくりの目標	30	地域に活気があるまち		事業期間	平成28年度 ~ 全期
	政策	02	交流の拠点となるまちづくり		根拠法令、根拠計画等	
	施策	3202	魅力ある中山間地域の振興			
施策の目標	目標の種別		平成28年度	令和2年度	事業分類区分	ソフト(任意)
	買い物に不便を感じている無店舗地区の解消数		3地区	5地区	運営方法	直営
	まちとむらの住民による交流の件数		6件	30件	会計区分	一般会計
	地域課題の解決に取り組むリーダーの認定者数		192人	270人	予算事業コード	01-06-01-03-03-27
予算	予算事業名	わったいな祭事業費				

※「施策の目標」はその施策の主要な事業の評価指標を設定しています。

## 2. 事業目的【PLAN】

対象 (何を、誰を)	市民等を対象に秋のイベントを開催。
意図 (どのような状態にするために)	地域活性化をめざして、住民と各種団体、行政が連携してイベントを開催し、鹿野地域の魅力アップと交流人口の増加を図る。
手段 (どうするのか)	実行委員会を住民と各種団体、行政とで組織して、イベントの企画と運営を行う。

## 3. 事業の年度別計画・実績【PLAN・DO】

※年度別の取り組みを簡潔に記入

内容	年度別計画	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和2年度
		①街なみ会場・トレーニングセンター(中央公民館)・河川公園・鳥の劇場・こすもす回廊の5会場それぞれ特徴あるイベントを行う。	①街なみ会場・トレーニングセンター(中央公民館)・河川公園・鳥の劇場・こすもす回廊の5会場それぞれ特徴あるイベントを行う。	①街なみ会場・トレーニングセンター(中央公民館)・河川公園・鳥の劇場・こすもす回廊の5会場それぞれ特徴あるイベントを行う。	①街なみ会場・トレーニングセンター(中央公民館)・河川公園・鳥の劇場の4会場それぞれ特徴あるイベントを行う。	①街なみ会場・トレーニングセンター(中央公民館)・河川公園・鳥の劇場の4会場それぞれ特徴あるイベントを行う。
事業費	年度別実績	①5会場それぞれ特徴あるイベントを行う予定であったが、前日発生した中部地震の影響により住民、来訪者の安全を考慮して、やむなく中止した。	①主会場を河川公園に集約してイベントを実施(国政選挙のため、トレーニングセンター会場は保健・福祉センターへ変更)。イベント3日目のみ気象警報発令のため中止した。	①主会場を河川公園に集約してイベントを実施、トレーニングセンター・街なみ会場・鳥の劇場・勝谷地区コミュニティの5会場で開催。各会場を巡回する巡回バスを運行した。		
		区分	決算額(千円)	決算額(千円)	決算額(千円)	予算額(千円)
	事業費(A+B)	2,618	1,970	2,525	0	0
	直接経費 A	1,896	1,238	1,801	0	0
	国・県	0	0	0	0	0
	地方債	0	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0	0
	一般財源	1,896	1,238	1,801	0	0
	人件費 B	722	732	724	0	0
職員数の内訳	正規職員	0.10	0.10	0.10	0.00	0.00
	嘱託職員	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
	臨時職員	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00

※人件費は鳥取市職員の給与平均額を基にした概算です。

## 4. 資源を投入することで実施した活動の大きさを表す指標【PLAN・DO】

活動指標	指標名	単位	区分	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和2年度
				1	集客人数	人	目標	15000
			実績	0	5000	18600	0	0
	(指標の説明) 交流人口の増加を図る。							
2	参加団体数	団体	目標	40	40	40	40	40
			実績	0	41	32	0	0
	(指標の説明) イベントへの協力参加団体の増加							
3	イベントの協力参加人数	人	目標	150	150	150	150	150
			実績	0	410	256	0	0
	(指標の説明) イベントの参加人数							

5. 平成30年度の事務事業実施概要【DO】

※前年度の取り組みを具体的に記入(予算事務事業の事業概要と連動)

事務事業の実施概要	<p>【問合せ先】 鹿野町総合支所 地域振興課 0857-84-2011</p> <p>【10次総の施策体系】 3202</p> <p>【予算計上の経過】 予算事業別概要目次：当初予算・P289（支所023）</p> <p>【事業の概要】 住民、各種団体、行政が連携して「鹿野わったいな祭り」を開催。同イベントを通して、にぎわい創出と交流人口の増加、住民の地域づくり意識向上、経済活性化を図る。</p> <p>【事業の成果】 9月21日・22日・23日の3日間にわたり、河川公園や鳥の劇場、トレセン等を会場に特産品展示販売や芸能発表等のイベントを開催した。          ・平成28年度 入込客 0人（県中部地震発生により中止）                            事業費 1,896千円          ・平成29年度 入込客 5,000人（気象警報発令により3日目中止）                            事業費 1,238千円          ・平成30年度 入込客 18,600人                            事業費 1,801千円</p> <p>【今後の課題・方向性】</p>

6. 活動指標の達成率【CHECK】

		指標名	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和2年度
指標達成率	1	集客人数		33%	124%		
	2	参加団体数		103%	80%		
	3	イベントの協力参加人数		273%	171%		

※達成率は指標の目標値と実績値により算出します。目標値が0の年度は表示されません。

7. 評価【CHECK】

評価項目と評価の視点	評価内容	評価理由(評価の視点を踏まえて記入)
<p>年度計画の進捗度</p> <p>3. 事業の年度別計画・実績【PLAN・DO】より当該年度で予定した事業が9月末時点でどのような進捗状況となったか。</p>	<input type="checkbox"/> 1. 計画を上回る <input checked="" type="checkbox"/> 2. 計画どおり <input type="checkbox"/> 3. 事業未完了 <input type="checkbox"/>	関係諸団体と協調し、計画通り実施できた。
<p>事業の成果</p> <p>6. 活動指標の達成率【CHECK】より「150%以上：大幅に上回る」、「101%～150%未満：上回る」、「80%～100%以下：目標どおり」、「50%～80%未満：下回る」、「50%未満：大幅に下回る」※最も達成度の低い指標で評価</p>	<input type="checkbox"/> 1. 目標を大幅に上回る <input type="checkbox"/> 2. 目標を上回る <input checked="" type="checkbox"/> 3. 概ね目標どおり <input type="checkbox"/> 4. 目標を下回る <input type="checkbox"/> 5. 目標を大幅に下回る	城下町地区の古民家を活用した街なみイベントや演劇祭と協調開催することで、集客力の向上を図ることができた。

8. 事業の成果を踏まえた今後の方向性【ACTION】

今後の方向性	<input type="checkbox"/> 1. 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2. 改善継続 <input type="checkbox"/> 3. 現状維持 <input type="checkbox"/> 4. 縮小 <input type="checkbox"/> 5. 休止、廃止、終了		<input type="checkbox"/> 1-1 意図的に拡充 <input type="checkbox"/> 1-2 制度的に自然増加 <input checked="" type="checkbox"/> 2-1 手段等の改善 <input type="checkbox"/> 2-2 効率化、簡素化 <input type="checkbox"/> 2-3 他事業との統合		<input type="checkbox"/> 4-1 意図的に縮小 <input type="checkbox"/> 4-2 制度的に自然減少 <input type="checkbox"/> 5-1 臨年実施等、意図的に休止 <input type="checkbox"/> 5-2 意図的に廃止 <input type="checkbox"/> 5-3 制度的に終了	
	<p>担当課長の評価コメント (「今後の方向性」を判断した理由がわかるよう、数値等を用いた具体的な成果と、今後の改善プランを記載)</p>	鳥取西道路の全線開通効果を活かし、より集客力を高めるため関係諸団体と創意工夫を重ねつつ、継続開催する。				

# 事務事業評価シート

事務事業コード	022212	重点施策	該当なし	平成30年度 第10次鳥取市総合計画
事務事業名	地域振興イベント支援事業(鹿野桜まつり花火大会)		所属名	鹿野町総合支所 鹿野町総合支所地域振興課

## 1. 基本情報

位置づけ の 体系区分	コード	名称		事業区分名称	区分	
	まちづくりの目標	30	地域に活気があるまち	事業期間	全期	
	政策	02	交流の拠点となるまちづくり	根拠法令、 根拠計画等		
	施策	3202	魅力ある中山間地域の振興			
目標の 実施の 目標	目標の種別		平成28年度	令和2年度		
	買い物に不便を感じている無店舗地区の解消数		3地区	5地区	事業分類区分	ソフト(任意)
	まちとむらの住民による交流の件数		6件	30件	運営方法	補助金交付
	地域課題の解決に取り組むリーダーの認定者数		192人	270人	会計区分	一般会計
予算	予算事業名	観光イベント開催補助金(鹿野桜まつり花火大会)		予算事業コード	01-06-01-03-06-29	

※「施策の目標」はその施策の主要な事業の評価指標を設定しています。

## 2. 事業目的【PLAN】

対象 (何を、誰を)	鹿野桜まつり実行委員会が一般市民を対象として春の鹿野祭りの時期に花火大会を実施する。
意図 (どのような状態 にするために)	花火大会を実施することで鹿野の魅力アップを図り、観光振興による地域活性化に繋げる。
手段 (どうするのか)	隔年開催の鹿野祭り(宵祭り)に併せ、花火大会を実施する。実施主体は鹿野桜まつり実行委員会。消防団や交通指導員をはじめ多数ボランティアと連携して実施。

## 3. 事業の年度別計画・実績【PLAN・DO】

※年度別の取り組みを簡潔に記入

内容		平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和2年度	
		年度別計画	①桜祭り花火大会の開催を支援。	開催予定なし ※隔年開催事業	①桜祭り花火大会の開催を支援。	開催予定なし ※隔年開催事業	①桜祭り花火大会の開催を支援。
年度別実績	①桜祭り花火大会を開催を支援した。	事業実施なし ※隔年開催事業	①桜祭り花火大会を開催を支援した。(打ち上げ準備完了後、強風のため、急遽中止とした)				
事業費	区分	決算額(千円)	決算額(千円)	決算額(千円)	予算額(千円)	計画額(千円)	
	事業費(A+B)	4,520	0	1,816	0	0	
	直接経費 A	910	0	1,092	0	0	
	直接経費の財源内訳	国・県	0	0	0	0	0
		地方債	0	0	0	0	0
		その他	0	0	0	0	0
		一般財源	910	0	1,092	0	0
人件費 B	3,610	0	724	0	0		
職員数の内訳	正規職員	0.50	0.00	0.10	0.00	0.00	
	嘱託職員	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	
	臨時職員	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	

※人件費は鳥取市職員の給与平均額を基にした概算です。

## 4. 資源を投入することで実施した活動の大きさを表す指標【PLAN・DO】

活動指標	指標名	単位	区分	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和2年度
				1	集客人数	人	目標	7000
			実績	8000	0	0	0	0
	(指標の説明) 観覧者の増加を図る。							
2	ボランティア参加人数	人	目標	25	0	25	0	0
			実績	29	0	30	0	0
	(指標の説明) イベントへの協力参加者・							
3			目標	0	0	0	0	0
			実績	0	0	0	0	0
	(指標の説明)							

5. 平成30年度の事務事業実施概要【DO】

※前年度の取り組みを具体的に記入(予算事務事業の事業概要と連動)

事務事業の実施概要	<p>【問合せ先】 鹿野町総合支所 地域振興課 0857-84-2011 鹿野町総合支所 産業建設課 0857-84-2012</p> <p>【10次総の施策体系】 3202</p> <p>【予算計上の経過】 予算事業別概要目次：当初予算・P289（支所024）</p> <p>【事業の概要】 鹿野町の伝統行事「鹿野祭り」の宵祭りに合わせて花火を打ち揚げ、祭礼に彩を加え、県内外からの観光客の誘致を図り、観光の振興を図る。 補助金名：鹿野桜まつり花火大会事業補助金 補助対象者：鹿野桜まつり実行委員会 内容：午後8時ごろより鹿野小学校付近において、約1,000発の花火を打ち揚げる</p> <p>【事業の成果】 春の花火大会は全国的に珍しく、写真家や花火愛好家に人気が高い。「鹿野祭り」の大祭が醸し出す伝統的な雰囲気とあいまって春の一大イベントとなっている。 平成30年度は、強風のため花火大会中止。</p> <p>【今後の課題・報告性】 より一層、地域住民と協働のまちづくりを推進し、交流人口の増加と地域の活性化を図る。</p>

6. 活動指標の達成率【CHECK】

		指標名	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和2年度
指標達成率	1	集客人数	114%		0%		
	2	ボランティア参加人数	116%		120%		
	3						

※達成率は指標の目標値と実績値により算出します。目標値が0の年度は表示されません。

7. 評価【CHECK】

評価項目と評価の視点	評価内容	評価理由(評価の視点を踏まえて記入)
<p>年度計画の進捗度</p> <p>3. 事業の年度別計画・実績【PLAN・DO】より当該年度で予定した事業が9月末時点でどのような進捗状況となったか。</p>	<input type="checkbox"/> 1. 計画を上回る <input type="checkbox"/> 2. 計画どおり <input checked="" type="checkbox"/> 3. 事業未完了 <input type="checkbox"/>	強風のため花火大会中止
<p>事業の成果</p> <p>6. 活動指標の達成率【CHECK】より「150%以上：大幅に上回る」、「101%～150%未満：上回る」、「80%～100%以下：目標どおり」、「50%～80%未満：下回る」、「50%未満：大幅に下回る」※最も達成度の低い指標で評価</p>	<input type="checkbox"/> 1. 目標を大幅に上回る <input type="checkbox"/> 2. 目標を上回る <input type="checkbox"/> 3. 概ね目標どおり <input type="checkbox"/> 4. 目標を下回る <input checked="" type="checkbox"/> 5. 目標を大幅に下回る	強風のため花火大会中止

8. 事業の成果を踏まえた今後の方向性【ACTION】

今後の方向性	<input type="checkbox"/> 1. 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2. 改善継続 <input type="checkbox"/> 3. 現状維持 <input type="checkbox"/> 4. 縮小 <input type="checkbox"/> 5. 休止、廃止、終了		
	<input type="checkbox"/> 1-1 意図的に拡充 <input type="checkbox"/> 1-2 制度的に自然増加 <input checked="" type="checkbox"/> 2-1 手段等の改善 <input type="checkbox"/> 2-2 効率化、簡素化 <input type="checkbox"/> 2-3 他事業との統合	<input type="checkbox"/> 4-1 意図的に縮小 <input type="checkbox"/> 4-2 制度的に自然減少 <input type="checkbox"/> 5-1 臨年実施等、意図的に休止 <input type="checkbox"/> 5-2 意図的に廃止 <input type="checkbox"/> 5-3 制度的に終了	
<p>担当課長の評価コメント (「今後の方向性」を判断した理由がわかるよう、数値等を用いた具体的な成果と、今後の改善プランを記載)</p>	<p>鹿野城跡公園は、県内第1位の桜の名所と評されるまでになり、インバウンドを含め大勢の花見客が訪れる。また、2年に一度開催されるこの花火大会は、ライトアップされた城跡公園の夜桜との競演に人気があり、さらに多くの入込みがある。今後も住環境に配慮しながら改善継続していく。</p>		



# 事務事業評価シート

事務事業コード	022213	重点施策	該当なし	平成30年度 第10次鳥取市総合計画
事務事業名	地域振興イベント支援事業(青谷地域にぎわい創出)		所属名	青谷町総合支所 青谷町総合支所地域振興課

## 1. 基本情報

総合計画の位置づけ	体系区分	コード	名称		事業区分名称	区分
	まちづくりの目標	30	地域に活気があるまち		事業期間	全期
	政策	02	交流の拠点となるまちづくり		根拠法令、根拠計画等	
	施策	3202	魅力ある中山間地域の振興			
施策の目標	目標の種別		平成28年度	令和2年度	事業分類区分	ソフト(任意)
	買い物に不便を感じている無店舗地区の解消数		3地区	5地区	運営方法	補助金交付
	まちとむらの住民による交流の件数		6件	30件	会計区分	一般会計
	地域課題の解決に取り組むリーダーの認定者数		192人	270人		
予算	予算事業名	青谷地域にぎわい創出事業補助金			予算事業コード	01-06-01-03-03-28

※「施策の目標」はその施策の主要な事業の評価指標を設定しています。

## 2. 事業目的【PLAN】

対象 (何を、誰を)	青谷地域にぎわい創出実行委員会
意図 (どのような状態にするために)	青谷に豊富にある地域資源や青谷の魅力を外に発信するために、因州和紙活性化のさらなる強化を目指した「青谷因州和紙産地強化事業」とまちなかへの賑わいの誘導を目的とした「青谷ようこそ市場(通称:あおいち)事業」の2事業を実施する。
手段 (どうするのか)	活動のための必要な経費を補助する。

## 3. 事業の年度別計画・実績【PLAN・DO】

※年度別の取り組みを簡潔に記入

内容		平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和2年度	
		年度別計画	①青谷地域にぎわい創出事業	①青谷地域にぎわい創出事業	①青谷地域にぎわい創出事業	①青谷地域にぎわい創出事業	①青谷地域にぎわい創出事業
年度別実績	①因州和紙産地強化事業と青谷ようこそ市場事業を実施	①因州和紙産地強化事業と青谷ようこそ市場事業を実施	①因州和紙産地強化事業と青谷ようこそ市場事業を実施				
事業費	区分	決算額(千円)	決算額(千円)	決算額(千円)	予算額(千円)	計画額(千円)	
	事業費(A+B)	7,076	7,039	5,747	0	0	
	直接経費 A	3,016	2,925	2,850	0	0	
	直接経費の財源内訳	国・県	0	0	0	0	0
		地方債	0	0	0	0	0
		その他	1,365	2,114	1,556	0	0
	一般財源	1,651	811	1,294	0	0	
人件費 B	4,060	4,114	2,897	0	0		
職員数の内訳	正規職員	0.50	0.50	0.40	0.00	0.00	
	嘱託職員	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	
	臨時職員	0.20	0.20	0.00	0.00	0.00	

※人件費は鳥取市職員の給与平均額を基にした概算です。

## 4. 資源を投入することで実施した活動の大きさを表す指標【PLAN・DO】

	指標名	単位	区分	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和2年度
				1	因州和紙フェスタ来場者数	人	目標	800
			実績	1000	600	1000	0	0
	(指標の説明) 因州和紙フェスタ来場者数							
2	あおいち来場者数	人	目標	2500	3000	3500	4000	4500
			実績	2500	4500	4300	0	0
	(指標の説明) 年間のあおいち来場者数							
3			目標	0	0	0	0	0
			実績	0	0	0	0	0
	(指標の説明)							

5. 平成30年度の事務事業実施概要【DO】

※前年度の取り組みを具体的に記入(予算事務事業の事業概要と連動)

事務事業の実施概要	<p>【問合せ先】 青谷町総合支所 地域振興課 0857-85-0011</p> <p>【10次総の施策体系】 3202</p> <p>【予算計上の経過】 予算事業別概要目次：当初予算・P292（支所029）</p> <p>【事業の概要】 補助金名：青谷地域にぎわい創出事業補助金 目的及び内容：「青谷地域にぎわい創出事業」として、伝統産業である因州和紙の産地強化事業とまちなかの賑わいを目的とした定期開催イベントに取り組んだ。 補助対象者：青谷地域にぎわい創出実行委員会</p> <p>【事業の成果】 1 「青谷因州和紙産地強化事業」：因州和紙PR事業、因州和紙フェスタ&amp;ひおき収穫祭等を実施し、和紙の里ひおきの活性化を図るとともに、後継者育成や伝統技術の継承に取り組んだ。 2 「青谷ようこそ市場（通称：あおいち）開催事業」：青谷の海、山の豊かな自然から生み出される豊富な産物を活用し、農協、漁協、町内業者などと連携し、青谷の特産物を販売PRした。 平成28年度 3,016千円 平成29年度 2,925千円 平成30年度 2,850千円</p> <p>【今後の課題・方向性】 因州和紙の産地としての強化・伝統技術の継承に取り組むとともに、まちなか周遊を含め青谷地域の活性化による賑わいや経済効果を図っていく。  ※その他財源の繰入金は、ふるさと納税基金繰入金。</p>
-----------	---

6. 活動指標の達成率【CHECK】

		指標名	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和2年度
指標達成率	1	因州和紙フェスタ来場者数	125%	75%	125%		
	2	あおいち来場者数	100%	150%	123%		
	3						

※達成率は指標の目標値と実績値により算出します。目標値が0の年度は表示されません。

7. 評価【CHECK】

評価項目と評価の視点	評価内容	評価理由(評価の視点を踏まえて記入)
<p>年度計画の進捗度</p> <p>3. 事業の年度別計画・実績【PLAN・DO】より当該年度で予定した事業が9月末時点でどのような進捗状況となったか。</p>	<input type="checkbox"/> 1. 計画を上回る <input checked="" type="checkbox"/> 2. 計画どおり <input type="checkbox"/> 3. 事業未完了 <input type="checkbox"/>	
<p>事業の成果</p> <p>6. 活動指標の達成率【CHECK】より「150%以上：大幅に上回る」、「101%~150%未満：上回る」、「80%~100%以下：目標どおり」、「50%~80%未満：下回る」、「50%未満：大幅に下回る」※最も達成度の低い指標で評価</p>	<input type="checkbox"/> 1. 目標を大幅に上回る <input checked="" type="checkbox"/> 2. 目標を上回る <input type="checkbox"/> 3. 概ね目標どおり <input type="checkbox"/> 4. 目標を下回る <input type="checkbox"/> 5. 目標を大幅に下回る	

8. 事業の成果を踏まえた今後の方向性【ACTION】

今後の方向性	<input type="checkbox"/> 1. 拡充 <input type="checkbox"/> 2. 改善継続 <input checked="" type="checkbox"/> 3. 現状維持 <input type="checkbox"/> 4. 縮小 <input type="checkbox"/> 5. 休止、廃止、終了		<input type="checkbox"/> 1-1 意図的に拡充 <input type="checkbox"/> 1-2 制度的に自然増加 <input type="checkbox"/> 2-1 手段等の改善 <input type="checkbox"/> 2-2 効率化、簡素化 <input type="checkbox"/> 2-3 他事業との統合		<input type="checkbox"/> 4-1 意図的に縮小 <input type="checkbox"/> 4-2 制度的に自然減少 <input type="checkbox"/> 5-1 臨年実施等、意図的に休止 <input type="checkbox"/> 5-2 意図的に廃止 <input type="checkbox"/> 5-3 制度的に終了	
	<p>担当課長の評価コメント (「今後の方向性」を判断した理由がわかるよう、数値等を用いた具体的な成果と、今後の改善プランを記載)</p>	<p>「青谷因州和紙産地強化事業」では、因州和紙の魅力の情報発信を行い、和紙産地のPRを推進した。また、「青谷ようこそ市場事業」を開催し、多くの来場者で賑わい、地域特産品をPR出来た。今後は、因州和紙産地としての強化・伝統技術継承に取り組む事、青谷地域資源のブランド化による賑わい創出を図っていく。</p>				

# 事務事業評価シート

事務事業コード	022214	重点施策	該当なし	平成30年度 第10次鳥取市総合計画
事務事業名	地域振興イベント支援事業(青谷地域観光イベント)		所属名	青谷町総合支所 青谷町総合支所地域振興課

## 1. 基本情報

総合計画の位置づけ	体系区分	コード	名称		事業区分名称	区分
	まちづくりの目標	30	地域に活気があるまち		事業期間	平成28年度 ~ 全期
	政策	02	交流の拠点となるまちづくり		根拠法令、根拠計画等	
	施策	3202	魅力ある中山間地域の振興			
施策の目標	目標の種別		平成28年度	令和2年度	事業分類区分	ソフト(任意)
	買い物に不便を感じている無店舗地区の解消数		3地区	5地区	運営方法	補助金交付
	まちとむらの住民による交流の件数		6件	30件	会計区分	一般会計
	地域課題の解決に取り組むリーダーの認定者数		192人	270人		
予算	予算事業名	観光イベント開催補助金(観光キャンペーン事業分)			予算事業コード	01-06-01-03-06-20

※「施策の目標」はその施策の主要な事業の評価指標を設定しています。

## 2. 事業目的【PLAN】

対象 (何を、誰を)	1 西いなば観光キャンペーン事業補助金(西いなば再発見フォトコンテスト) 補助対象:鳥取市西商工会青年部 2 青谷地域「魅力・輝き発掘」公募事業補助金 補助対象:応募なし
意図 (どのような状態にするために)	1 西いなば再発見フォトコンテスト:西いなば(鳥取市西地域)の地域資源の再発見とその資源を捉えた写真を地域内外から募集しコンテストを開催することで、地域の活性化、観光振興を図ることを目的とする。 2 青谷地域「魅力・輝き発掘」公募事業:青谷地域の観光資源、風土資産、特産品等を活用し、それらのPRと観光人口、交流人口の拡大を目的とする。
手段 (どうするのか)	その活動のための必要な経費を補助する。

## 3. 事業の年度別計画・実績【PLAN・DO】

※年度別の取り組みを簡潔に記入

内容		平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和2年度	
		年度別計画	① 西いなば観光キャンペーン事業(西いなば再発見フォトコンテスト)計画 ② 青谷地域「魅力・輝き発掘」公募事業計画	① 西いなば観光キャンペーン事業(西いなば再発見フォトコンテスト)計画 ② 青谷地域「魅力・輝き発掘」公募事業計画	① 西いなば観光キャンペーン事業(西いなば再発見フォトコンテスト)計画 ② 青谷地域「魅力・輝き発掘」公募事業計画	① 西いなば観光キャンペーン事業計画 ② 青谷地域「魅力・輝き発掘」公募事業計画	
年度別実績	① 西いなば観光キャンペーン事業(西いなば再発見フォトコンテスト)実施 ② 青谷地域「魅力・輝き発掘」公募事業実施:2団体に交付	① 西いなば観光キャンペーン事業(西いなば再発見フォトコンテスト)実施 ② 青谷地域「魅力・輝き発掘」公募事業実施:2団体に交付	① 西いなば観光キャンペーン事業(西いなば再発見フォトコンテスト)実施 ② 青谷地域「魅力・輝き発掘」公募事業実施:2団体に交付	① 西いなば観光キャンペーン事業(西いなば再発見フォトコンテスト)実施 ② 青谷地域「魅力・輝き発掘」公募事業実施:応募なし			
事業費	区分	決算額(千円)	決算額(千円)	決算額(千円)	予算額(千円)	計画額(千円)	
	事業費(A+B)	1,478	1,455	1,024	0	0	
	直接経費 A	756	723	300	0	0	
	直接経費の財源内訳	国・県	0	0	0	0	0
		地方債	0	0	0	0	0
		その他	0	0	0	0	0
一般財源	756	723	300	0	0		
人件費 B	722	732	724	0	0		
職員数の内訳	正規職員	0.10	0.10	0.10	0.00	0.00	
	嘱託職員	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	
	臨時職員	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	

※人件費は鳥取市職員の給与平均額を基にした概算です。

## 4. 資源を投入することで実施した活動の大きさを表す指標【PLAN・DO】

活動指標	指標名	単位	区分	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和2年度
				1	西いなば再発見フォトコンテスト応募点数	点	目標	100
			実績	52	57	50	0	0
	(指標の説明) 西いなば再発見フォトコンテストに応募した写真点数							
2			目標	0	0	0	0	0
			実績	0	0	0	0	0
	(指標の説明)							
3			目標	0	0	0	0	0
			実績	0	0	0	0	0
	(指標の説明)							

5. 平成30年度の事務事業実施概要【DO】

※前年度の取り組みを具体的に記入(予算事務事業の事業概要と連動)

事務事業の実施概要	<p>【問合せ先】 青谷町総合支所 地域振興課 0857-85-0011</p> <p>【10次総の施策体系】 3202</p> <p>【予算計上の経過】 なし</p> <p>【事業の概要】</p> <p>1 西いなば観光キャンペーン事業補助金 西いなばエリアの観光スポット・風景・人物等の地域資源の再発見や資源を捉えた写真を募集し、受賞作品はイベント会場等で展示し、写真を通して西いなば地域の魅力をPRした。</p> <p>2 青谷地域「魅力・輝き発掘」公募事業補助金の交付 青谷町の豊かな自然、伝統文化、特産品などの観光資源や風土資産などを活用し、青谷の観光振興を図るための取組やイベントを実施する団体に対して補助金を交付した。</p>
	<p>【事業の成果】</p> <p>1 西いなば観光キャンペーン事業 (西いなば再発見フォトコンテスト)</p> <p>平成28年度 479千円 平成29年度 479千円 平成30年度 300千円</p> <p>2 青谷地域「魅力・輝き発掘」公募事業 事業公募に対して応募なし。 平成28年度 277千円 (2団体) 平成29年度 244千円 (2団体) 平成30年度 0千円</p> <p>【今後の課題・方向性】 事業内容が固定化している。継続事業は対象としないなど、対象事業の選定基準、事業内容を見直す必要がある。</p>

6. 活動指標の達成率【CHECK】

		指標名	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和2年度
指標達成率	1	西いなば再発見フォトコンテスト応募点数	52%	81%	71%		
	2						
	3						

※達成率は指標の目標値と実績値により算出します。目標値が0の年度は表示されません。

7. 評価【CHECK】

評価項目と評価の視点	評価内容	評価理由(評価の視点を踏まえて記入)
<p>年度計画の進捗度</p> <p>3. 事業の年度別計画・実績【PLAN・DO】より当該年度で予定した事業が9月末時点でどのような進捗状況となったか。</p>	<input type="checkbox"/> 1. 計画を上回る <input checked="" type="checkbox"/> 2. 計画どおり <input type="checkbox"/> 3. 事業未完了 <input type="checkbox"/>	
<p>事業の成果</p> <p>6. 活動指標の達成率【CHECK】より「150%以上:大幅に上回る」、「101%~150%未満:上回る」、「80%~100%以下:目標どおり」、「50%~80%未満:下回る」、「50%未満:大幅に下回る」※最も達成度の低い指標で評価</p>	<input type="checkbox"/> 1. 目標を大幅に上回る <input type="checkbox"/> 2. 目標を上回る <input type="checkbox"/> 3. 概ね目標どおり <input checked="" type="checkbox"/> 4. 目標を下回る <input type="checkbox"/> 5. 目標を大幅に下回る	<p>継続事業であり、また事業内容に目新しさが少ないため応募点数が頭打ちになっていると考えられる。</p>

8. 事業の成果を踏まえた今後の方向性【ACTION】

今後の方向性	<input type="checkbox"/> 1. 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2. 改善継続 <input type="checkbox"/> 3. 現状維持 <input type="checkbox"/> 4. 縮小 <input type="checkbox"/> 5. 休止、廃止、終了		<input type="checkbox"/> 1-1 意図的に拡充 <input type="checkbox"/> 1-2 制度的に自然増加 <input checked="" type="checkbox"/> 2-1 手段等の改善 <input type="checkbox"/> 2-2 効率化、簡素化 <input type="checkbox"/> 2-3 他事業との統合		<input type="checkbox"/> 4-1 意図的に縮小 <input type="checkbox"/> 4-2 制度的に自然減少 <input type="checkbox"/> 5-1 臨年実施等、意図的に休止 <input type="checkbox"/> 5-2 意図的に廃止 <input type="checkbox"/> 5-3 制度的に終了	
	<p>担当課長の評価コメント (「今後の方向性」を判断した理由がわかるよう、数値等を用いた具体的な成果と、今後の改善プランを記載)</p>	<p>従来のフォトコンテストに対する魅力が少なくなっているため、応募写真を活用したより効果的なPRが図られる手法を検討するか、またはフォトコンテスト自体を抜本的に見直していく必要がある。 公募事業に関しては鳥取西道路開通に合わせた取組や団体を掘り起こすことを検討したい。</p>				

# 事務事業評価シート

事務事業コード	022215	重点施策	該当なし	平成30年度 第10次鳥取市総合計画
事務事業名	地域振興イベント支援事業(青谷ようこそ夏まつり)		所属名	青谷町総合支所 青谷町総合支所地域振興課

## 1. 基本情報

位置づけ の 体系区分	コード	名称		事業区分名称	区分
	30	地域に活気があるまち		事業期間	平成16年度 ~ 全期
	02	交流の拠点となるまちづくり		根拠法令、 根拠計画等	
	3202	魅力ある中山間地域の振興			
目標の 種別	平成28年度	令和2年度	事業分類区分	ソフト(任意)	
	3地区	5地区	運営方法	補助金交付	
	6件	30件	会計区分	一般会計	
	192人	270人	予算事業コード	01-06-01-03-03-30	
予算	予算事業名	青谷ようこそ夏まつり事業費			

※「施策の目標」はその施策の主要な事業の評価指標を設定しています。

## 2. 事業目的【PLAN】

対象 (何を、誰を)	鳥取市西商工会
意図 (どのような状態 にするために)	観光振興及び商業振興を図ることを目的とする。また、交流人口の増加に努める。
手段 (どうするのか)	青谷ようこそ夏まつりに必要な経費を補助する。

## 3. 事業の年度別計画・実績【PLAN・DO】

※年度別の取り組みを簡潔に記入

		平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和2年度	
内容	年度別計画	①青谷ようこそ夏まつり補助	①青谷ようこそ夏まつり補助	①青谷ようこそ夏まつり補助	①青谷ようこそ夏まつり補助	①青谷ようこそ夏まつり補助	
	年度別実績	①青谷ようこそ夏まつり補助金交付 ・若手中心の実行委員会整備 ・新規企画の実施	①青谷ようこそ夏まつり補助金交付	①青谷ようこそ夏まつり補助金交付			
事業費	区分	決算額(千円)	決算額(千円)	決算額(千円)	予算額(千円)	計画額(千円)	
	事業費(A+B)	1,722	1,732	1,674	0	0	
	直接経費 A	1,000	1,000	950	0	0	
	直接経費の財源内訳	国・県	0	0	0	0	0
		地方債	0	0	0	0	0
		その他	0	0	0	0	0
	一般財源	1,000	1,000	950	0	0	
人件費 B	722	732	724	0	0		
職員数の内訳	正規職員	0.10	0.10	0.10	0.00	0.00	
	嘱託職員	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	
	臨時職員	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	

※人件費は鳥取市職員の給与平均額を基にした概算です。

## 4. 資源を投入することで実施した活動の大きさを表す指標【PLAN・DO】

		指標名	単位	区分	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和2年度
活動指標	1	集客数	人	目標	3000	3000	3000	3000	3000
				実績	3000	3000	3500	0	0
	(指標の説明) 青谷ようこそ夏まつり集客数								
2				目標	0	0	0	0	0
				実績	0	0	0	0	0
(指標の説明)									
3				目標	0	0	0	0	0
				実績	0	0	0	0	0
(指標の説明)									

5. 平成30年度の事務事業実施概要【DO】

※前年度の取り組みを具体的に記入(予算事務事業の事業概要と連動)

事務事業の実施概要	<p>【問合せ先】 青谷町総合支所地域振興課 0857-85-0011</p> <p>【10次総の施策体系】 3202</p> <p>【予算計上の経過】 なし</p> <p>【事業の概要】 30年度で21回目の開催となった夏のイベント「青谷ようこそ夏まつり」の事業実施に対する補助金。</p> <p>【事業の成果】 継続して実施され、多くの地域住民に愛され親しまれている。実施団体と地域との連携が図られ、地域振興にも繋がる事業である。また、ステージイベント開催等により町外からの入場者もあり、交流人口の増加が見込まれる。 (1) 事業主体 青谷ようこそ夏まつり実行委員会 (2) 内 容 ステージイベント、屋台などの会場イベント (3) 実 績 平成28年度：入場者実績 3,000人 決算額1,000千円 平成29年度：入場者実績 3,000人 決算額1,000千円 平成30年度：入場者実績 3,500人 決算額 950千円</p> <p>【今後の課題・方向性】 28年度に結成された新実行委員会の実施体制での運営や新しい企画を取り入れた内容により、地区外からの入場者を更に呼び込む等、交流人口増加に努めている。更には、衰退する青谷駅前地区の活性化への足掛かりとなるよう、また、西いなば全体へ広がるイベントとして位置付けられるよう、鳥取市西商工会や地域住民との連携を図っていく。</p>
-----------	---

6. 活動指標の達成率【CHECK】

		指標名	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和2年度
指標達成率	1	集客数	100%	100%	117%		
	2						
	3						

※達成率は指標の目標値と実績値により算出します。目標値が0の年度は表示されません。

7. 評価【CHECK】

評価項目と評価の視点	評価内容	評価理由(評価の視点を踏まえて記入)
<p>年度計画の進捗度</p> <p>3. 事業の年度別計画・実績【PLAN・DO】より当該年度で予定した事業が9月末時点でどのような進捗状況となったか。</p>	<input type="checkbox"/> 1. 計画を上回る <input checked="" type="checkbox"/> 2. 計画どおり <input type="checkbox"/> 3. 事業未完了 <input type="checkbox"/>	
<p>事業の成果</p> <p>6. 活動指標の達成率【CHECK】より「150%以上：大幅に上回る」、「101%～150%未満：上回る」、「80%～100%以下：目標どおり」、「50%～80%未満：下回る」、「50%未満：大幅に下回る」※最も達成度の低い指標で評価</p>	<input type="checkbox"/> 1. 目標を大幅に上回る <input checked="" type="checkbox"/> 2. 目標を上回る <input type="checkbox"/> 3. 概ね目標どおり <input type="checkbox"/> 4. 目標を下回る <input type="checkbox"/> 5. 目標を大幅に下回る	

8. 事業の成果を踏まえた今後の方向性【ACTION】

今後の方向性	<input type="checkbox"/> 1. 拡充 <input type="checkbox"/> 2. 改善継続 <input checked="" type="checkbox"/> 3. 現状維持 <input type="checkbox"/> 4. 縮小 <input type="checkbox"/> 5. 休止、廃止、終了		
	<input type="checkbox"/> 1-1 意図的に拡充 <input type="checkbox"/> 1-2 制度的に自然増加 <input type="checkbox"/> 2-1 手段等の改善 <input type="checkbox"/> 2-2 効率化、簡素化 <input type="checkbox"/> 2-3 他事業との統合	<input type="checkbox"/> 4-1 意図的に縮小 <input type="checkbox"/> 4-2 制度的に自然減少 <input type="checkbox"/> 5-1 臨年実施等、意図的に休止 <input type="checkbox"/> 5-2 意図的に廃止 <input type="checkbox"/> 5-3 制度的に終了	
<p>担当課長の評価コメント (「今後の方向性」を判断した理由がわかるよう、数値等を用いた具体的な成果と、今後の改善プランを記載)</p>	<p>青谷地域の観光と商業振興を目的にスタートした本事業は、夏の一大イベントとして地域に定着し多くの住民に親しまれている。多様なステージイベントやバザーには多くの来場者が訪れ、地域の活性化に繋がっている。さらに青谷駅前を中心に一層賑やかな場を創出し、西部地域の交流の場とするため、企画内容の充実と事業規模の拡大を図りたい。</p>		

# 事務事業評価シート

事務事業コード	036600	重点施策	まちづくり	平成30年度 第10次鳥取市総合計画
事務事業名	小さな拠点整備事業		所属名	市民生活部 地域振興課

## 1. 基本情報

位置づけ の 体系区分	コード	名称		事業区分名称	区分
	30	地域に活気があるまち		事業期間	平成30年度 ~ 令和4年度
	02	交流の拠点となるまちづくり		根拠法令、 根拠計画等	
	3202	魅力ある中山間地域の振興			
目標の 種別	平成28年度	令和2年度	事業分類区分	ソフト(任意)	
	3地区	5地区	運営方法	補助金交付	
	6件	30件	会計区分	一般会計	
	192人	270人	予算事業コード	01-02-01-07-37-46	
予算	予算事業名	小さな拠点整備事業(地域振興局地域振興課)			

※「施策の目標」はその施策の主要な事業の評価指標を設定しています。

## 2. 事業目的【PLAN】

対象 (何を、誰を)	中山間地域に居住する住民
意図 (どのような状態 にするために)	将来にわたり安心して暮らし続けることができる生活サービスの支え合いやサロンの実施、共助交通の実施などにより、地域コミュニティを維持していく
手段 (どうするのか)	小さな拠点促進支援事業の担い手育成に係る経費に対し補助する

## 3. 事業の年度別計画・実績【PLAN・DO】

※年度別の取り組みを簡潔に記入

内容	年度別計画			平成30年度 ①佐治地区1カ所	平成31年度 ①佐治地区1カ所	令和2年度 ①佐治地区1カ所 国英地区1カ所	
	年度別実績			①佐治地区1カ所			
事業費	区分	決算額(千円)	決算額(千円)	決算額(千円)	予算額(千円)	計画額(千円)	
	事業費(A+B)	0	0	6,135	0	0	
	直接経費 A	0	0	2,513	0	0	
	直接経費の財源内訳	国・県	0	0	1,256	0	0
		地方債	0	0	1,200	0	0
		その他	0	0	0	0	0
	一般財源	0	0	57	0	0	
人件費 B	0	0	3,622	0	0		
職員数の内訳	正規職員	0.00	0.00	0.50	0.00	0.00	
	嘱託職員	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	
	臨時職員	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	

※人件費は鳥取市職員の給与平均額を基にした概算です。

## 4. 資源を投入することで実施した活動の大きさを表す指標【PLAN・DO】

活動指標	1	指標名	単位	区分	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和2年度	
		[KPI]小さな拠点づくり支援事業活用	件	目標	0	0	1	3	3	
			実績	0	0	1	0	0		
	(指標の説明) 基準値:H29の活用数									
	2		目標		0	0	0	0	0	
			実績		0	0	0	0	0	
(指標の説明)										
3		目標		0	0	0	0	0		
		実績		0	0	0	0	0		
(指標の説明)										

5. 平成30年度の事務事業実施概要【DO】

※前年度の取り組みを具体的に記入(予算事務事業の事業概要と連動)

事務事業の実施概要	<p>【問合せ先】 振興係 0857-30-8172</p> <p>【10次総の施策体系】 3202</p> <p>【予算計上の経過】 予算事業別概要目次：当初予算・P42（地008）</p> <p>【事業の概要】 安心して暮らし続けられる地域を維持し、住民の「生活の質」の向上を図るため、小さな拠点の立ち上げや機能の充実、将来的に活動を担っていくリーダーの育成を支援し、持続的な運営を構築する。 (補助金交付) 小さな拠点促進支援事業の担い手育成に係る経費を助成する。 ※補助率10/10（県間接補助1/2、市1/2）、補助金上限 3,000千円</p> <p>【事業の成果】 平成29年度 小さな拠点計画づくり支援 510千円（佐治町小さな拠点事業推進委員会） 平成30年度 小さな拠点計画づくり支援 2,513千円（佐治町小さな拠点事業推進委員会）</p> <p>【今後の課題・方向性】 地域に出向き、今後も本事業の周知を進めていき、地域の実情を把握したうえで、活用が有効であり、実施が可能な地域を見出していく。</p>
-----------	---

6. 活動指標の達成率【CHECK】

		指標名	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和2年度
指標達成率	1	[KPI]小さな拠点づくり支援事業活用			100%		
	2						
	3						

※達成率は指標の目標値と実績値により算出します。目標値が0の年度は表示されません。

7. 評価【CHECK】

評価項目と評価の視点	評価内容	評価理由(評価の視点を踏まえて記入)
<p>年度計画の進捗度</p> <p>3. 事業の年度別計画・実績【PLAN・DO】より当該年度で予定した事業が9月末時点でどのような進捗状況となったか。</p>	<input type="checkbox"/> 1. 計画を上回る <input checked="" type="checkbox"/> 2. 計画どおり <input type="checkbox"/> 3. 事業未完了 <input type="checkbox"/>	
<p>事業の成果</p> <p>6. 活動指標の達成率【CHECK】より「150%以上:大幅に上回る」、「101%~150%未満:上回る」、「80%~100%以下:目標どおり」、「50%~80%未満:下回る」、「50%未満:大幅に下回る」※最も達成度の低い指標で評価</p>	<input type="checkbox"/> 1. 目標を大幅に上回る <input type="checkbox"/> 2. 目標を上回る <input checked="" type="checkbox"/> 3. 概ね目標どおり <input type="checkbox"/> 4. 目標を下回る <input type="checkbox"/> 5. 目標を大幅に下回る	

8. 事業の成果を踏まえた今後の方向性【ACTION】

今後の方向性	<input checked="" type="checkbox"/> 1. 拡充 <input type="checkbox"/> 2. 改善継続 <input type="checkbox"/> 3. 現状維持 <input type="checkbox"/> 4. 縮小 <input type="checkbox"/> 5. 休止、廃止、終了	<input checked="" type="checkbox"/> 1-1 意図的に拡充 <input type="checkbox"/> 1-2 制度的に自然増加 <input type="checkbox"/> 2-1 手段等の改善 <input type="checkbox"/> 2-2 効率化、簡素化 <input type="checkbox"/> 2-3 他事業との統合	<input type="checkbox"/> 4-1 意図的に縮小 <input type="checkbox"/> 4-2 制度的に自然減少 <input type="checkbox"/> 5-1 臨年実施等、意図的に休止 <input type="checkbox"/> 5-2 意図的に廃止 <input type="checkbox"/> 5-3 制度的に終了
	<p>担当課長の評価コメント (「今後の方向性」を判断した理由がわかるよう、数値等を用いた具体的な成果と、今後の改善プランを記載)</p>	<p>本事業の周知を進めていき、地域の実情を把握したうえで、実施が可能な地域を見出していく。</p>	